

# 令和元年度 三鷹市高齢者の生活と福祉実態調査報告書

- ◆ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査
- ◆ 要支援・要介護認定者と介護者の生活と福祉に関する実態調査  
（要支援認定者調査、要介護認定者/介護者調査）
- ◆ 介護人財の確保・定着等に関するアンケート調査  
（事業所調査、介護・看護職員調査）

令和2年3月



三 鷹 市



## は じ め に

この報告書は、令和元年度に実施した「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」、「要支援・要介護認定者と介護者の生活と福祉に関する実態調査」及び「介護人財の確保・定着等に関するアンケート調査」の結果をとりまとめたものです。

これまで市では、元気な高齢者が自らの経験を活かせる社会参加の場の提供や民間資源を活用した地域人財の育成などに努めるとともに、地域の高齢者に関する地域課題の発見・把握のため「地域包括ケア会議」の実施や、増加しつつある認知症高齢者への対応として「認知症サポーター養成講座」などによる支援事業を展開してきました。また、平成30年度から令和2年度までを計画期間とする「三鷹市高齢者計画・第七期介護保険事業計画」では、高齢者一人ひとりが、いつまでも健康で生きがいを持ち、住み慣れた地域で安心して生活を送ることができる地域社会の実現を目指す「地域包括ケアシステムの深化・推進」を基本目標に掲げました。

これからは、医療、介護、福祉の多職種の連携を深めながら「在宅医療・介護連携の推進」、「認知症施策の推進」、「介護予防・生活支援サービスの整備」、「高齢者の住まいの安定的な確保」、「地域包括支援センターの機能強化」といった事業を中心に、地域で高齢者を支える仕組みづくりや介護保険サービスの充実に努めていくことが課題となっています。

高齢者が生きがいを持ち、住み慣れた地域で安心して年齢を重ねられるよう、元気な高齢者が参加できる社会活動の場の提供に努めるとともに、一人暮らしの高齢者や認知症高齢者への生活支援体制の整備や、介護と医療の連携、成年後見制度の推進など、地域社会で高齢者を支え合う仕組みである「地域包括ケアシステム」の深化・推進に取り組みます。

また、高齢化の進行に伴い、要支援・要介護者数も増加することから、介護サービス費の増加も見込まれています。介護予防・日常生活支援総合事業の推進や介護事業者への指導による給付の適正化に努めるとともに、介護保険制度の改正に適切に対応し、介護保険事業の円滑な実施に取り組みます。

このような取組を推進していく中で、令和2年度には、三鷹市高齢者計画・第八期介護保険事業計画の策定を予定しています。計画の策定には、市民の皆様のご意見や実態を幅広く知ることが重要であると考え、令和元年度に複数の調査をいたしました。全ての調査において市民の皆様から多大なご協力をいただき、三鷹市政に対する関心と期待の高さをあらためて感じております。この調査の結果を踏まえ、市民の皆様の生活がより良いものとなるよう、万全の体制で計画の策定に取り組んでまいります。

終わりに、今回の調査の実施に当たり、ご協力をいただきました市民の皆様や関係者の皆様方に厚くお礼申し上げます。

令和2年3月  
三 鷹 市

# 目 次

## 第Ⅰ章 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査

|      |                    |    |
|------|--------------------|----|
| 1    | 調査の概要              | 3  |
| 2    | 回答者の属性             | 4  |
| 3    | 健康状態や生活状況について      |    |
| (1)  | 健康度自己評価            | 7  |
| (2)  | 治療中の病気             | 8  |
| (3)  | 介護・介助の必要性          | 9  |
| (4)  | 歩行、手段的日常生活動作能力     | 10 |
| (5)  | 認知機能               | 12 |
| (6)  | 転倒                 | 13 |
| (7)  | 外出頻度               | 15 |
| (8)  | 身体活動習慣             | 17 |
| (9)  | 体格指数               | 18 |
| (10) | 口腔機能               | 19 |
| (11) | 喫煙                 | 21 |
| (12) | 社会活動・社会参加          | 22 |
| (13) | こころの状態             | 28 |
| (14) | 生活上の不安             | 30 |
| 4    | 介護予防事業や介護保険制度について  |    |
| (1)  | 高齢者向け資料等の周知状況      | 37 |
| (2)  | 「通いの場」への希望         | 42 |
| (3)  | 福祉ボランティア活動への参加意向   | 44 |
| (4)  | ボランティア・ポイント制度への意見  | 48 |
| (5)  | 地域づくり活動への参加意向      | 50 |
| (6)  | 介護保険料の負担感          | 52 |
| (7)  | 介護保険制度の評価          | 53 |
| (8)  | 介護サービスの給付と負担に関する意見 | 54 |
| (9)  | 療養場所の希望            | 55 |
| (10) | 認知症の方と接する機会        | 56 |
| (11) | 認知症について学ぶ機会        | 57 |
| (12) | 認知症に対する態度          | 58 |
| (13) | 認知症の受診に対する意識       | 60 |
| 5    | 家族や社会的支援について       |    |
| (1)  | 家族構成               | 61 |
| (2)  | 誰とも話をしない日数         | 63 |
| (3)  | 孤食                 | 64 |

|                            |    |
|----------------------------|----|
| (4) 社会関係 .....             | 65 |
| (5) 社会的支援 .....            | 68 |
| (6) 家族のひきこもり .....         | 73 |
| 6 居住地域や現在の暮らしについて .....    |    |
| (1) 地域の問題 .....            | 74 |
| (2) 地域住民の結束、信頼 .....       | 78 |
| (3) 住居 .....               | 80 |
| (4) 経済状態 .....             | 81 |
| (5) 年収 .....               | 82 |
| (6) 現在の暮らしの評価 .....        | 83 |
| 7 市の施策について .....           |    |
| (1) 高齢者に対する政策や支援への要望 ..... | 87 |
| (2) 市の施策への自由意見 .....       | 88 |
| 8 結果の概要と今後の課題 .....        | 91 |

## 第2章 要支援・要介護認定者と介護者の生活と福祉に関する調査

### 第1節 要支援認定者調査

|                                          |     |
|------------------------------------------|-----|
| 1 調査の概要 .....                            | 103 |
| 2 回答者、要支援認定者の属性 .....                    | 105 |
| 3 介護・医療ニーズ .....                         |     |
| (1) 身体機能障害 .....                         | 108 |
| (2) 認知機能障害 .....                         | 114 |
| (3) 通院・受療状況 .....                        | 115 |
| 4 介護予防・介護保険・福祉サービスに関するニーズと評価 .....       |     |
| (1) 要介護認定 .....                          | 116 |
| (2) ケアマネジャー・ケアプラン .....                  | 117 |
| (3) ショートステイ（介護予防短期入所生活介護・短期入所療養介護） ..... | 119 |
| (4) 訪問介護サービス（訪問型サービス） .....              | 121 |
| (5) 通所サービス（通所型サービス・通所リハビリテーション） .....    | 123 |
| (6) 訪問看護サービス（介護予防訪問看護） .....             | 125 |
| (7) その他の介護・医療・福祉サービス・支援 .....            | 127 |
| (8) 介護予防・日常生活支援総合事業 .....                | 129 |
| (9) 介護保険サービス利用料 .....                    | 131 |
| (10) 経済的な理由によるサービスの利用抑制 .....            | 132 |
| (11) 有料老人ホーム等への入居希望 .....                | 133 |
| (12) 災害時の避難 .....                        | 134 |
| (13) 障がい福祉サービス .....                     | 136 |

|     |              |     |
|-----|--------------|-----|
| 5   | 介護者の状況       |     |
| (1) | 主な介護者        | 137 |
| (2) | 主な介護者の就労状況   | 139 |
| (3) | 副介護者         | 140 |
| (4) | 副副介護者        | 142 |
| 6   | 要支援認定者の健康・生活 |     |
| (1) | 健康度自己評価      | 143 |
| (2) | こころの状態       | 144 |
| (3) | 低栄養          | 145 |
| (4) | 外出頻度         | 146 |
| (5) | 社会関係         | 147 |
| (6) | 社会的支援        | 148 |
| (7) | 生活満足度        | 150 |
| (8) | 生活上の不安       | 151 |
| (9) | 暮らし向き、年収等    | 152 |
| 7   | 結果の概要と今後の課題  | 153 |

## 第2節 要介護認定者/介護者調査

|      |                       |     |
|------|-----------------------|-----|
| 1    | 調査の概要                 | 161 |
| 2    | 回答者、要介護認定者の属性         | 163 |
| 3    | 介護・医療ニーズ              |     |
| (1)  | 身体機能障害                | 167 |
| (2)  | 認知機能障害                | 173 |
| (3)  | 認知症の診断と問題             | 175 |
| (4)  | 通院・受療状況               | 177 |
| (5)  | 医療処置                  | 178 |
| 4    | 介護保険・福祉サービスに関するニーズと評価 |     |
| (1)  | 要介護認定                 | 179 |
| (2)  | ケアマネジャー・ケアプラン         | 180 |
| (3)  | ショートステイ               | 182 |
| (4)  | 訪問介護サービス              | 185 |
| (5)  | 通所サービス                | 188 |
| (6)  | 訪問看護サービス              | 190 |
| (7)  | その他の介護・医療・福祉サービス・支援   | 192 |
| (8)  | 介護保険サービス利用料           | 194 |
| (9)  | 経済的な理由によるサービスの利用抑制    | 195 |
| (10) | 施設サービス                | 196 |
| (11) | 災害時の避難                | 197 |
| (12) | 障がい福祉サービス             | 199 |

|      |                |     |
|------|----------------|-----|
| 5    | 介護者の状況         |     |
| (1)  | 主な介護者          | 200 |
| (2)  | 主な介護者の就労状況     | 204 |
| (3)  | 副介護者           | 207 |
| (4)  | 副副介護者          | 210 |
| (5)  | 健康度自己評価        | 211 |
| (6)  | こころの状態         | 212 |
| (7)  | 介護負担感          | 213 |
| (8)  | 自由時間           | 214 |
| (9)  | 社会的支援          | 216 |
| (10) | 介護による燃え尽き感・利得感 | 218 |
| (11) | 住居、暮らし向き、年収等   | 220 |
| 6    | 結果の概要と今後の課題    | 222 |

### 第3章 介護人財の確保・定着等に関するアンケート調査

#### 第1節 介護サービス事業所調査

|      |                     |     |
|------|---------------------|-----|
| 1    | 調査の概要               | 231 |
| 2    | 回答事業所の属性            | 232 |
| 3    | 三鷹市への要望             |     |
| (1)  | 市の事業の周知度、意見         | 234 |
| (2)  | 市への要望               | 241 |
| 4    | 事業所の現状と課題           |     |
| (1)  | 主とする介護サービスの種類       | 244 |
| (2)  | 介護サービス従業者           | 245 |
| (3)  | 法人の従業員数規模           | 249 |
| (4)  | 訪問介護員と介護職員の採用・離職の状況 | 250 |
| (5)  | 従業員の過不足状況           | 252 |
| (6)  | 採用において利用した手段・媒体     | 253 |
| (7)  | 採用した職員の人数・質についての評価  | 255 |
| (8)  | 早期離職防止や定着促進のための方策   | 256 |
| (9)  | 従業員の定着状況            | 258 |
| (10) | 人財育成のための取組          | 259 |
| (11) | サービス向上のための取組        | 260 |
| (12) | 事業所運営上の問題           | 261 |
| (13) | 外国人介護人財の活用          | 263 |
| (14) | 自由意見                | 265 |
| 5    | 結果の概要と今後の課題         | 266 |

## 第2節 介護・看護職員調査

|   |                                        |     |
|---|----------------------------------------|-----|
| 1 | 調査の概要 .....                            | 271 |
| 2 | 現在の仕事について                              |     |
|   | (1) 事業所、主な仕事（職種）、職位 .....              | 272 |
|   | (2) 仕事（職種）に関する希望 .....                 | 273 |
|   | (3) 主な仕事（職種）の経験年数、今働いている法人での勤務年数 ..... | 274 |
|   | (4) 就業形態 .....                         | 276 |
|   | (5) 1週間の労働時間 .....                     | 277 |
|   | (6) 資格等について .....                      | 279 |
|   | (7) 月収 .....                           | 281 |
| 3 | 仕事上の悩みや職場の取組等                          |     |
|   | (1) 労働条件や仕事の負担 .....                   | 282 |
|   | (2) 利用者からのハラスメント等 .....                | 287 |
|   | (3) 相談できる人 .....                       | 288 |
|   | (4) 職場での取組と働く上での悩み、不安、不満等の解消 .....     | 289 |
|   | (5) 勤務先に関する希望 .....                    | 292 |
|   | (6) 仕事や職場の満足度 .....                    | 293 |
|   | (7) 燃え尽き感 .....                        | 296 |
| 4 | 就職の理由等                                 |     |
|   | (1) 法人に就職した理由 .....                    | 298 |
|   | (2) 法人に就職したきっかけ .....                  | 300 |
| 5 | 三鷹市への要望                                |     |
|   | (1) 市の事業の利用意向 .....                    | 302 |
|   | (2) 市への要望（自由記述） .....                  | 303 |
| 6 | 回答者の属性、生活状況 .....                      | 307 |
| 7 | 結果の概要と今後の課題 .....                      | 311 |

## 資料 調査票

|   |                                                         |     |
|---|---------------------------------------------------------|-----|
| 1 | 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 .....                                  | 315 |
| 2 | 要支援・要介護認定者と介護者の生活と福祉に関する実態調査<br>（要支援認定者調査票（本人）） .....   | 321 |
| 3 | 要支援・要介護認定者と介護者の生活と福祉に関する実態調査<br>（要介護認定者調査票（主介護者）） ..... | 331 |
| 4 | 介護人財の確保・定着等に関するアンケート調査（事業所調査票） .....                    | 343 |
| 5 | 介護人財の確保・定着等に関するアンケート調査（介護・看護職員調査票） ..                   | 347 |

## 第 1 章

# 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査



## 1 調査の概要

### (1) 目的

65歳以上の住民における健康や生活の状況、医療・介護・福祉等に関するニーズ、地域環境、市への要望等を把握し、次期介護保険事業計画等の施策立案に資する基礎資料を得ることを目的とした。

### (2) 調査対象者

令和元年（2019年）9月1日時点で三鷹市在住の65歳以上住民40,991人のうち、特別養護老人ホーム入居者等を除外した後、無作為に抽出した4,000人を対象とした。

### (3) 調査方法

郵送により調査票の配布・回収を行った。調査票の回答・記入は、原則、対象となった高齢者本人であるが、健康上の理由等により本人が回答できない場合は、家族等に代理での回答・記入を依頼した。

### (4) 実施期間

令和元年（2019年）9月2日～9月23日（10月末までの返送分は回収に含めた。）

### (5) 回収状況

有効回収数： 2,238票 （回収率 56.0%）

#### 【集計を見る際の注意事項】

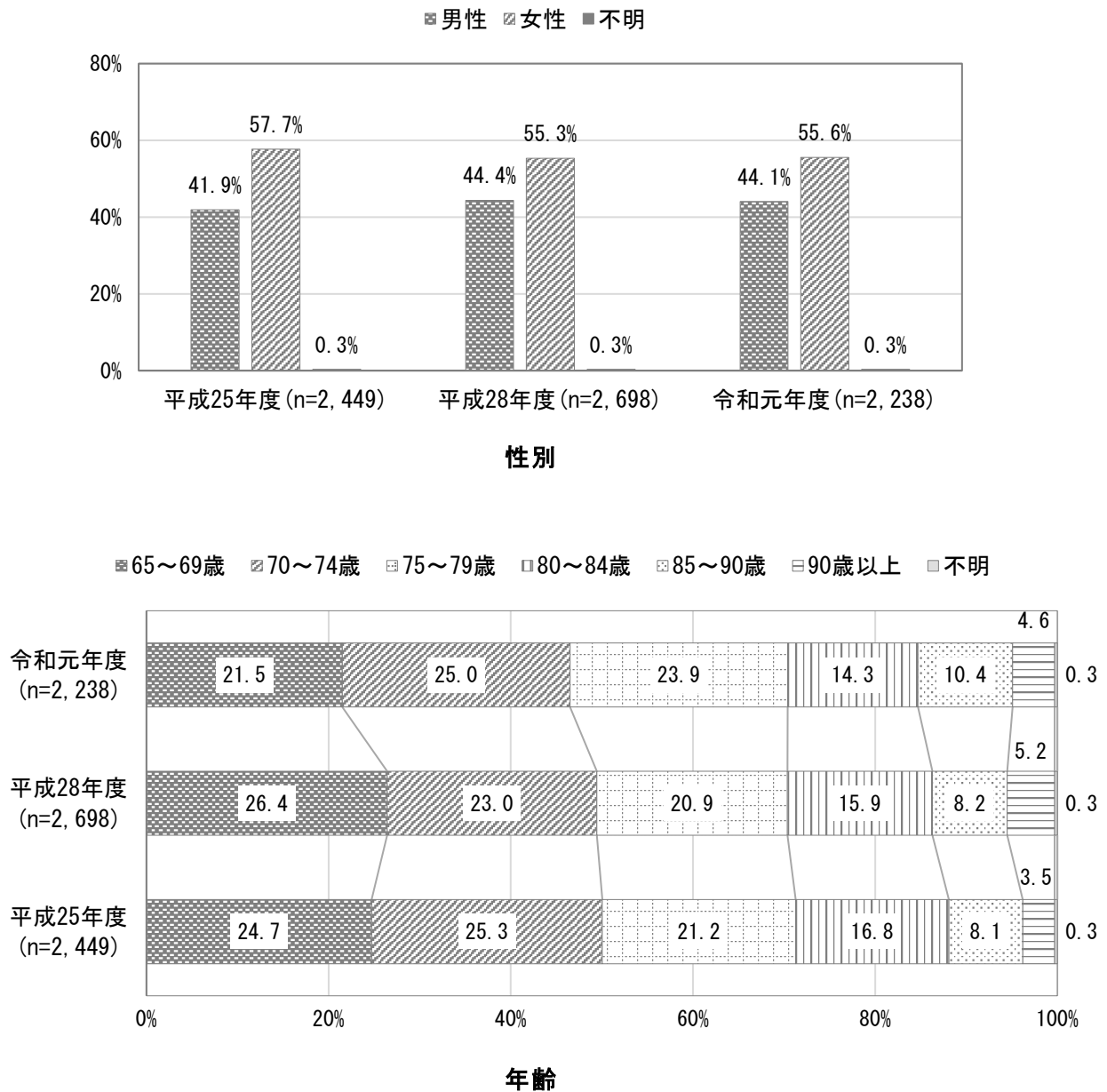
- ・「n」は、回答者数を表す。
- ・複数回答（2つ以上回答を選んでもよい設問）の場合は（複数回答）と記すが、特に記載のない場合は、単数回答（1つだけ回答を選ぶ設問）である。
- ・回答比率(%)は小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示している。そのため、単数回答であっても、合計が100.0%にならない場合がある。
- ・複数回答の場合は、合計が100.0%を超える場合がある。
- ・表やグラフでは、表示の都合上、調査票の選択肢の文言を簡略化しているものもある。
- ・属性別のクロス集計結果は、回答者の属性が不明な場合は除外して表示しているため、属性別の人数の合計が回答者の総数と一致しない場合がある。

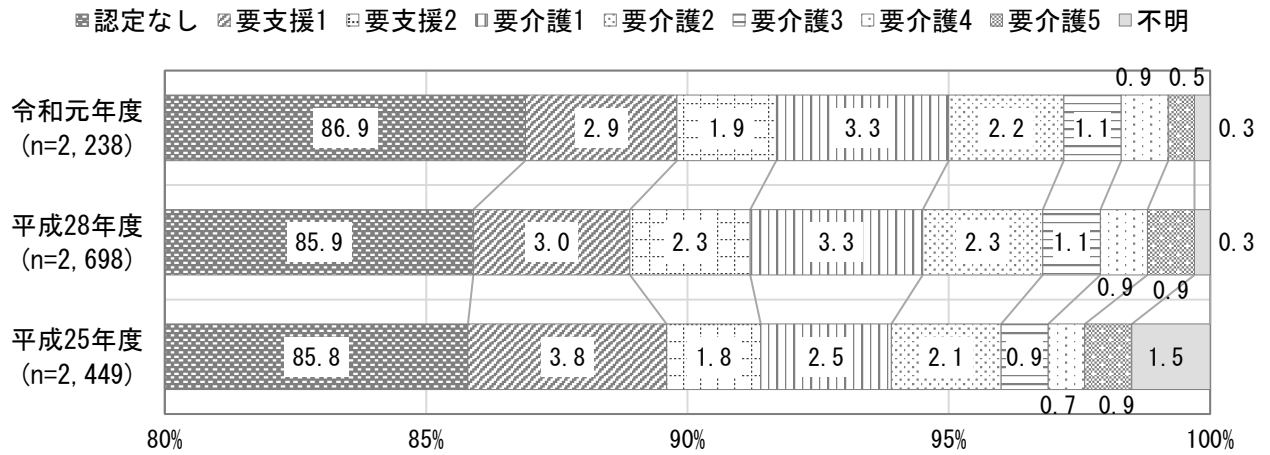
## 2 回答者の属性

調査回答者の属性を次の図に示した（注：調査対象者の代わりに別の人が代理で回答している場合は、本来の調査対象者の属性を示した）。

男女比は、男性 44.1%、女性 55.6%であった。年齢階級は、「65～74 歳」が 46.5%、「75 歳以上」53.2%であった。要介護認定は、12.8%の人が要支援または要介護認定を受けていた。所得段階は、「第1段階」の割合が 14.1%と最も高かった。

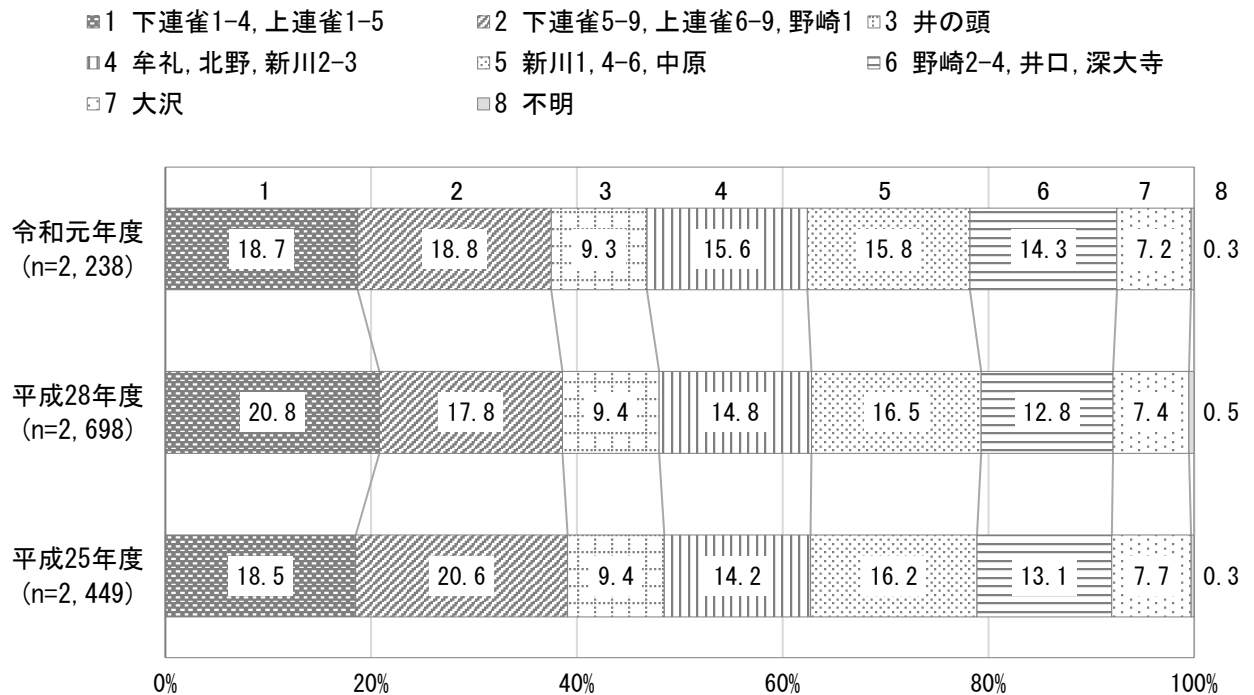
性別、年齢階級、要介護認定者、日常生活圏域は、平成 25 年度・平成 28 年度の調査結果とほぼ同程度であった（所得段階は、平成 25 年度・平成 28 年度とは分類区分が異なるため比較できなかった）。



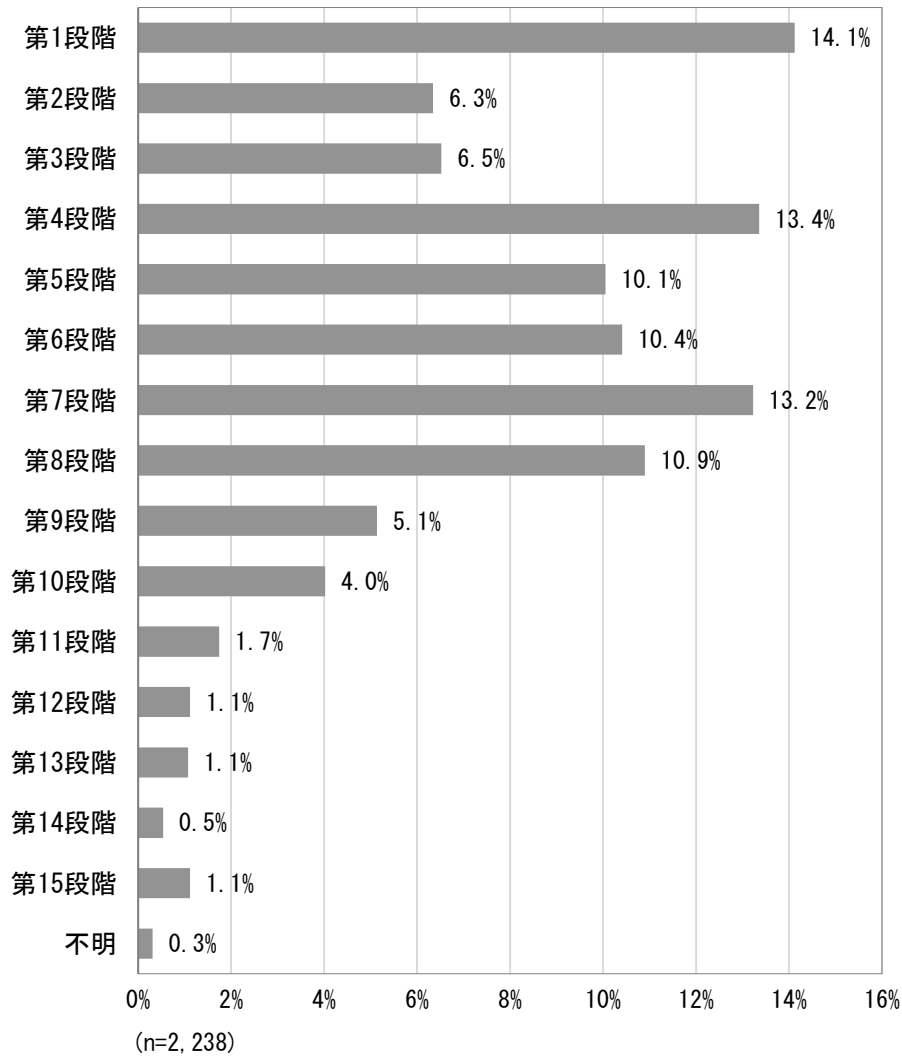


認定状況

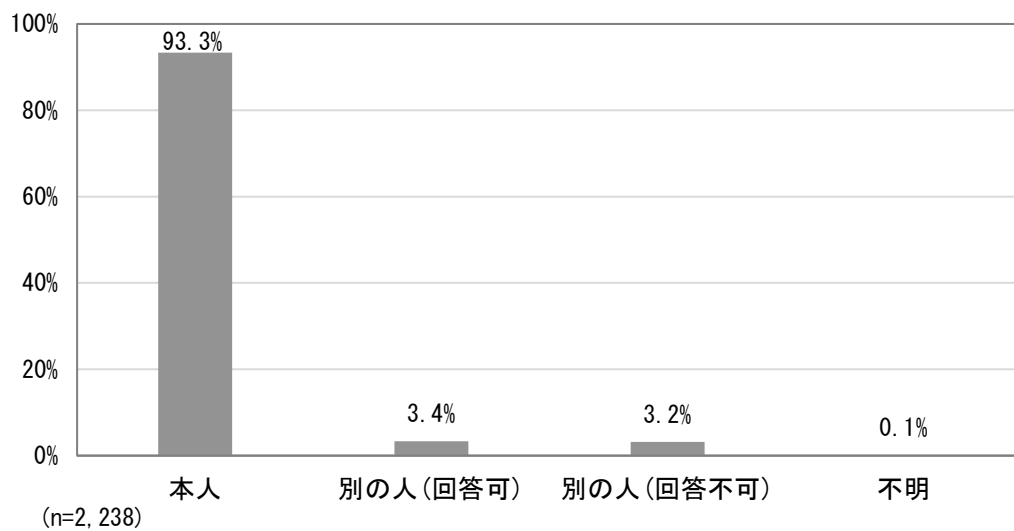
注) パーセンテージの小さい項目の数字を見やすくするために横軸の始点を80%にした。



日常生活圏域



所得段階



調査回答者（問1）

### 3 健康状態や生活状況について

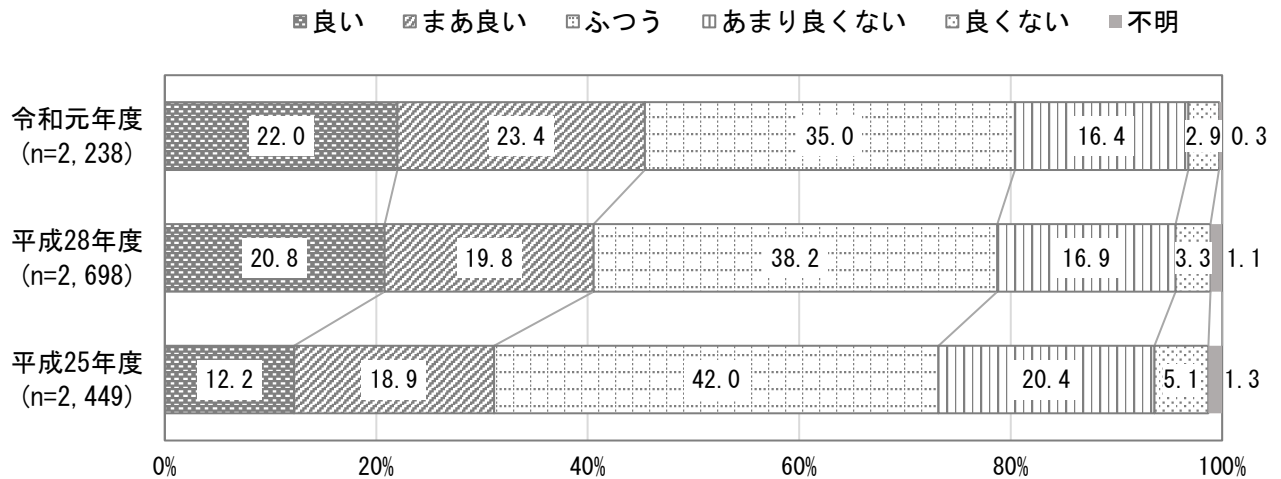
#### (1) 健康度自己評価

問2 あなた（あて名の方）の現在の健康状態は、いかがですか。

「良い」と「まあ良い」の合計が45.4%であった。平成25年・平成28年は「良い」「まあ良い」の合計が31.1%と40.6%であったので、健康状態の良い人が年々増加していた。

平成28年の国民生活基礎調査の65歳以上の結果では、「良い」「まあ良い」の合計は25.2%であったので、全国と比べても三鷹市は健康意識が良好な高齢者が多いといえる。

認定状況別では、「自立（認定なし）」の人では「あまり良くない」「良くない」が14.8%であるのに対し、「要支援・要介護認定者」では半数を占めた。日常生活圏域別では、顕著な地域差はなかった。



|                            |                      | 人数    | 良い    | まあ良い  | ふつう   | あまり<br>良くない | 良くない  | 不明   |
|----------------------------|----------------------|-------|-------|-------|-------|-------------|-------|------|
| 総数                         |                      | 2,238 | 22.0% | 23.4% | 35.0% | 16.4%       | 2.9%  | 0.3% |
| 認定<br>状況                   | 自立                   | 1,944 | 24.3% | 25.0% | 35.6% | 13.2%       | 1.6%  | 0.3% |
|                            | 要支援 1・2              | 108   | 7.4%  | 6.5%  | 31.5% | 44.4%       | 10.2% | 0.0% |
|                            | 要介護 1・2              | 123   | 6.5%  | 14.6% | 31.7% | 36.6%       | 9.8%  | 0.8% |
|                            | 要介護 3～5              | 56    | 5.4%  | 16.1% | 28.6% | 30.4%       | 19.6% | 0.0% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 27.5% | 23.0% | 31.6% | 14.8%       | 2.9%  | 0.2% |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 20.0% | 22.6% | 37.1% | 17.1%       | 3.1%  | 0.0% |
|                            | 井の頭                  | 208   | 21.6% | 28.8% | 31.3% | 16.3%       | 1.9%  | 0.0% |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 19.5% | 19.8% | 41.3% | 16.9%       | 2.3%  | 0.3% |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 22.9% | 22.9% | 31.9% | 16.7%       | 4.5%  | 1.1% |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 19.9% | 24.9% | 35.2% | 17.1%       | 2.8%  | 0.0% |
|                            | 大沢                   | 161   | 21.7% | 24.2% | 36.0% | 15.5%       | 1.9%  | 0.6% |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

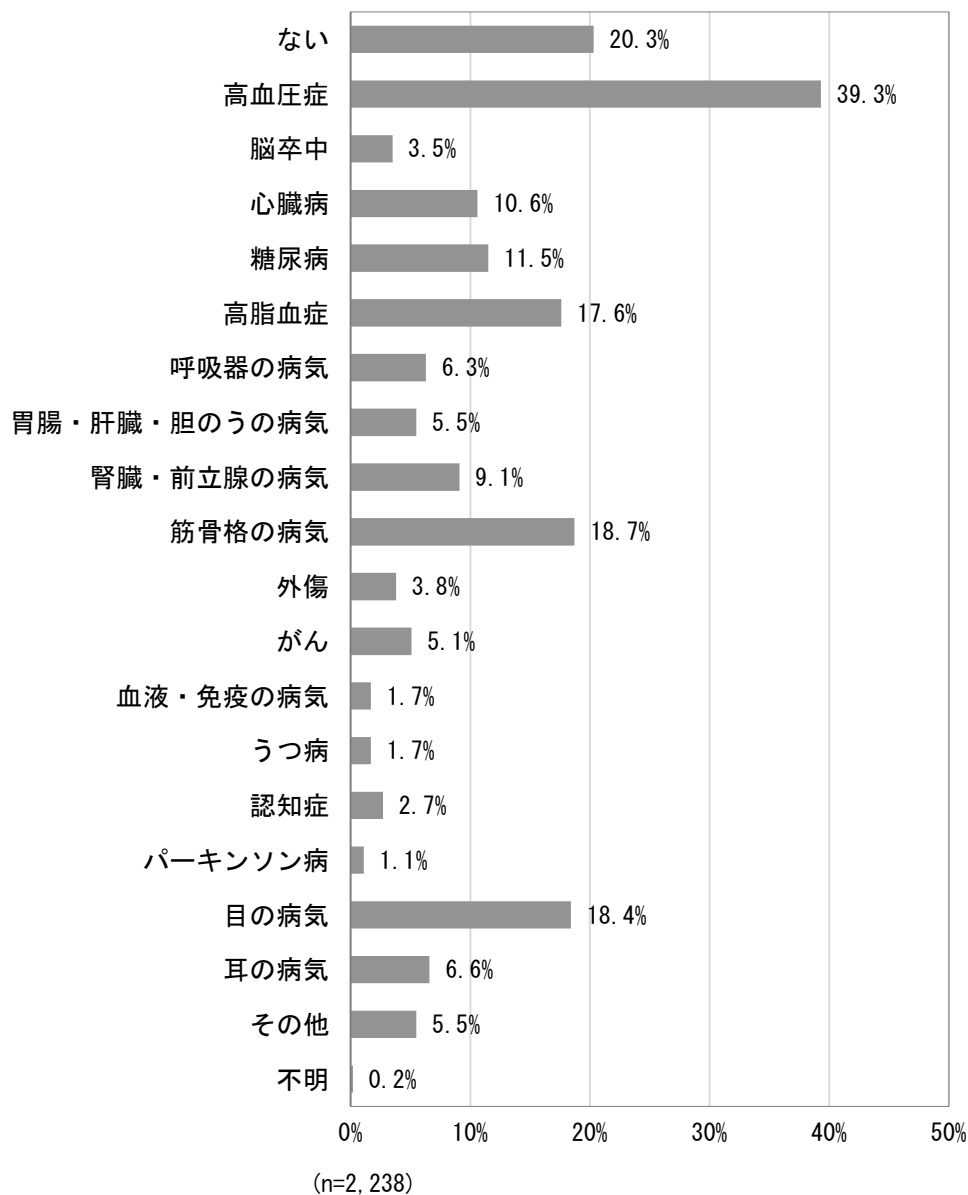
## (2) 治療中の病気

問3 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。(複数回答)

現在治療中、または後遺症のある病気は「ない」と答えた人が20.3%、「不明」が0.2%であることから、治療中または後遺症のある病気を抱える人は79.5%であった。

「高血圧症」が39.3%と最多で、次に「筋骨格の病気」が18.7%、「目の病気」が18.4%、「高脂血症」が17.6%となっていた。

平成28年の国民生活基礎調査の結果でも「高血圧症」の通院者率が最も多く、三鷹市も全国と同様の傾向であった。

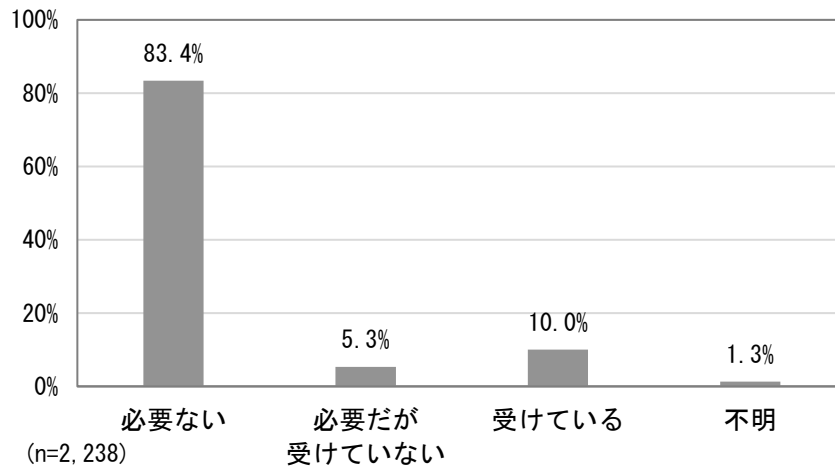


## (3) 介護・介助の必要性

問4 あなた（あて名の方）は、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。

「介護・介助は必要ない」という回答が 83.4%、「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が 5.3%、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が 10.0%であった。

認定状況別では、「自立（認定なし）」の人の中にも「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」という人が 3.9%、「現在、何らかの介護を受けている」という人が 2.3%いた。日常生活圏域別では、顕著な地域差はなかった。



|        |                      | 人数    | 介護・介助は必要ない | 必要だが、受けていない | 何らかの介護を受けている | 不明   |
|--------|----------------------|-------|------------|-------------|--------------|------|
| 総数     |                      | 2,238 | 83.4%      | 5.3%        | 10.0%        | 1.3% |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 92.8%      | 3.9%        | 2.3%         | 1.0% |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 34.3%      | 21.3%       | 40.7%        | 3.7% |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 14.6%      | 14.6%       | 68.3%        | 2.4% |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 1.8%       | 5.4%        | 89.3%        | 3.6% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 82.3%      | 6.2%        | 10.3%        | 1.2% |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 86.0%      | 4.0%        | 8.1%         | 1.9% |
|        | 井の頭                  | 208   | 81.7%      | 6.3%        | 10.6%        | 1.4% |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 84.5%      | 5.4%        | 9.2%         | 0.9% |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 82.2%      | 5.4%        | 11.3%        | 1.1% |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 82.6%      | 5.3%        | 10.9%        | 1.2% |
|        | 大沢                   | 161   | 83.9%      | 5.0%        | 9.9%         | 1.2% |

注）クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

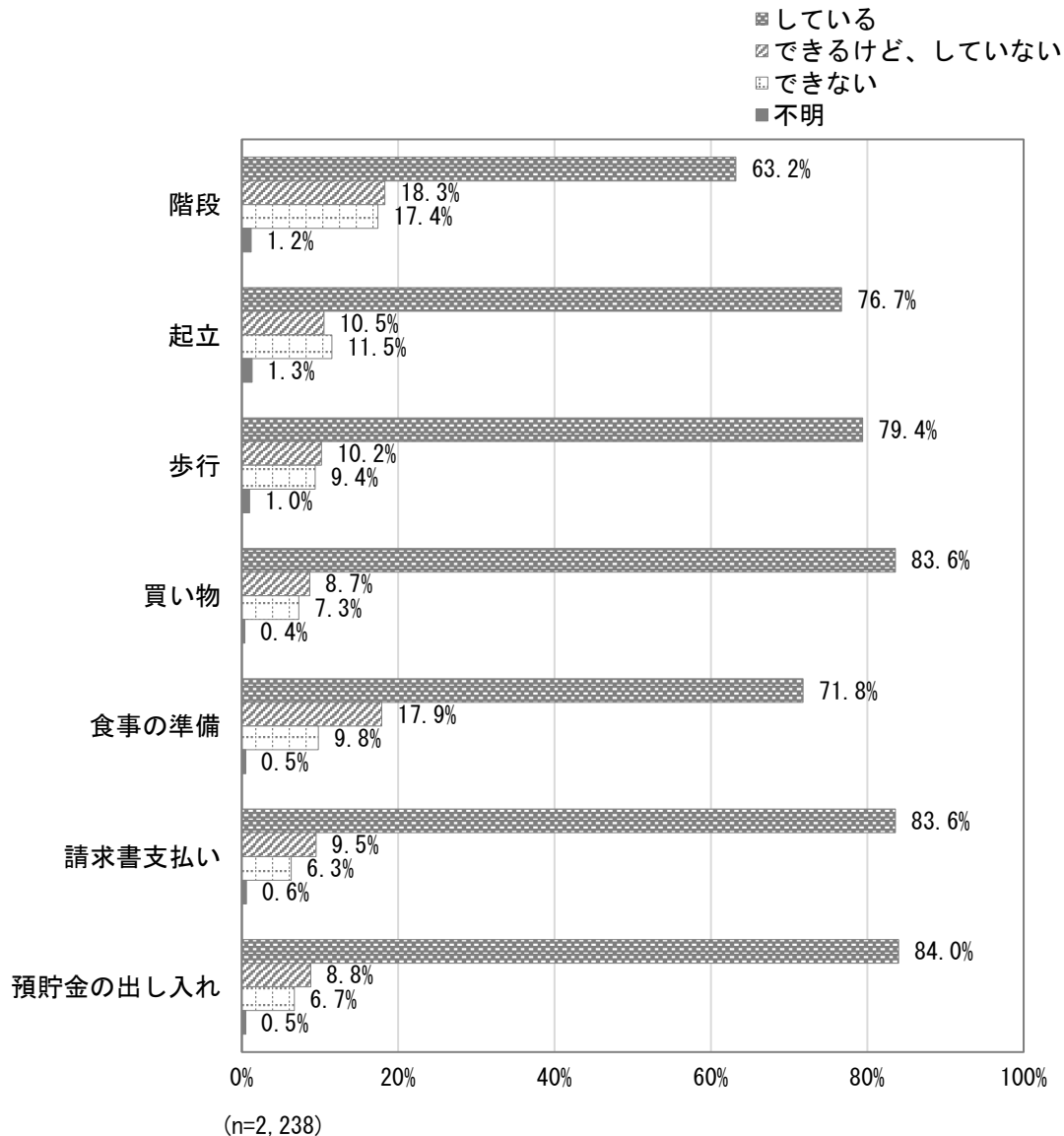
(4) 歩行、手段的日常生活動作能力

問5 あなた（あて名の方）は、次のことができますか。

- (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか
- (2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか
- (3) 15分位続けて歩いていますか
- (5) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか
- (6) 自分で食事の用意をしていますか
- (7) 自分で請求書の支払いをしていますか
- (8) 自分で預貯金の出し入れをしていますか

注) (4)「バスや電車を使って1人で外出」については、次ページに記載

自分で「できるし、している」という回答は、「預貯金の出し入れ」で84.0%と最も割合が高く、「買い物」と「請求書の支払い」がそれぞれ83.6%と次に高かった。「できない」という回答は、「階段の昇り」が17.4%と最多であった。



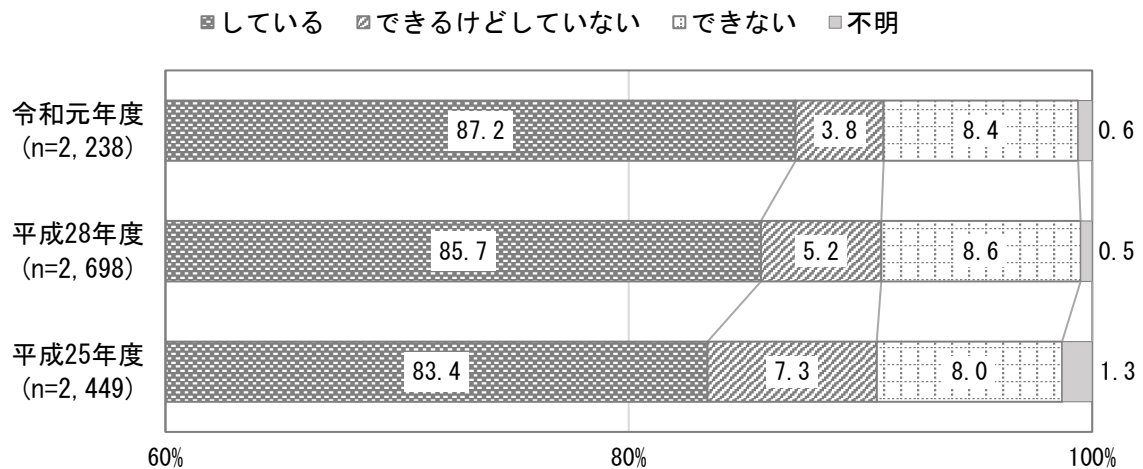
問5 あなた（あて名の方）は、次のことができますか。

(4) バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）

1人で外出を「できるし、している」人が87.2%、「できるけど、していない」が3.8%、「できない」が8.4%であった。平成25年・平成28年では「している」が83.4%と85.7%で、「できるけど、していない」が7.3%と5.2%であったので、「している」人が増加し、「できるけど、していない」人が減少していた。

認定状況別では、1人で外出を「している」人は「自立（認定なし）」で94.3%、「要支援1・2」では65.7%、「要介護1・2」では30.9%、「要介護3～5」では3.6%であった。

日常生活圏域別では、1人で外出を「している」人は、「牟礼、北野、新川 2-3」で89.7%と最多で、「井の頭」で82.7%と最少であった。



注) パーセンテージの小さい項目の数字を見やすくするために横軸の始点を60%にした。

|                            |                      | 人数    | できるし、<br>している | できるけど、<br>していない | できない  | 不明   |
|----------------------------|----------------------|-------|---------------|-----------------|-------|------|
| 総数                         |                      | 2,238 | 87.2%         | 3.8%            | 8.4%  | 0.6% |
| 認定<br>状況                   | 自立                   | 1,944 | 94.3%         | 3.0%            | 2.2%  | 0.5% |
|                            | 要支援 1・2              | 108   | 65.7%         | 12.0%           | 21.3% | 0.9% |
|                            | 要介護 1・2              | 123   | 30.9%         | 9.8%            | 58.5% | 0.8% |
|                            | 要介護 3～5              | 56    | 3.6%          | 5.4%            | 89.3% | 1.8% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 85.9%         | 5.5%            | 8.1%  | 0.5% |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 87.9%         | 4.5%            | 6.7%  | 1.0% |
|                            | 井の頭                  | 208   | 82.7%         | 6.7%            | 9.6%  | 1.0% |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 89.7%         | 2.3%            | 7.4%  | 0.6% |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 87.6%         | 1.7%            | 10.5% | 0.3% |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 87.2%         | 3.4%            | 9.0%  | 0.3% |
|                            | 大沢                   | 161   | 88.2%         | 3.1%            | 8.1%  | 0.6% |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

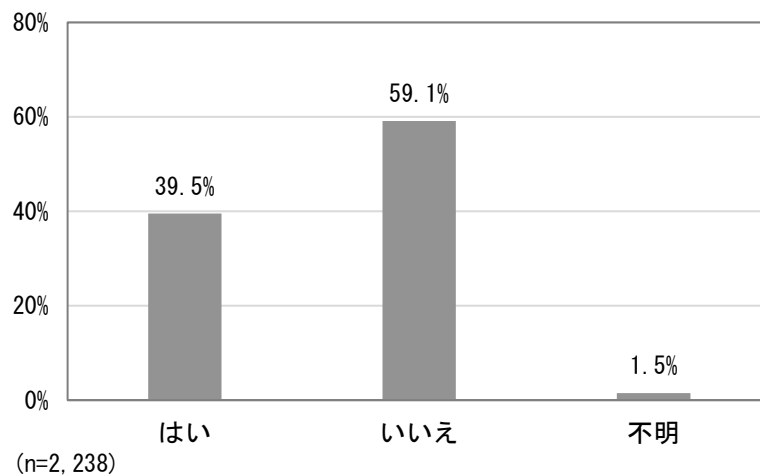
## (5) 認知機能

## 問6 物忘れが多いと感じますか。

「物忘れが多いと感じますか」という質問に対して、「はい」という回答が39.5%、「いいえ」が59.1%であった。

認定状況別では、「はい」と答えた人が、「自立（認定なし）」では36.0%であったが、「要支援 1・2」では50.0%、「要介護 1・2」では67.5%、「要介護 3～5」では78.6%で、要介護度が重くなるに従って、物忘れの問題も増加していた。

日常生活圏域別では、「はい」と答えた人が「大沢」で42.9%と最多で、「下連雀 1-4、上連雀 1-5」で36.4%と最少であった。



|        |                      | 人数    | はい    | いいえ   | 不明   |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|------|
| 総数     |                      | 2,238 | 39.5% | 59.1% | 1.5% |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 36.0% | 62.7% | 1.3% |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 50.0% | 49.1% | 0.9% |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 67.5% | 31.7% | 0.8% |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 78.6% | 12.5% | 8.9% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 36.4% | 62.2% | 1.4% |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 38.3% | 61.2% | 0.5% |
|        | 井の頭                  | 208   | 42.3% | 54.8% | 2.9% |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 41.5% | 55.9% | 2.6% |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 40.7% | 57.9% | 1.4% |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 37.7% | 61.1% | 1.2% |
|        | 大沢                   | 161   | 42.9% | 56.5% | 0.6% |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

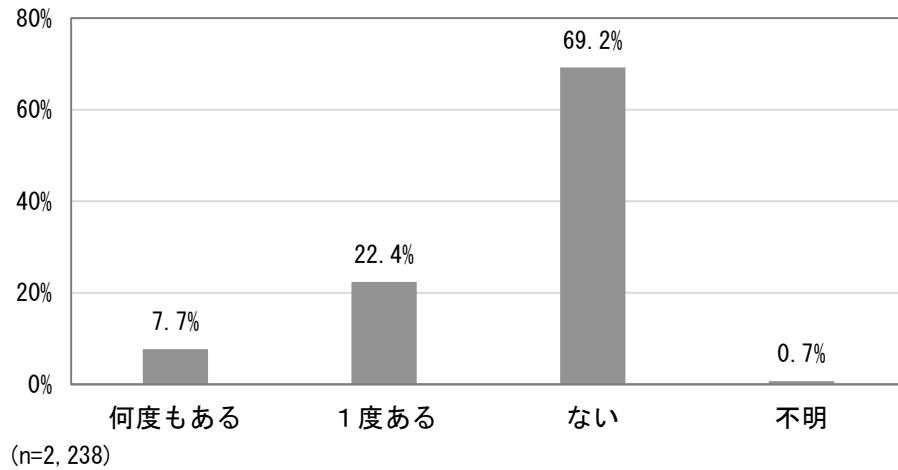
## (6) 転倒

問7 過去1年間に転んだ経験がありますか。

過去1年間に転んだ経験が「何度もある」または「1度ある」という人が30.1%で、転倒経験が「ない」人は69.2%であった。

認定状況別では、「自立（認定なし）」の人では「何度もある」が5.4%であるのに対し、「要支援 1・2」では16.7%、「要介護 1・2」では26.8%、「要介護 3～5」では28.6%と、要介護度が重くなるに従って転倒経験者も増加していた。

日常生活圏域別では、過去1年間の転倒経験が「何度もある」または「1度ある」人の割合は、「野崎 2-4、井口、深大寺」で35.9%と最も高く、「下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1」では26.9%と最も低かった。

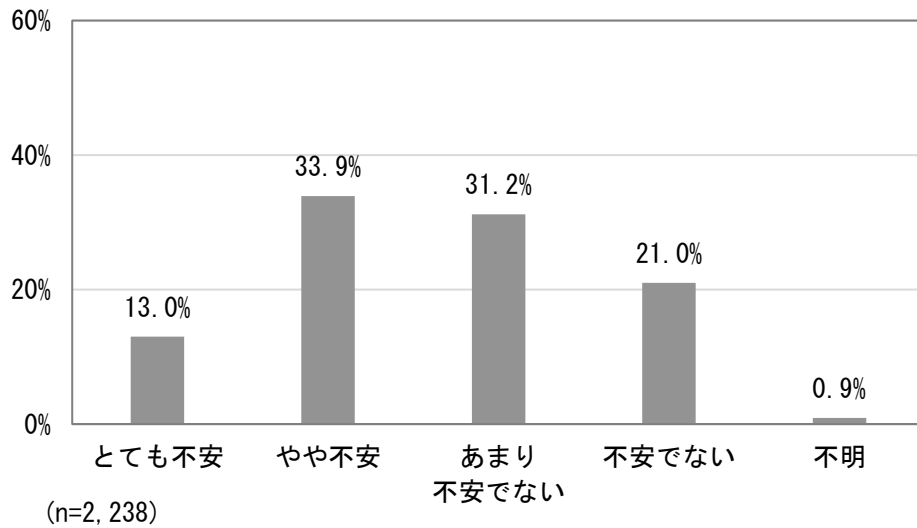


|        |                      | 人数    | 何度もある | 1度ある  | ない    | 不明   |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|-------|------|
| 総数     |                      | 2,238 | 7.7%  | 22.4% | 69.2% | 0.7% |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 5.4%  | 21.1% | 72.8% | 0.7% |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 16.7% | 34.3% | 49.1% | 0.0% |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 26.8% | 32.5% | 39.8% | 0.8% |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 28.6% | 25.0% | 42.9% | 3.6% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 7.9%  | 21.5% | 69.6% | 1.0% |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 6.7%  | 20.2% | 72.4% | 0.7% |
|        | 井の頭                  | 208   | 9.1%  | 21.6% | 68.3% | 1.0% |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 7.4%  | 22.1% | 69.6% | 0.9% |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 7.9%  | 20.6% | 71.2% | 0.3% |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 9.7%  | 26.2% | 63.2% | 0.9% |
|        | 大沢                   | 161   | 4.3%  | 29.2% | 66.5% | 0.0% |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

問8 転倒に対する不安は大きいですか。

「とても不安である」と「やや不安である」を合わせると46.9%で、「あまり不安でない」と「不安でない」を合わせると52.2%であることから、不安を感じている人と感じていない人が、ほぼ半数に分かれていた。



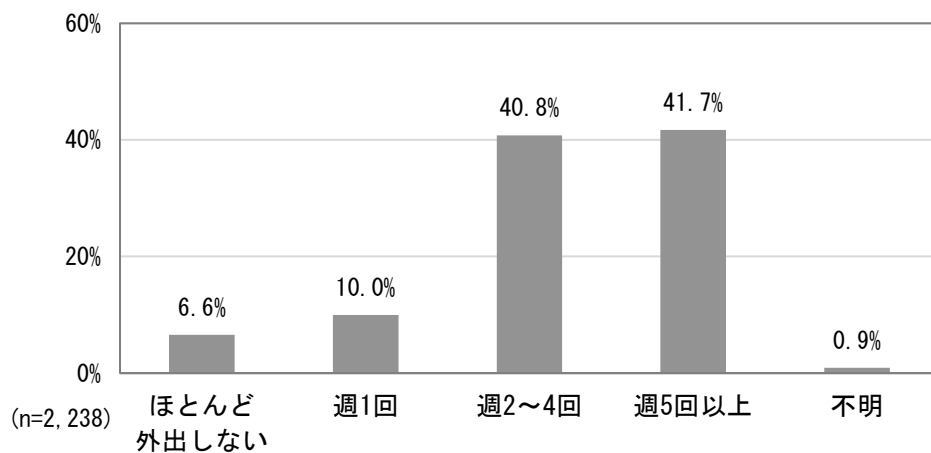
## (7) 外出頻度

問9 週に1回以上は外出していますか。

外出頻度が「週5回以上」という人は41.7%、「週2～4回」は40.8%、「週1回」は10.0%、「ほとんど外出しない」は6.6%であった。外出頻度が「週に1回未満」の場合は一般的に「閉じこもり」のリスクが高いとされるが、その該当者は平成25年・平成28年の調査ではそれぞれ5.4%と4.4%であり、概ね4～6%程度で推移していた。

認定状況別では、「ほとんど外出しない」という人が「自立（認定なし）」では2.8%だが、「要支援1・2」では19.4%、「要介護1・2」では30.1%、「要介護3～5」では60.7%で、要介護度が重くなるに従って閉じこもりのリスクが高まっていた。

日常生活圏域別では、閉じこもりの割合に顕著な地域差はなかった。



|                            |                      | 人数    | ほとんど<br>外出しない | 週1回   | 週2～4回 | 週5回<br>以上 | 不明   |
|----------------------------|----------------------|-------|---------------|-------|-------|-----------|------|
| 総数                         |                      | 2,238 | 6.6%          | 10.0% | 40.8% | 41.7%     | 0.9% |
| 認定<br>状況                   | 自立                   | 1,944 | 2.8%          | 8.5%  | 41.4% | 46.5%     | 0.8% |
|                            | 要支援 1・2              | 108   | 19.4%         | 25.0% | 41.7% | 13.0%     | 0.9% |
|                            | 要介護 1・2              | 123   | 30.1%         | 19.5% | 39.0% | 9.8%      | 1.6% |
|                            | 要介護 3～5              | 56    | 60.7%         | 7.1%  | 25.0% | 3.6%      | 3.6% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 6.7%          | 10.5% | 31.8% | 49.8%     | 1.2% |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 5.7%          | 8.6%  | 40.7% | 44.3%     | 0.7% |
|                            | 井の頭                  | 208   | 8.7%          | 8.7%  | 40.4% | 41.3%     | 1.0% |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 5.7%          | 8.0%  | 49.3% | 36.1%     | 0.9% |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 7.1%          | 9.3%  | 43.8% | 38.4%     | 1.4% |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 5.6%          | 12.8% | 43.6% | 37.4%     | 0.6% |
|                            | 大沢                   | 161   | 8.7%          | 13.0% | 35.4% | 42.9%     | 0.0% |

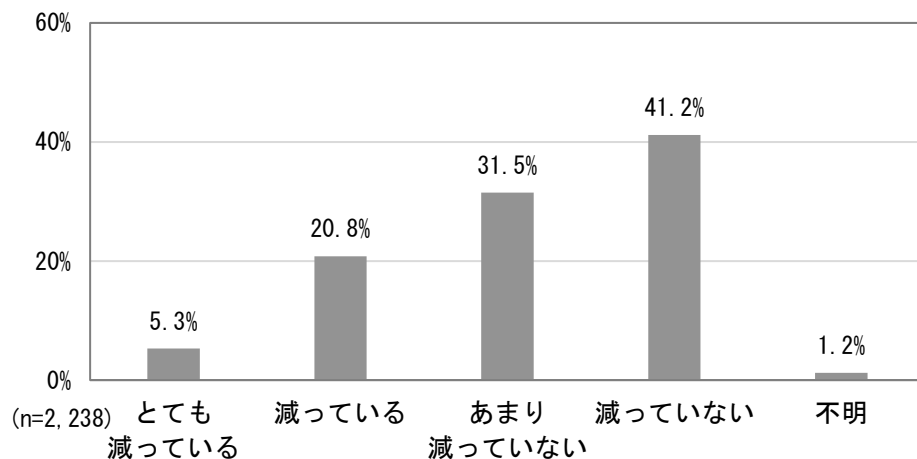
注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

問 10 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。

「とても減っている」または「減っている」という人が 26.1%、「あまり減っていない」または「減っていない」という人が 72.7%であった。

認定状況別では、「とても減っている」と「減っている」の合計が、「自立（認定なし）」では 21.3%だが、「要支援 1・2」では 61.1%、「要介護 1・2」では 59.3%、「要介護 3～5」では 55.4%で、要支援・要介護認定者では外出頻度が減少した人が半数以上であった。

日常生活圏域別では、外出頻度が減少した人の割合に顕著な地域差はなかった。



|        |                      | 人数    | とても減っている | 減っている | あまり減っていない | 減っていない | 不明   |
|--------|----------------------|-------|----------|-------|-----------|--------|------|
| 総数     |                      | 2,238 | 5.3%     | 20.8% | 31.5%     | 41.2%  | 1.2% |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 2.5%     | 18.8% | 32.9%     | 44.8%  | 1.0% |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 21.3%    | 39.8% | 28.7%     | 9.3%   | 0.9% |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 21.1%    | 38.2% | 18.7%     | 19.5%  | 2.4% |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 37.5%    | 17.9% | 16.1%     | 21.4%  | 7.1% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 6.2%     | 20.1% | 27.3%     | 45.0%  | 1.4% |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 4.8%     | 21.4% | 30.2%     | 42.9%  | 0.7% |
|        | 井の頭                  | 208   | 5.3%     | 18.8% | 30.3%     | 44.2%  | 1.4% |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 4.3%     | 20.6% | 35.5%     | 37.8%  | 1.7% |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 7.1%     | 21.2% | 31.6%     | 39.0%  | 1.1% |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 4.7%     | 20.2% | 35.8%     | 37.7%  | 1.6% |
|        | 大沢                   | 161   | 3.7%     | 25.5% | 29.8%     | 41.0%  | 0.0% |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

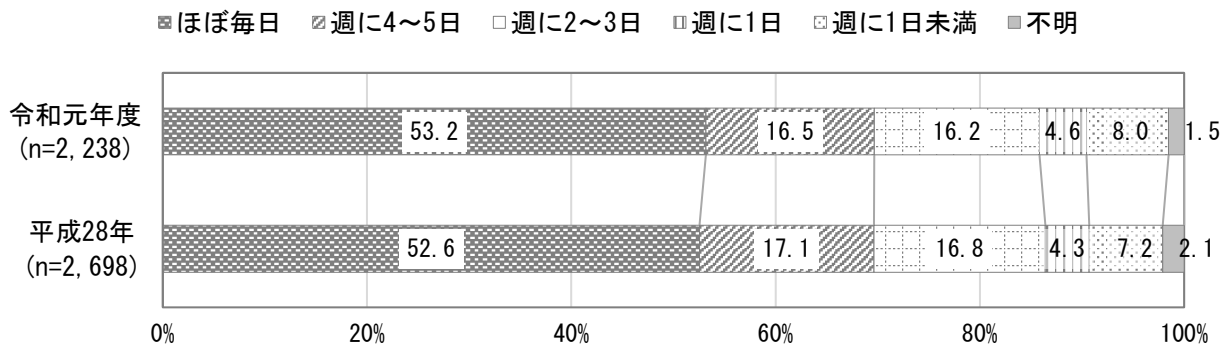
## (8) 身体活動習慣

問 11 あなた（あて名の方）は、仕事や家事、散歩、体操などで身体を動かす時間が1日の合計で40分以上という日が、週に何日くらいありますか。

1日40分以上、身体を動かす日が「ほぼ毎日」という人が53.2%、「週に4～5日」が16.5%、「週に2～3日」が16.2%、「週に1日」が4.6%、「週に1日より少ない」は8.0%で、平成28年の調査結果と同程度であった。

認定状況別では、「ほぼ毎日」または「週に4～5日」という人は「自立（認定なし）」では75.3%であったが、要介護度が重くなるに従って身体活動習慣のある人の割合は減少していた。

日常生活圏域別では、「ほぼ毎日」の割合は「下連雀 1-4、上連雀 1-5」で59.1%と最も高く、「新川 1、4-6、中原」で48.6%と低かった。



|        |                      | 人数    | ほぼ毎日  | 週に4～5日 | 週に2～3日 | 週に1日  | 週に1日未満 | 不明   |
|--------|----------------------|-------|-------|--------|--------|-------|--------|------|
| 総数     |                      | 2,238 | 53.2% | 16.5%  | 16.2%  | 4.6%  | 8.0%   | 1.5% |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 57.9% | 17.4%  | 15.1%  | 4.1%  | 4.4%   | 1.1% |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 32.4% | 11.1%  | 26.9%  | 10.2% | 14.8%  | 4.6% |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 17.9% | 13.0%  | 24.4%  | 8.1%  | 34.1%  | 2.4% |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 7.1%  | 5.4%   | 16.1%  | 3.6%  | 60.7%  | 7.1% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 59.1% | 16.3%  | 10.3%  | 5.5%  | 7.7%   | 1.2% |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 52.1% | 17.9%  | 16.9%  | 4.0%  | 7.9%   | 1.2% |
|        | 井の頭                  | 208   | 52.4% | 13.5%  | 17.8%  | 4.8%  | 10.1%  | 1.4% |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 53.0% | 17.5%  | 16.6%  | 4.3%  | 8.0%   | 0.6% |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 48.6% | 18.9%  | 17.2%  | 3.4%  | 9.9%   | 2.0% |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 51.7% | 15.0%  | 20.2%  | 5.0%  | 5.6%   | 2.5% |
|        | 大沢                   | 161   | 54.7% | 13.7%  | 16.8%  | 5.6%  | 6.8%   | 2.5% |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (9) 体格指数

問 12 あなた（あて名の方）の身長と体重をご記入ください。（小数点以下は四捨五入）

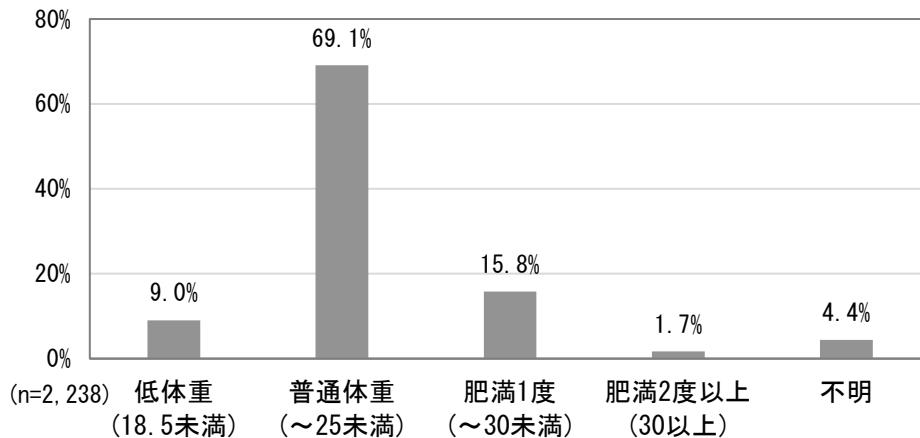
注）体格指数（Body Mass Index: BMI）＝[体重 kg]÷[身長 m]<sup>2</sup>

「普通体重」が 69.1%と最多であったが、「肥満 1 度」と「肥満 2 度以上」を合計すると 17.5%が肥満に該当した。高齢者では、肥満だけでなく「低体重」も要介護のリスクとして問題視されている。今回の調査では、「低体重」の人は 9.0%であった。

平成 29 年国民健康・栄養調査では、65 歳以上のうち、「低体重」が 6.9%、「肥満」が 27.1%であったので、全国と比べて三鷹市の高齢者は肥満が顕著に少ないといえる。

認定状況別では、「低体重」が「自立（認定なし）」では 7.8%であるのに対し、「要支援 1・2」では 12.0%、「要介護 1・2」では 18.7%、「要介護 3～5」では 25.0%で、要介護度が重くなるに従って、低体重の該当者の割合が増加していた。

日常生活圏域別では、低体重および肥満の割合に顕著な地域差はなかった。



|                            |                      | 人数    | 低体重<br>(18.5未満) | 普通体重<br>(～25未満) | 肥満1度<br>(～30未満) | 肥満2度以上<br>(30以上) | 不明    |
|----------------------------|----------------------|-------|-----------------|-----------------|-----------------|------------------|-------|
| 総数                         |                      | 2,238 | 9.0%            | 69.1%           | 15.8%           | 1.7%             | 4.4%  |
| 認<br>定<br>状<br>況           | 自立                   | 1,944 | 7.8%            | 71.3%           | 16.2%           | 1.8%             | 2.9%  |
|                            | 要支援 1・2              | 108   | 12.0%           | 61.1%           | 16.7%           | 0.9%             | 9.3%  |
|                            | 要介護 1・2              | 123   | 18.7%           | 52.8%           | 13.0%           | 0.8%             | 14.6% |
|                            | 要介護 3～5              | 56    | 25.0%           | 41.1%           | 8.9%            | 1.8%             | 23.2% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 10.0%           | 67.5%           | 15.6%           | 3.1%             | 3.8%  |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 8.3%            | 69.3%           | 17.9%           | 1.2%             | 3.3%  |
|                            | 井の頭                  | 208   | 10.1%           | 64.9%           | 18.3%           | 1.4%             | 5.3%  |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 11.2%           | 67.6%           | 14.6%           | 2.0%             | 4.6%  |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 7.1%            | 71.2%           | 15.0%           | 1.1%             | 5.6%  |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 7.8%            | 72.0%           | 13.4%           | 1.6%             | 5.3%  |
|                            | 大沢                   | 161   | 8.7%            | 70.8%           | 17.4%           | 0.6%             | 2.5%  |

注）クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

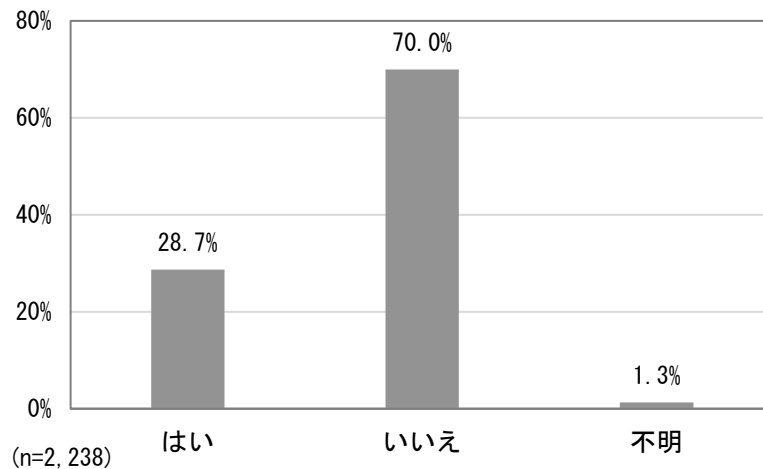
## (10) 口腔機能

問 13 半年前に比べて固(かた)いものが食べにくくなりましたか。

半年前に比べて固いものが食べにくくなったという人が、28.7%であった。

認定状況別では、固いものが食べにくくなった(「はい」と答えた)人が、「自立(認定なし)」では25.7%、「要支援 1・2」では47.2%、「要介護 1・2」では48.8%、「要介護 3～5」では50.0%で、要介護度が重くなるに従って、口腔機能が低下する傾向がみられた。

日常生活圏域別では、「はい」と答えた人が、「野崎 2-4、井口、深大寺」で35.2%と最も割合が高く、「下連雀 1-4、上連雀 1-5」で25.1%と低かった。



|        |                      | 人数    | はい    | いいえ   | 不明   |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|------|
| 総数     |                      | 2,238 | 28.7% | 70.0% | 1.3% |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 25.7% | 73.1% | 1.2% |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 47.2% | 51.9% | 0.9% |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 48.8% | 50.4% | 0.8% |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 50.0% | 42.9% | 7.1% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 25.1% | 73.2% | 1.7% |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 29.8% | 68.6% | 1.7% |
|        | 井の頭                  | 208   | 26.0% | 72.6% | 1.4% |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 27.8% | 71.1% | 1.1% |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 28.2% | 70.3% | 1.4% |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 35.2% | 64.2% | 0.6% |
|        | 大沢                   | 161   | 28.0% | 71.4% | 0.6% |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

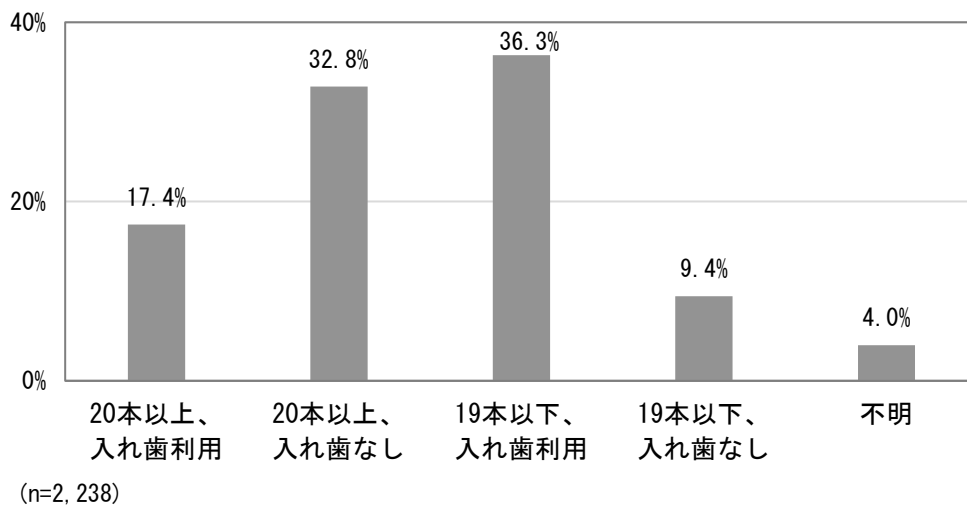
問 14 歯の数と入れ歯の利用状況を教えてください。

(成人の歯の総本数は、親知らずを含めて 32 本です。)

「自分の歯は 20 本以上、かつ入れ歯を利用」または「自分の歯は 20 本以上、入れ歯の利用なし」といった残存歯が 20 本以上の人は 50.2%で、「自分の歯は 19 本以下、かつ入れ歯を利用」または「自分の歯は 19 本以下、入れ歯の利用なし」といった残存歯が 19 本以下の人は 45.7%であった。

認定状況別では、「残存歯が 20 本以上（入れ歯なし・あり）」の人は、「自立（認定なし）」では 52.6%であったが、要介護度があがるほど、この割合は低下していた。

日常生活圏域別では、「残存歯が 20 本以上（入れ歯なし・あり）」の割合は、「大沢」で 55.3%と最多で、「牟礼、北野、新川 2-3」で 44.7%と最少であった。



|                            |                      | 人数    | 20 本以上<br>入れ歯利用 | 20 本以上<br>入れ歯なし | 19 本以下<br>入れ歯利用 | 19 本以下<br>入れ歯なし | 不明    |
|----------------------------|----------------------|-------|-----------------|-----------------|-----------------|-----------------|-------|
| 総数                         |                      | 2,238 | 17.4%           | 32.8%           | 36.3%           | 9.4%            | 4.0%  |
| 認<br>定<br>状<br>況           | 自立                   | 1,944 | 17.8%           | 34.8%           | 34.6%           | 9.4%            | 3.4%  |
|                            | 要支援 1・2              | 108   | 13.9%           | 23.1%           | 46.3%           | 9.3%            | 7.4%  |
|                            | 要介護 1・2              | 123   | 17.9%           | 17.9%           | 51.2%           | 8.1%            | 4.9%  |
|                            | 要介護 3～5              | 56    | 10.7%           | 14.3%           | 46.4%           | 12.5%           | 16.1% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 16.7%           | 37.1%           | 32.1%           | 10.3%           | 3.8%  |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 17.6%           | 31.2%           | 36.0%           | 10.5%           | 4.8%  |
|                            | 井の頭                  | 208   | 12.5%           | 41.3%           | 35.6%           | 7.7%            | 2.9%  |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 16.3%           | 28.4%           | 42.7%           | 9.2%            | 3.4%  |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 21.2%           | 29.7%           | 37.3%           | 8.8%            | 3.1%  |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 18.7%           | 29.3%           | 38.6%           | 7.8%            | 5.6%  |
|                            | 大沢                   | 161   | 16.8%           | 38.5%           | 29.2%           | 11.8%           | 3.7%  |

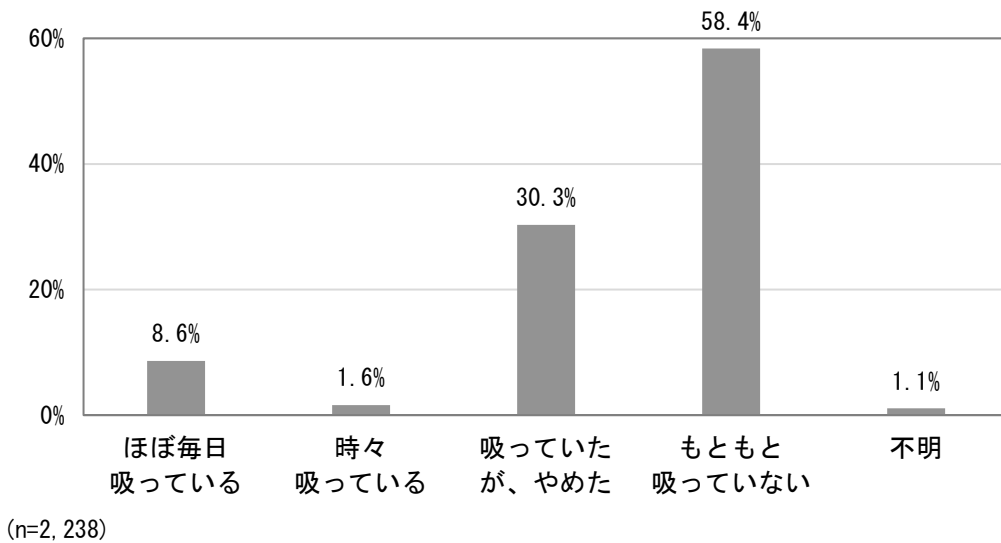
注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (11) 喫煙

問 15 タバコは吸っていますか。

タバコを「ほぼ毎日」または「時々吸っている」を合計すると喫煙者は 10.2%であった。  
認定状況別では、「ほぼ毎日」と「時々」を合わせた喫煙者が、「自立（認定なし）」では 11.2%であったが、要介護度が重くなるほど喫煙者の割合は減少していた。

日常生活圏域別では、「ほぼ毎日」と「時々」を合わせた喫煙者は、「大沢」で 15.5%と最多で、「野崎 2-4、井口、深大寺」では 8.4%と最少であった。



|        |                      | 人数     | ほぼ毎日吸っている | 時々吸っている | 吸っていたが、やめた | もともと吸っていない | 不明   |
|--------|----------------------|--------|-----------|---------|------------|------------|------|
| 総数     |                      | 2, 238 | 8.6%      | 1.6%    | 30.3%      | 58.4%      | 1.1% |
| 認定状況   | 自立                   | 1, 944 | 9.6%      | 1.6%    | 31.4%      | 56.3%      | 1.1% |
|        | 要支援 1・2              | 108    | 2.8%      | 1.9%    | 25.0%      | 68.5%      | 1.9% |
|        | 要介護 1・2              | 123    | 2.4%      | 1.6%    | 22.0%      | 73.2%      | 0.8% |
|        | 要介護 3～5              | 56     | 1.8%      | 0.0%    | 19.6%      | 78.6%      | 0.0% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418    | 7.7%      | 1.2%    | 30.6%      | 58.9%      | 1.7% |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420    | 10.5%     | 1.0%    | 31.0%      | 56.7%      | 0.9% |
|        | 井の頭                  | 208    | 9.6%      | 1.4%    | 26.9%      | 59.6%      | 2.4% |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349    | 7.7%      | 1.7%    | 29.5%      | 60.7%      | 0.3% |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354    | 8.8%      | 1.4%    | 30.8%      | 58.5%      | 0.6% |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321    | 6.5%      | 1.9%    | 32.1%      | 58.3%      | 1.2% |
|        | 大沢                   | 161    | 11.2%     | 4.3%    | 28.6%      | 55.3%      | 0.6% |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (12) 社会活動・社会参加

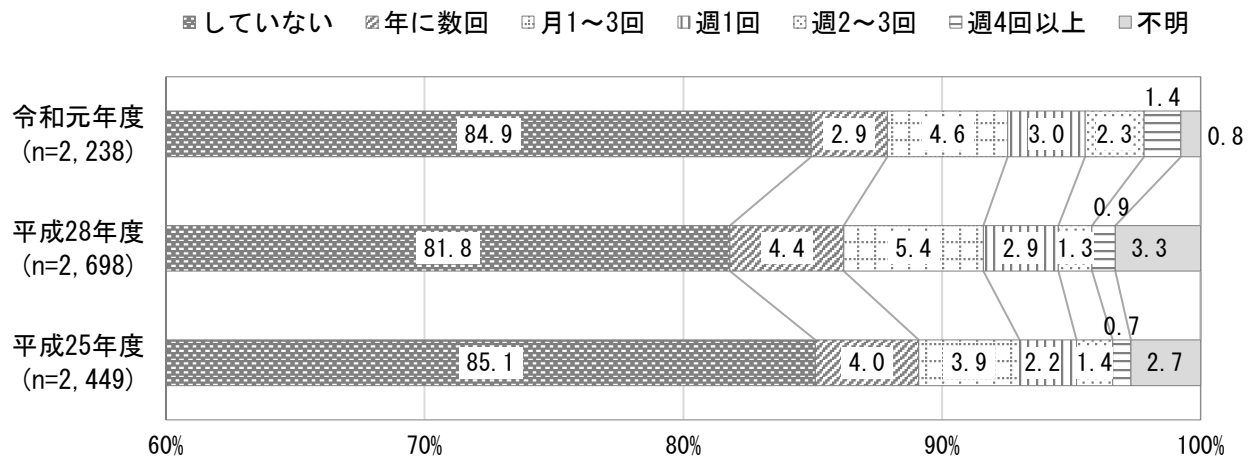
問 16 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

## (1) ボランティアのグループ

ボランティアのグループに「参加していない」人が 84.9%、「月に 1 回以上」参加している人は 11.3%であった。平成 25 年・平成 28 年の調査では、参加していない人はそれぞれ 85.1%と 81.8%で、年によって変動があるものの、82～85%で推移していた。

認定状況別では、ボランティアのグループに参加していない人は「自立（認定なし）」では 84.0%で、要介護度が重くなるに従って、参加していない人の割合は増加した。

日常生活圏域別では、参加していない人の割合に顕著な地域差はなかった。



注) パーセンテージの小さい項目の数字を見やすくするために横軸の始点を 60%にした。

|                            |                      | 人数    | して<br>いない | 年に<br>数回 | 月1～<br>3回 | 週1回  | 週2～<br>3回 | 週4回<br>以上 | 不明   |
|----------------------------|----------------------|-------|-----------|----------|-----------|------|-----------|-----------|------|
| 総数                         |                      | 2,238 | 84.9%     | 2.9%     | 4.6%      | 3.0% | 2.3%      | 1.4%      | 0.8% |
| 認<br>定<br>状<br>況           | 自立                   | 1,944 | 84.0%     | 3.2%     | 5.0%      | 3.2% | 2.4%      | 1.5%      | 0.7% |
|                            | 要支援 1・2              | 108   | 88.0%     | 1.9%     | 3.7%      | 3.7% | 0.9%      | 0.9%      | 0.9% |
|                            | 要介護 1・2              | 123   | 92.7%     | 0.8%     | 1.6%      | 0.8% | 2.4%      | 0.8%      | 0.8% |
|                            | 要介護 3～5              | 56    | 96.4%     | 0.0%     | 0.0%      | 0.0% | 1.8%      | 0.0%      | 1.8% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 83.7%     | 2.4%     | 4.3%      | 3.3% | 3.6%      | 1.9%      | 0.7% |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 85.7%     | 3.1%     | 4.3%      | 2.4% | 1.7%      | 1.7%      | 1.2% |
|                            | 井の頭                  | 208   | 81.7%     | 3.8%     | 4.8%      | 5.3% | 1.9%      | 1.4%      | 1.0% |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 84.8%     | 3.4%     | 5.7%      | 2.9% | 1.1%      | 1.7%      | 0.3% |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 87.0%     | 2.3%     | 5.4%      | 1.4% | 2.5%      | 1.1%      | 0.3% |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 85.0%     | 4.4%     | 3.1%      | 3.4% | 1.9%      | 0.6%      | 1.6% |
|                            | 大沢                   | 161   | 85.7%     | 0.6%     | 5.0%      | 3.7% | 3.7%      | 1.2%      | 0.0% |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

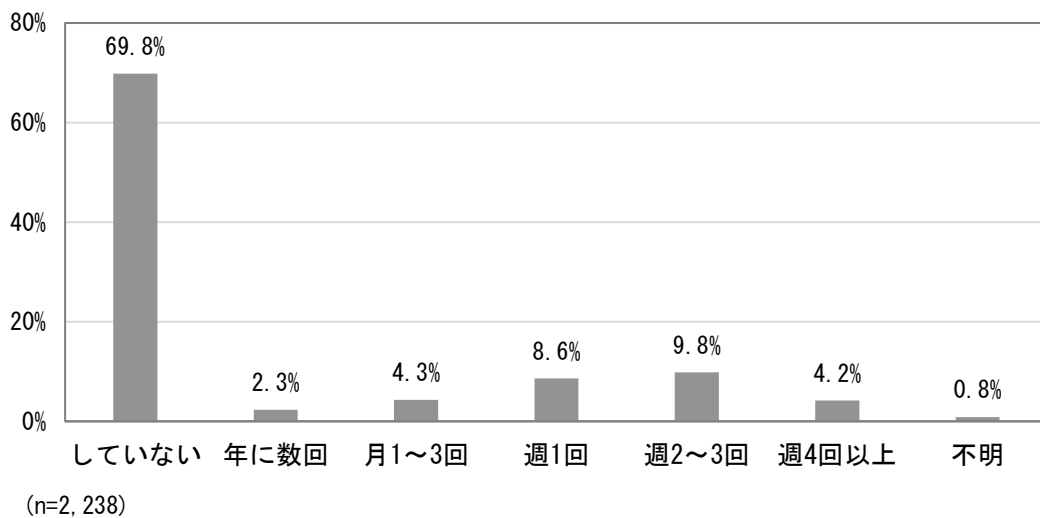
問 16 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

(2) スポーツ関係のグループやクラブ

スポーツ関係のグループやクラブに「参加していない」人が 69.8%、「月に 1 回以上」参加している人は 26.9%であった。

認定状況別では、スポーツ関係のグループやクラブに参加していない人は、「自立（認定なし）」では 67.0%で、要介護度が重くなるに従って参加していない人の割合は増加した。

日常生活圏域別では、参加していない人の割合は「新川 1、4-6、中原」で 75.1%と最も高く、「下連雀 1-4、上連雀 1-5」で 63.9%と最も低かった。



|                            |                      | 人数     | して<br>いない | 年に<br>数回 | 月 1～<br>3 回 | 週 1 回 | 週 2～<br>3 回 | 週 4 回<br>以上 | 不明   |
|----------------------------|----------------------|--------|-----------|----------|-------------|-------|-------------|-------------|------|
| 総数                         |                      | 2, 238 | 69.8%     | 2.3%     | 4.3%        | 8.6%  | 9.8%        | 4.2%        | 0.8% |
| 認<br>定<br>状<br>況           | 自立                   | 1, 944 | 67.0%     | 2.6%     | 4.8%        | 9.3%  | 10.8%       | 4.7%        | 0.9% |
|                            | 要支援 1・2              | 108    | 81.5%     | 0.0%     | 1.9%        | 6.5%  | 8.3%        | 1.9%        | 0.0% |
|                            | 要介護 1・2              | 123    | 91.9%     | 0.8%     | 0.0%        | 4.9%  | 0.8%        | 0.8%        | 0.8% |
|                            | 要介護 3～5              | 56     | 96.4%     | 0.0%     | 1.8%        | 0.0%  | 0.0%        | 0.0%        | 1.8% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418    | 63.9%     | 2.4%     | 5.3%        | 12.4% | 10.3%       | 5.3%        | 0.5% |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420    | 66.9%     | 2.6%     | 4.8%        | 9.5%  | 10.5%       | 4.5%        | 1.2% |
|                            | 井の頭                  | 208    | 67.8%     | 1.9%     | 4.8%        | 9.1%  | 10.6%       | 4.8%        | 1.0% |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349    | 73.1%     | 2.9%     | 4.0%        | 5.7%  | 10.3%       | 3.4%        | 0.6% |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354    | 75.1%     | 1.7%     | 5.1%        | 5.4%  | 9.0%        | 3.4%        | 0.3% |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321    | 71.7%     | 1.2%     | 3.7%        | 9.0%  | 9.0%        | 3.4%        | 1.9% |
|                            | 大沢                   | 161    | 72.7%     | 4.3%     | 0.6%        | 8.7%  | 8.1%        | 5.0%        | 0.6% |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

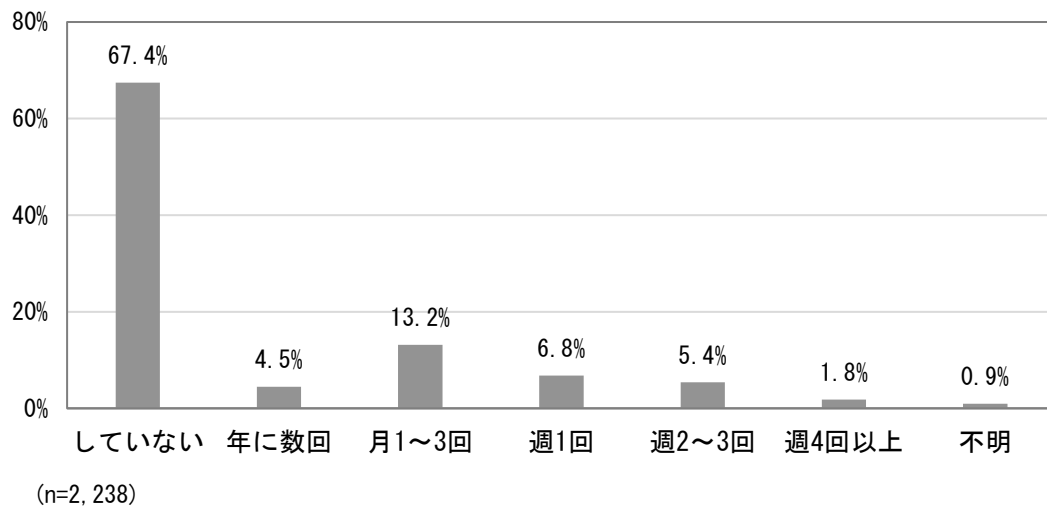
問 16 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

(3) 趣味関係のグループ

趣味関係のグループに「参加していない」人が 67.4%、「月に 1 回以上」参加していた人は 27.2%であった。

認定状況別では、趣味関係のグループに参加していない人は、「自立（認定なし）」では 64.9%で、要介護度が重くなるに従って参加していない人の割合は増加した。

日常生活圏域別では、趣味関係のグループに参加していない人の割合は「新川 1、4-6、中原」で 72.0%と最も高く、「井の頭」で 60.1%と最も低かった。



|                            |                      | 人数    | して<br>いない | 年に<br>数回 | 月 1～<br>3 回 | 週 1 回 | 週 2～<br>3 回 | 週 4 回<br>以上 | 不明   |
|----------------------------|----------------------|-------|-----------|----------|-------------|-------|-------------|-------------|------|
| 総 数                        |                      | 2,238 | 67.4%     | 4.5%     | 13.2%       | 6.8%  | 5.4%        | 1.8%        | 0.9% |
| 認<br>定<br>状<br>況           | 自 立                  | 1,944 | 64.9%     | 4.9%     | 14.5%       | 7.1%  | 5.7%        | 2.0%        | 0.9% |
|                            | 要支援 1・2              | 108   | 78.7%     | 3.7%     | 4.6%        | 6.5%  | 4.6%        | 0.9%        | 0.9% |
|                            | 要介護 1・2              | 123   | 86.2%     | 0.0%     | 4.9%        | 5.7%  | 2.4%        | 0.0%        | 0.8% |
|                            | 要介護 3～5              | 56    | 96.4%     | 0.0%     | 1.8%        | 0.0%  | 0.0%        | 0.0%        | 1.8% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 64.8%     | 4.1%     | 14.8%       | 9.6%  | 4.3%        | 1.9%        | 0.5% |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 68.6%     | 5.7%     | 10.5%       | 6.4%  | 4.5%        | 1.9%        | 2.4% |
|                            | 井の頭                  | 208   | 60.1%     | 5.8%     | 15.9%       | 8.2%  | 6.3%        | 2.9%        | 0.9% |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 70.2%     | 3.4%     | 12.3%       | 5.4%  | 6.9%        | 1.4%        | 0.3% |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 72.0%     | 2.8%     | 13.8%       | 4.5%  | 5.4%        | 1.1%        | 0.3% |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 68.2%     | 4.7%     | 12.8%       | 6.2%  | 4.7%        | 2.2%        | 1.2% |
|                            | 大沢                   | 161   | 64.0%     | 6.2%     | 13.0%       | 8.1%  | 6.8%        | 1.2%        | 0.6% |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

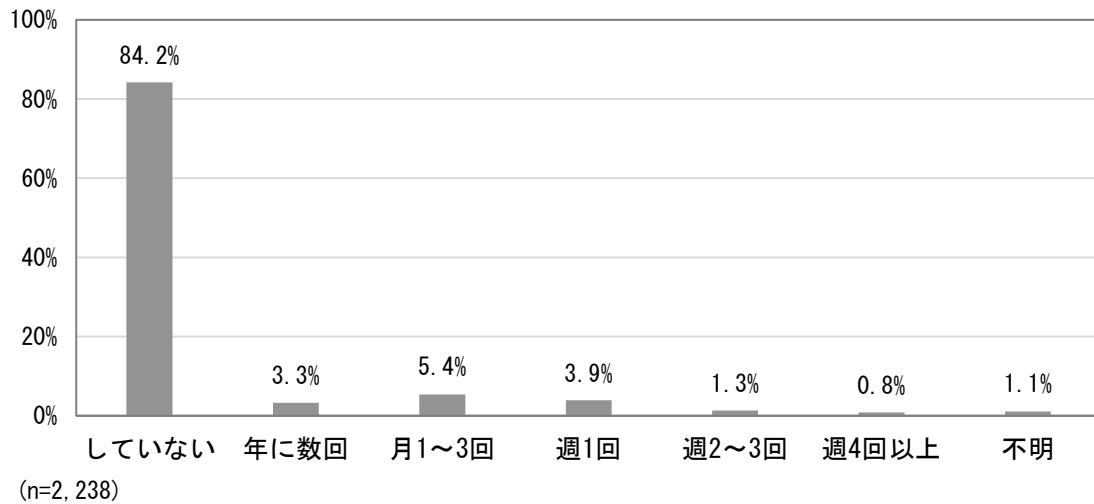
問 16 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

(4) 学習・教養サークル

学習・教養サークルに「参加していない」人は 84.2%、「月に 1 回以上」参加していた人は 11.4%であった。

認定状況別では、学習・教養サークルに参加していない人は、「自立（認定なし）」では 83.1%で、要介護度が重くなるに従って参加していない人の割合は増加した。

日常生活圏域別では、学習・教養サークルに参加していない人の割合に顕著な地域差はなかった。



|        |                      | 人数    | していない | 年に数回 | 月1～3回 | 週1回  | 週2～3回 | 週4回以上 | 不明   |
|--------|----------------------|-------|-------|------|-------|------|-------|-------|------|
| 総数     |                      | 2,238 | 84.2% | 3.3% | 5.4%  | 3.9% | 1.3%  | 0.8%  | 1.1% |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 83.1% | 3.7% | 5.8%  | 4.0% | 1.4%  | 0.8%  | 1.2% |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 87.0% | 0.9% | 4.6%  | 5.6% | 0.9%  | 0.9%  | 0.0% |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 93.5% | 0.0% | 1.6%  | 2.4% | 0.8%  | 0.8%  | 0.8% |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 94.6% | 1.8% | 1.8%  | 0.0% | 0.0%  | 0.0%  | 1.8% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 83.0% | 3.8% | 5.7%  | 4.1% | 1.7%  | 0.7%  | 1.0% |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 86.0% | 3.6% | 3.6%  | 3.3% | 1.2%  | 0.7%  | 1.7% |
|        | 井の頭                  | 208   | 81.3% | 4.3% | 7.2%  | 3.4% | 1.0%  | 1.4%  | 1.4% |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 84.2% | 2.0% | 6.9%  | 4.0% | 1.4%  | 0.9%  | 0.6% |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 85.9% | 1.7% | 4.8%  | 4.8% | 1.7%  | 1.1%  | 0.0% |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 83.8% | 4.4% | 5.0%  | 3.1% | 0.9%  | 0.3%  | 2.5% |
|        | 大沢                   | 161   | 83.2% | 3.7% | 6.2%  | 5.0% | 1.2%  | 0.0%  | 0.6% |

注）クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

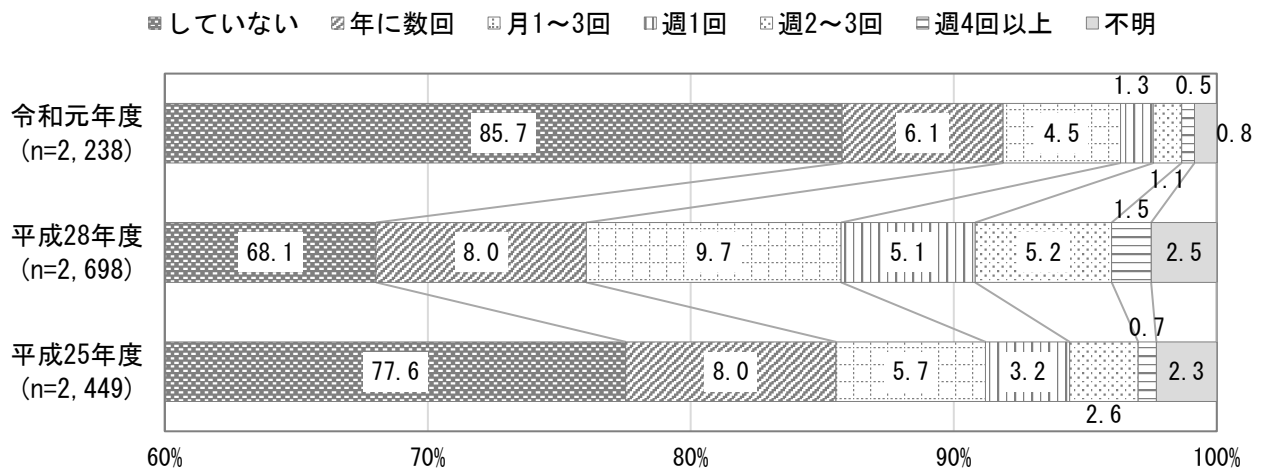
問 16 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

(5) 町内会・自治会・老人クラブ

町内会・自治会・老人クラブに「参加していない」人は 85.7%、「月に 1 回以上」参加していた人は 7.4%であった。平成 25 年・平成 28 年では、「参加していない」がそれぞれ 77.6%と 68.1%で、年によって変動があるものの、今回の調査では参加していない人が増加していた。

認定状況別では、町内会・自治会・老人クラブに参加していない人は、「自立（認定なし）」では 85.0%で、要介護度が重くなるに従って参加していない人の割合が増加した。

日常生活圏域別では、「参加していない」人の割合に顕著な地域差はなかった。



注) パーセンテージの小さい項目の数字を見やすくするために横軸の始点を 60%にした。

|        |                      | 人数    | していない | 年に数回 | 月1～3回 | 週1回  | 週2～3回 | 週4回以上 | 不明   |
|--------|----------------------|-------|-------|------|-------|------|-------|-------|------|
| 総数     |                      | 2,238 | 85.7% | 6.1% | 4.5%  | 1.3% | 1.1%  | 0.5%  | 0.8% |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 85.0% | 6.6% | 4.7%  | 1.3% | 1.0%  | 0.5%  | 0.9% |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 85.2% | 4.6% | 4.6%  | 1.9% | 1.9%  | 1.9%  | 0.0% |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 93.5% | 0.8% | 2.4%  | 0.8% | 1.6%  | 0.0%  | 0.8% |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 96.4% | 1.8% | 0.0%  | 0.0% | 0.0%  | 0.0%  | 1.8% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 84.9% | 6.2% | 5.0%  | 1.2% | 1.4%  | 0.0%  | 1.2% |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 89.3% | 4.8% | 2.6%  | 0.5% | 1.0%  | 0.7%  | 1.2% |
|        | 井の頭                  | 208   | 87.0% | 5.3% | 2.4%  | 2.4% | 1.0%  | 1.0%  | 1.0% |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 84.0% | 9.2% | 3.2%  | 1.7% | 1.1%  | 0.6%  | 0.3% |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 83.9% | 5.6% | 7.1%  | 1.1% | 1.7%  | 0.3%  | 0.3% |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 85.0% | 6.5% | 4.7%  | 1.2% | 0.6%  | 0.3%  | 1.6% |
|        | 大沢                   | 161   | 87.0% | 3.7% | 6.8%  | 1.2% | 0.0%  | 1.2%  | 0.0% |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

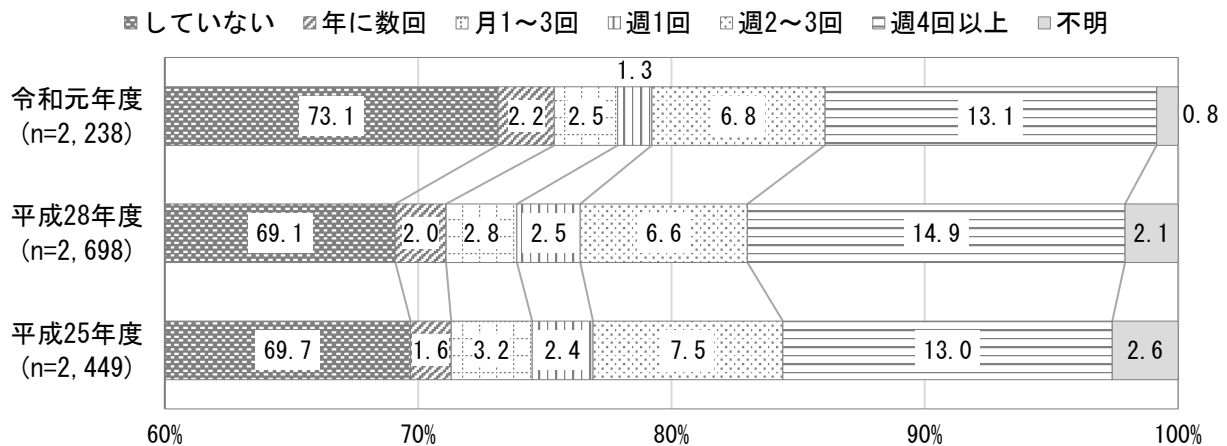
問 16 以下のような会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか。

(6) 収入のある仕事

収入のある仕事を「していない」が73.1%、「月に1回以上」は23.7%であった。平成25年・平成28年は、収入のある仕事を「していない」がそれぞれ69.7%と69.1%、「月に1回以上」が26.1%と26.8%であったので、今回の調査では仕事をしていない人の割合が若干増加し、月に1回以上の就労者が若干減少していた。令和元年労働力調査では、65歳以上の就労率は24.9%であったので、三鷹市の高齢者の就労率も全国と同程度といえる。

認定状況別では、収入のある仕事をしていない人は、「自立（認定なし）」では69.5%で、要支援や要介護認定者では、ほとんどの人が仕事をしていなかった。

日常生活圏域別では、仕事をしていない人の割合は「新川 1、4-6、中原」で76.6%と最多で、「大沢」で70.8%と最少であった。



注) パーセンテージの小さい項目の数字を見やすくするために横軸の始点を60%にした。

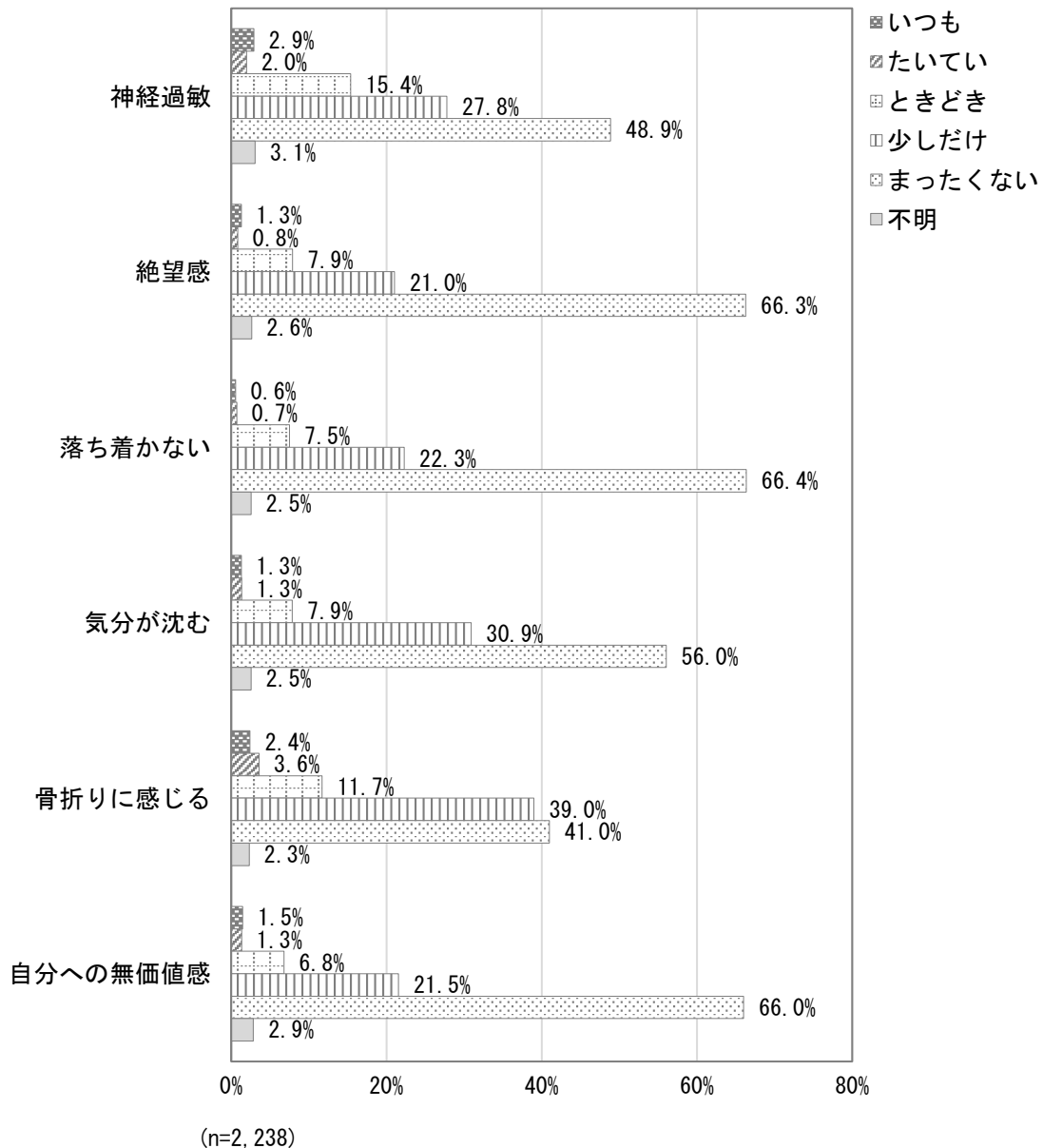
|                            |                      | 人数    | して<br>いない | 年に<br>数回 | 月1～<br>3回 | 週1回  | 週2～<br>3回 | 週4回<br>以上 | 不明   |
|----------------------------|----------------------|-------|-----------|----------|-----------|------|-----------|-----------|------|
| 総数                         |                      | 2,238 | 73.1%     | 2.2%     | 2.5%      | 1.3% | 6.8%      | 13.1%     | 0.8% |
| 認<br>定<br>状<br>況           | 自立                   | 1,944 | 69.5%     | 2.4%     | 2.8%      | 1.5% | 7.8%      | 15.0%     | 0.9% |
|                            | 要支援 1・2              | 108   | 96.3%     | 2.8%     | 0.0%      | 0.0% | 0.9%      | 0.0%      | 0.0% |
|                            | 要介護 1・2              | 123   | 98.4%     | 0.0%     | 0.8%      | 0.0% | 0.0%      | 0.0%      | 0.8% |
|                            | 要介護 3～5              | 56    | 98.2%     | 0.0%     | 0.0%      | 0.0% | 0.0%      | 0.0%      | 1.8% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 71.1%     | 2.4%     | 3.1%      | 1.9% | 7.9%      | 13.2%     | 0.5% |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 73.3%     | 1.2%     | 1.4%      | 1.0% | 8.1%      | 13.8%     | 1.2% |
|                            | 井の頭                  | 208   | 73.6%     | 5.3%     | 2.9%      | 0.5% | 4.8%      | 12.0%     | 1.0% |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 72.8%     | 2.0%     | 2.0%      | 2.0% | 6.0%      | 14.3%     | 0.9% |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 76.6%     | 2.0%     | 3.1%      | 1.1% | 5.9%      | 11.0%     | 0.3% |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 73.2%     | 1.9%     | 2.5%      | 1.9% | 5.3%      | 13.7%     | 1.6% |
|                            | 大沢                   | 161   | 70.8%     | 2.5%     | 2.5%      | 0.0% | 10.6%     | 13.0%     | 0.6% |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

(13) こころの状態

問 17 過去1か月の間に、次のように感じる事が、どのくらいありましたか。

- (1) 神経過敏に感じましたか
- (2) 絶望的だと感じましたか
- (3) そわそわしたり、落ち着きなく感じましたか
- (4) 気分が沈みこんで、何が起ころしても気が晴れないように感じましたか
- (5) 何をするのも骨折りだと感じましたか
- (6) 自分は価値のない人間だと感じましたか



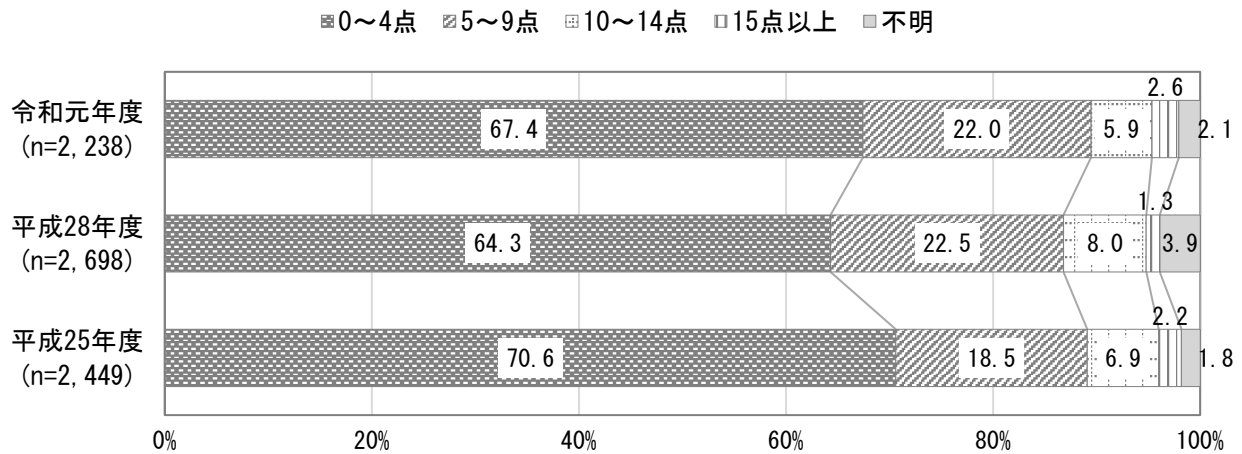
抑うつ傾向を把握する指標として広く用いられている K6 という指標を用いて、こころの状態を調べた。これは得点が高いほど気分・不安障害やうつ傾向が強いことを表し、5 点以上は気分・不安障害の一次スクリーニングのカットオフ値とされ、10 点以上は「気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者」である可能性が高いとされている。

今回の調査では、「0～4点」67.4%、「5～9点」22.0%、「10～14点」5.9%、「15点以上」2.6%であった。問題がないと考えられる「0～4点」の人の割合は、平成25年と平成28年はそれぞれ70.6%と64.3%で、年によって変動があるものの、65～70%で推移していた。

国民生活基礎調査の健康票でもK6を用いており、平成28年の65歳以上の調査結果では「0～4点」66.9%、「5～9点」15.9%、「10～14点」5.7%、「15点以上」1.6%、「不明」9.9%であった。気分・不安障害の問題がないと考えられる「0～4点」の人の割合は、三鷹市も国民生活基礎調査も67%で同程度であった。

認定状況別では、「気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者」である可能性が高いとされる「10点以上」の人は、「要支援1・2」で24.1%、「要介護1・2」で23.6%と、要支援・要介護認定者で「こころの問題」を抱えている人の割合が顕著に高かった。

日常生活圏域別では、「10点以上」の割合に顕著な地域差はなかった。



|        |                      | 人数    | 0～4点  | 5～9点  | 10～14点 | 15点以上 | 不明    |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 67.4% | 22.0% | 5.9%   | 2.6%  | 2.1%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 71.3% | 21.3% | 5.0%   | 1.3%  | 1.0%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 45.4% | 26.9% | 13.9%  | 10.2% | 3.7%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 43.1% | 27.6% | 12.2%  | 11.4% | 5.7%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 30.4% | 23.2% | 5.4%   | 12.5% | 28.6% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 70.6% | 19.4% | 4.8%   | 3.3%  | 1.9%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 65.7% | 24.8% | 6.0%   | 1.9%  | 1.7%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 69.7% | 23.1% | 4.3%   | 1.4%  | 1.4%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 67.9% | 19.5% | 7.7%   | 2.9%  | 2.0%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 67.2% | 20.9% | 5.6%   | 3.4%  | 2.8%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 66.4% | 23.7% | 5.6%   | 2.8%  | 1.6%  |
|        | 大沢                   | 161   | 63.4% | 24.8% | 6.8%   | 1.2%  | 3.7%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (14) 生活上の不安

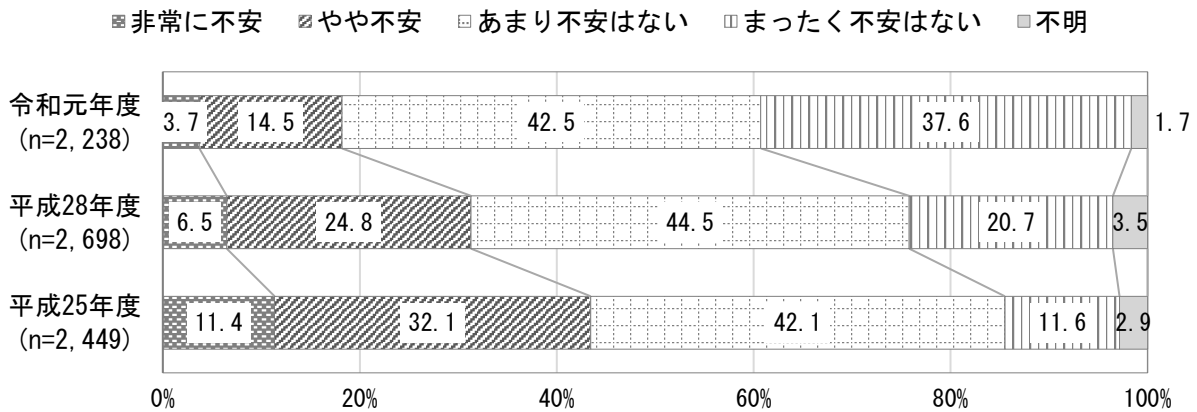
問 18 あなた（あて名の方）は、次のような不安がありますか。

(1) 必要な時に十分な医療を受けられないこと

必要な時に十分な医療を受けられないことについて「非常に不安」「やや不安」という人が18.2%、「あまり不安はない」「まったく不安はない」が80.1%であった。平成25年・平成28年の調査では、「非常に不安」「やや不安」がそれぞれ43.5%と31.3%であったので、今回の調査では、医療に関して不安に感じている人の割合は減少していた。

認定状況別では、必要な時に十分な医療を受けられないことを「非常に不安」「やや不安」という人が「要支援 1・2」で38.0%と最多で、「要介護 1・2」では25.2%、「要介護 3～5」では25.0%と、要支援・要介護認定者で不安に感じている人の割合が高かった。

日常生活圏域別では、顕著な地域差はなかった。



|        |                      | 人数    | 非常に不安 | やや不安  | あまり不安はない | まったく不安はない | 不明    |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|----------|-----------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 3.7%  | 14.5% | 42.5%    | 37.6%     | 1.7%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 2.9%  | 13.4% | 43.4%    | 39.5%     | 0.9%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 13.0% | 25.0% | 38.0%    | 19.4%     | 4.6%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 8.9%  | 16.3% | 43.1%    | 29.3%     | 2.4%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 3.6%  | 21.4% | 25.0%    | 28.6%     | 21.4% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 4.1%  | 11.7% | 43.8%    | 39.7%     | 0.7%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 2.9%  | 14.8% | 46.0%    | 35.0%     | 1.4%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 3.8%  | 11.1% | 34.6%    | 48.6%     | 1.9%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 3.7%  | 16.0% | 40.7%    | 38.4%     | 1.1%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 4.8%  | 13.8% | 44.1%    | 35.3%     | 2.0%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 3.1%  | 16.8% | 43.3%    | 34.6%     | 2.2%  |
|        | 大沢                   | 161   | 3.7%  | 16.1% | 41.0%    | 35.4%     | 3.7%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

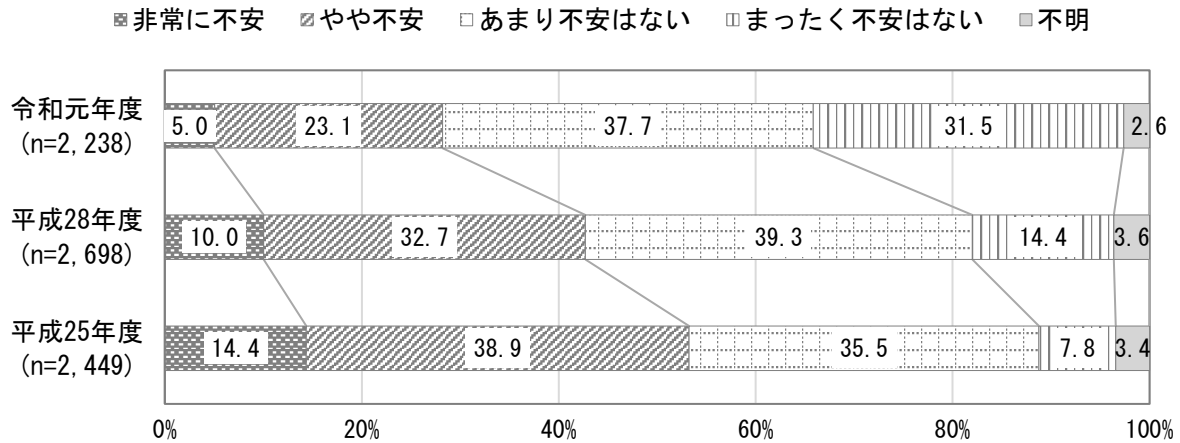
問 18 あなた（あて名の方）は、次のような不安がありますか。

(2) 必要な時に十分な介護サービスを受けられないこと

必要な時に十分な介護サービスを受けられないことについて「非常に不安」「やや不安」という人が 28.1%、「あまり不安はない」「まったく不安はない」が 69.2%であった。平成 25 年・平成 28 年の調査では、「非常に不安」「やや不安」がそれぞれ 53.3%と 42.7%であったので、介護サービスに関して不安に感じている人の割合も、今回は減少していた。

認定状況別では、必要な時に十分な介護サービスを受けられないことについて「非常に不安」「やや不安」という人の割合は、「要支援 1・2」で 46.3%と最多で、要介護認定者でも 3 割程度の人が不安に感じていた。

日常生活圏域別では、顕著な地域差はなかった。



|        |                      | 人数    | 非常に不安 | やや不安  | あまり不安はない | まったく不安はない | 不明    |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|----------|-----------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 5.0%  | 23.1% | 37.7%    | 31.5%     | 2.6%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 4.2%  | 22.7% | 38.2%    | 32.9%     | 2.0%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 12.0% | 34.3% | 35.2%    | 13.9%     | 4.6%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 9.8%  | 20.3% | 39.8%    | 27.6%     | 2.4%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 10.7% | 17.9% | 21.4%    | 28.6%     | 21.4% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 5.7%  | 22.5% | 39.5%    | 30.6%     | 1.7%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 4.3%  | 25.2% | 37.9%    | 29.8%     | 2.9%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 3.4%  | 22.6% | 32.7%    | 39.4%     | 1.9%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 5.2%  | 24.1% | 38.1%    | 30.1%     | 2.6%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 6.2%  | 20.6% | 37.3%    | 32.5%     | 3.4%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 5.0%  | 22.1% | 38.0%    | 31.5%     | 3.4%  |
|        | 大沢                   | 161   | 5.0%  | 23.6% | 39.1%    | 29.8%     | 2.5%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

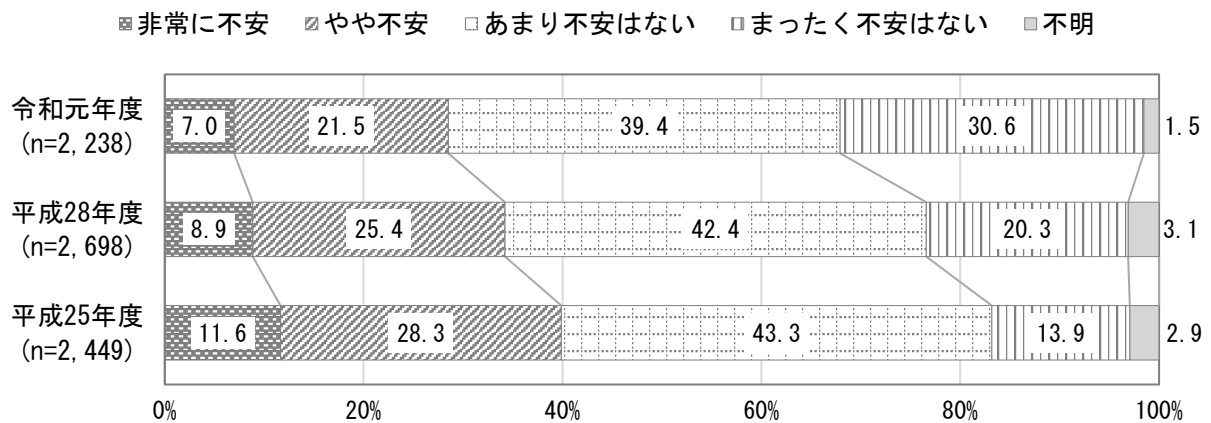
問 18 あなた（あて名の方）は、次のような不安がありますか。

(3) 急に具合が悪くなった時に対応してくれる人がいないこと

急に具合が悪くなった時に対応してくれる人がいないことについて「非常に不安」「やや不安」という人が 28.5%、「あまり不安はない」「まったく不安はない」が 70.0%であった。平成 25 年・平成 28 年の調査では、「非常に不安」「やや不安」がそれぞれ 39.9%と 34.3%であったので、緊急時の対応について不安に感じている人の割合も今回は減少していた。

認定状況別では、急に具合が悪くなった時に対応してくれる人がいないことについて「非常に不安」「やや不安」という人の割合は、「要支援 1・2」で 51.8%と最多で、要介護認定者においても 3 割程度の人が不安に感じていた。

日常生活圏域別では、「非常に不安」「やや不安」と回答した人の割合が、「大沢」で 33.6%と最も高く、「野崎 2-4、井口、深大寺」で 24.6%と最も低かった。



|        |                      | 人数    | 非常に不安 | やや不安  | あまり不安はない | まったく不安はない | 不明    |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|----------|-----------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 7.0%  | 21.5% | 39.4%    | 30.6%     | 1.5%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 6.1%  | 21.0% | 40.3%    | 31.7%     | 0.8%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 15.7% | 36.1% | 32.4%    | 13.0%     | 2.8%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 11.4% | 19.5% | 39.0%    | 27.6%     | 2.4%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 8.9%  | 16.1% | 23.2%    | 30.4%     | 21.4% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 7.9%  | 20.8% | 41.4%    | 29.4%     | 0.5%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 6.2%  | 23.3% | 40.7%    | 28.3%     | 1.4%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 5.3%  | 20.7% | 34.1%    | 38.0%     | 1.9%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 7.7%  | 24.9% | 36.4%    | 28.9%     | 2.0%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 6.2%  | 19.2% | 38.4%    | 33.9%     | 2.3%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 7.5%  | 17.1% | 43.9%    | 30.2%     | 1.2%  |
|        | 大沢                   | 161   | 7.5%  | 26.1% | 37.9%    | 26.7%     | 1.9%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

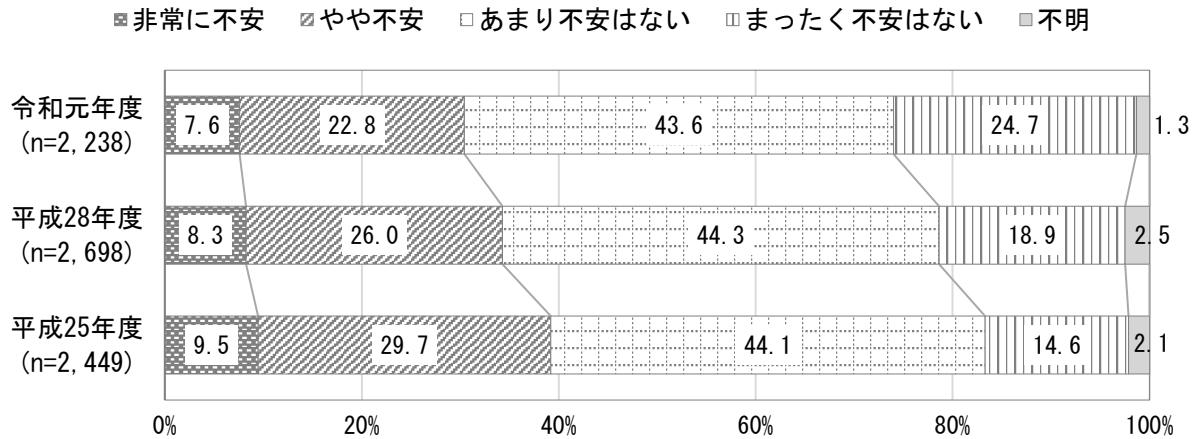
問 18 あなた（あて名の方）は、次のような不安がありますか。

(4) 生活費など経済的なこと

生活費など経済的なことについて「非常に不安」「やや不安」という人が 30.4%、「あまり不安はない」「まったく不安はない」という人が 68.3%であった。平成 25 年・平成 28 年の調査では、「非常に不安」「やや不安」がそれぞれ 39.2%と 34.3%であったので、経済的なことについても、今回は不安に感じている人の割合が減少していた。

認定状況別では、生活費など経済的なことを「非常に不安」「やや不安」という人の割合は「要介護 3～5」で 33.9%と最も高かったが、認定状況による顕著な差はなかった。

日常生活圏域別では、生活費など経済的なことについて「非常に不安」「やや不安」という人の割合が「大沢」で 41.0%と最も高く、「下連雀 1-4、上連雀 1-5」や「井の頭」では、それぞれ 23.0%と 23.1%で低かった。



|        |                      | 人数    | 非常に不安 | やや不安  | あまり不安はない | まったく不安はない | 不明    |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|----------|-----------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 7.6%  | 22.8% | 43.6%    | 24.7%     | 1.3%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 7.1%  | 23.3% | 44.2%    | 24.7%     | 0.7%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 13.9% | 16.7% | 45.4%    | 22.2%     | 1.9%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 8.1%  | 21.1% | 42.3%    | 26.0%     | 2.4%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 12.5% | 21.4% | 21.4%    | 25.0%     | 19.6% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 6.7%  | 16.3% | 49.0%    | 27.3%     | 0.7%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 6.9%  | 27.4% | 42.9%    | 21.2%     | 1.7%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 4.8%  | 18.3% | 40.9%    | 35.1%     | 1.0%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 8.6%  | 20.1% | 44.4%    | 25.5%     | 1.4%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 10.5% | 25.4% | 41.0%    | 21.8%     | 1.4%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 7.2%  | 23.4% | 43.6%    | 24.6%     | 1.2%  |
|        | 大沢                   | 161   | 8.1%  | 32.9% | 38.5%    | 18.0%     | 2.5%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

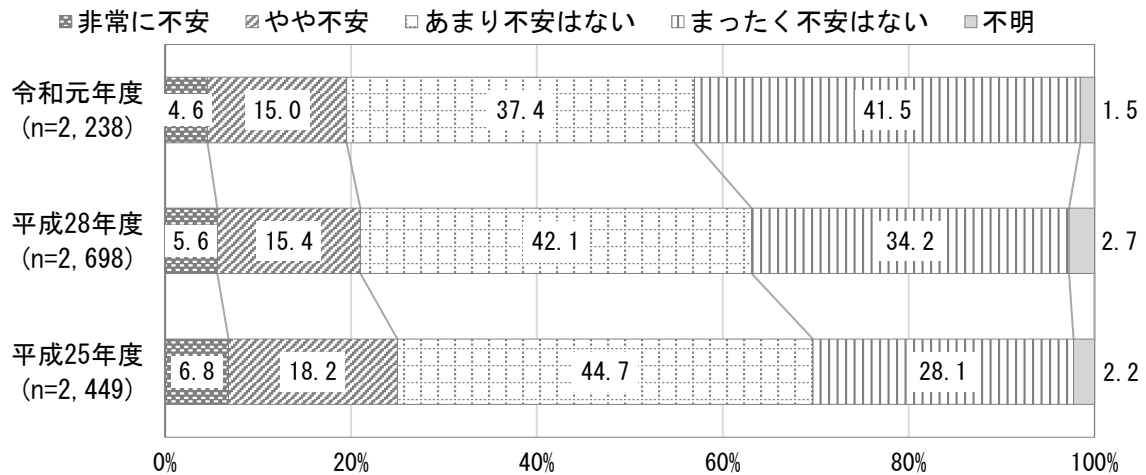
問 18 あなた（あて名の方）は、次のような不安がありますか。

(5) 住居に関すること

住居に関することについて「非常に不安」「やや不安」という人が 19.6%、「あまり不安はない」「まったく不安はない」という人が 78.9%であった。平成 25 年・平成 28 年の調査では、「非常に不安」「やや不安」がそれぞれ 25.0%と 21.0%であったので、住居について不安に感じている人の割合も今回は減少していた。

認定状況別では、住居に関して「非常に不安」「やや不安」という人の割合は、「要支援 1・2」で 26.9%と最も高かった。

日常生活圏域別では、住居に関して「非常に不安」「やや不安」という人の割合は、「大沢」で 25.5%と最も高く、「井の頭」で 14.9%と最も低かった。



|        |                      | 人数    | 非常に不安 | やや不安  | あまり不安はない | まったく不安はない | 不明    |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|----------|-----------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 4.6%  | 15.0% | 37.4%    | 41.5%     | 1.5%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 4.3%  | 15.1% | 37.4%    | 42.3%     | 0.9%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 6.5%  | 20.4% | 41.7%    | 29.6%     | 1.9%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 5.7%  | 8.1%  | 39.8%    | 43.1%     | 3.3%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 5.4%  | 16.1% | 25.0%    | 33.9%     | 19.6% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 4.5%  | 12.0% | 40.7%    | 42.1%     | 0.7%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 3.6%  | 14.0% | 44.0%    | 36.7%     | 1.7%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 1.9%  | 13.0% | 34.1%    | 49.5%     | 1.4%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 6.0%  | 17.5% | 33.0%    | 41.8%     | 1.7%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 7.3%  | 13.3% | 37.3%    | 40.4%     | 1.7%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 2.2%  | 18.1% | 34.9%    | 43.0%     | 1.9%  |
|        | 大沢                   | 161   | 5.6%  | 19.9% | 31.7%    | 41.0%     | 1.9%  |

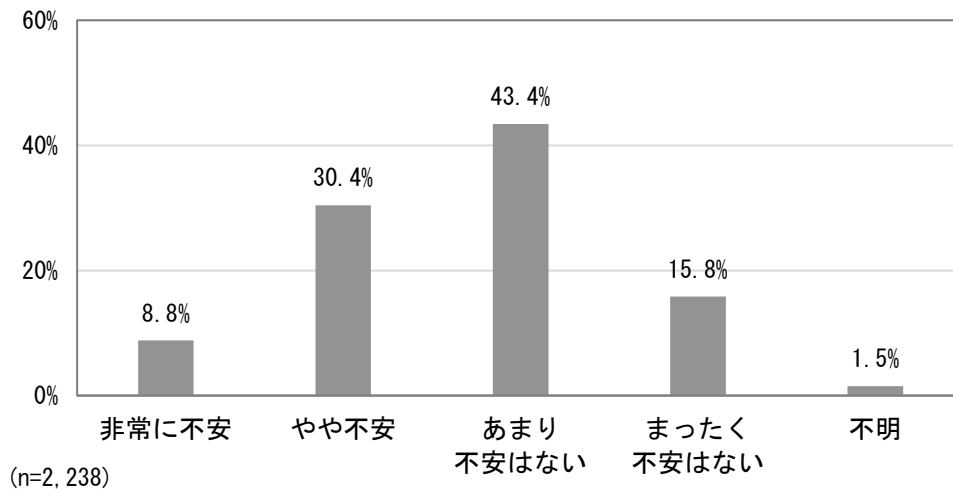
注）クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

問 18 あなた（あて名の方）は、次のような不安がありますか。  
 (6) 地震や水害などの災害発生時の避難や安全確保に関すること

地震や水害などの災害発生時の避難や安全確保について「非常に不安」「やや不安」という人が 39.2%、「あまり不安はない」「まったく不安はない」という人が 59.2%であった。

認定状況別では、災害発生時の避難や安全確保について「非常に不安」「やや不安」という人の割合は、「要支援 1・2」で 58.3%と最も高く、「要介護 1・2」でも 50.4%と高かった。

日常生活圏域別では、災害発生時の避難や安全確保について不安に感じている人の割合に顕著な地域差はなかった。



|        |                      | 人数    | 非常に不安 | やや不安  | あまり不安はない | まったく不安はない | 不明    |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|----------|-----------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 8.8%  | 30.4% | 43.4%    | 15.8%     | 1.5%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 7.2%  | 30.4% | 45.2%    | 16.6%     | 0.7%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 22.2% | 36.1% | 34.3%    | 4.6%      | 2.8%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 17.9% | 32.5% | 30.9%    | 13.8%     | 4.9%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 17.9% | 16.1% | 28.6%    | 16.1%     | 21.4% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 7.2%  | 34.4% | 41.4%    | 16.3%     | 0.7%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 10.2% | 28.6% | 45.2%    | 14.8%     | 1.2%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 9.6%  | 26.0% | 44.7%    | 18.3%     | 1.4%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 10.0% | 28.9% | 40.1%    | 19.2%     | 1.7%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 8.5%  | 33.3% | 41.5%    | 14.4%     | 2.3%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 6.9%  | 28.7% | 49.2%    | 13.4%     | 1.9%  |
|        | 大沢                   | 161   | 9.3%  | 31.1% | 42.9%    | 14.9%     | 1.9%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

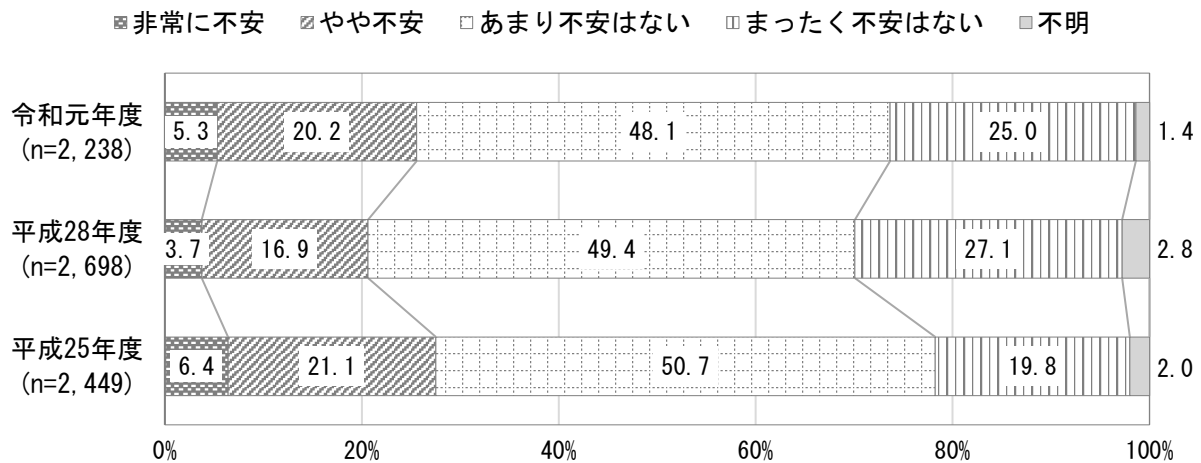
問 18 あなた（あて名の方）は、次のような不安がありますか。

(7) 犯罪や詐欺(サギ)の被害にあうこと

犯罪や詐欺の被害に遭うことについて「非常に不安」「やや不安」という人が 25.5%、「あまり不安はない」「まったく不安はない」という人が 73.1%であった。平成 25 年・平成 28 年の調査では、「非常に不安」「やや不安」がそれぞれ 27.5%と 20.6%で、年によって変動があるものの、2 割台で推移していた。

認定状況別では、犯罪等の被害について「非常に不安」「やや不安」という人の割合は、「要支援 1・2」で 37.0%と最多であった。

日常生活圏域別では、犯罪等の被害について「非常に不安」「やや不安」という人の割合に顕著な地域差はなかった。



|        |                      | 人数    | 非常に不安 | やや不安  | あまり不安はない | まったく不安はない | 不明    |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|----------|-----------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 5.3%  | 20.2% | 48.1%    | 25.0%     | 1.4%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 4.7%  | 20.0% | 49.3%    | 25.4%     | 0.6%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 11.1% | 25.9% | 45.4%    | 15.7%     | 1.9%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 8.1%  | 21.1% | 43.1%    | 22.8%     | 4.9%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 7.1%  | 16.1% | 23.2%    | 33.9%     | 19.6% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 4.3%  | 20.8% | 47.1%    | 26.8%     | 1.0%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 4.0%  | 21.4% | 51.2%    | 22.1%     | 1.2%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 5.8%  | 20.2% | 45.2%    | 27.4%     | 1.4%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 6.6%  | 19.2% | 47.3%    | 25.2%     | 1.7%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 5.6%  | 18.1% | 51.4%    | 23.2%     | 1.7%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 5.6%  | 21.8% | 45.2%    | 26.2%     | 1.2%  |
|        | 大沢                   | 161   | 5.6%  | 19.9% | 47.2%    | 25.5%     | 1.9%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## 4 介護予防事業や介護保険制度について

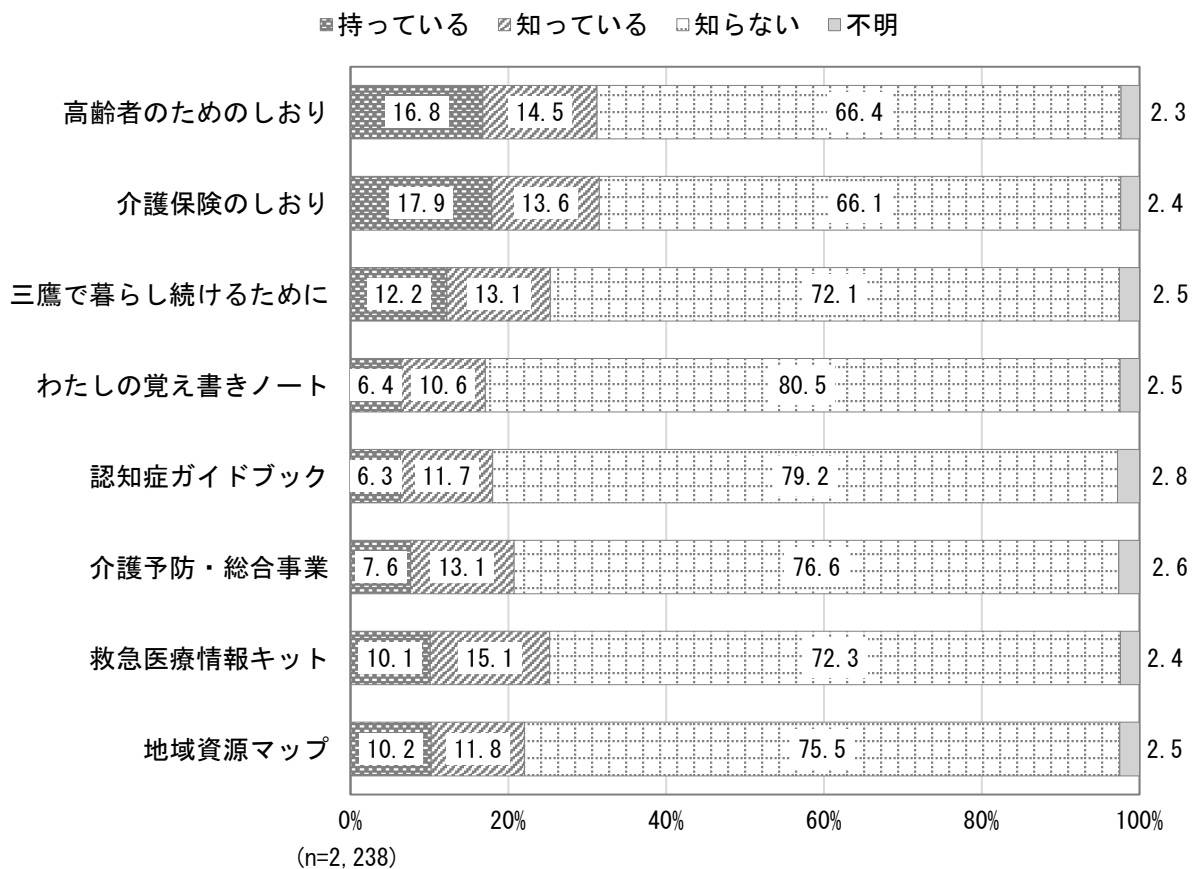
### (1) 高齢者向け資料等の周知状況

問 19 この調査票とともにお送りした「三鷹市の高齢者向けパンフレット等のご案内」で紹介している次の資料等をお持ちですか。

- (1) 高齢者のためのしおり
- (2) いつまでもこのまちで 介護保険のしおり
- (3) わが家・三鷹で暮らし続けるために
- (4) 三鷹版 わたしの覚え書きノート
- (5) 知ってあんしん 認知症ガイドブック
- (6) 介護予防・日常生活支援総合事業のご案内
- (7) 救急医療情報キット
- (8) 地域資源マップ

「持っている」割合が最も高かったのは「介護保険のしおり」17.9%で、次いで「高齢者のためのしおり」16.8%であった。

「知らない」割合が最も高かったのは「わたしの覚え書きノート」80.5%で、次いで「認知症ガイドブック」79.2%であった。全体的に、周知度が低い状況であった。



## (1) 高齢者のためのしおり

「持っている」という回答が16.8%、「知らない」は66.4%であった。認定状況別では、「要支援 1・2」で持っている人が多く(32.4%)、「自立(認定なし)」では少なかった(15.1%)。日常生活圏域では、「持っている」や「知らない」の割合に顕著な地域差はなかった。

|        |                      | 人数    | 持っている | 知っている | 知らない  | 不明   |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|-------|------|
| 総数     |                      | 2,238 | 16.8% | 14.5% | 66.4% | 2.3% |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 15.1% | 15.0% | 68.0% | 2.0% |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 32.4% | 13.0% | 49.1% | 5.6% |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 23.6% | 10.6% | 63.4% | 2.4% |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 30.4% | 8.9%  | 51.8% | 8.9% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 15.3% | 14.6% | 68.2% | 1.9% |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 18.1% | 14.5% | 66.0% | 1.4% |
|        | 井の頭                  | 208   | 14.9% | 13.9% | 68.8% | 2.4% |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 19.2% | 11.5% | 67.0% | 2.3% |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 17.5% | 13.8% | 66.1% | 2.5% |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 15.0% | 19.0% | 62.9% | 3.1% |
|        | 大沢                   | 161   | 16.8% | 13.7% | 65.8% | 3.7% |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (2) いつまでもこのまちで 介護保険のしおり

「持っている」という回答が17.9%、「知らない」は66.1%であった。認定状況別では、「要支援 1・2」で持っている人が多く(33.3%)、「自立(認定なし)」では少なかった(16.3%)。日常生活圏域別では、「新川 1、4-6、中原」で持っている人が多く(23.7%)、「井の頭」や「野崎 2-4、井口、深大寺」で少なかった(14.4%と14.6%)。

|        |                      | 人数    | 持っている | 知っている | 知らない  | 不明   |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|-------|------|
| 総数     |                      | 2,238 | 17.9% | 13.6% | 66.1% | 2.4% |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 16.3% | 13.8% | 68.0% | 2.0% |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 33.3% | 14.8% | 46.3% | 5.6% |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 25.2% | 8.9%  | 62.6% | 3.3% |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 30.4% | 12.5% | 48.2% | 8.9% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 17.9% | 13.6% | 66.5% | 1.9% |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 17.1% | 14.0% | 67.6% | 1.2% |
|        | 井の頭                  | 208   | 14.4% | 13.0% | 70.7% | 1.9% |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 17.5% | 13.2% | 66.5% | 2.9% |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 23.7% | 12.4% | 62.1% | 1.7% |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 14.6% | 15.6% | 65.7% | 4.0% |
|        | 大沢                   | 161   | 19.3% | 12.4% | 64.0% | 4.3% |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (3) わが家・三鷹で暮らし続けるために

「持っている」という回答が12.2%、「知らない」は72.1%であった。認定状況別では、「持っている」人の割合に顕著な差はなかった。日常生活圏域別では、「新川 1、4-6、中原」で持っている人が多く（16.9%）、「井の頭」で少なかった（10.1%）。

|        |                      | 人数    | 持っている | 知っている | 知らない  | 不明   |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|-------|------|
| 総数     |                      | 2,238 | 12.2% | 13.1% | 72.1% | 2.5% |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 11.8% | 13.5% | 72.7% | 2.0% |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 14.8% | 12.0% | 64.8% | 8.3% |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 15.4% | 8.1%  | 73.2% | 3.3% |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 14.3% | 12.5% | 64.3% | 8.9% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 11.0% | 14.8% | 72.2% | 1.9% |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 11.9% | 11.4% | 74.3% | 2.4% |
|        | 井の頭                  | 208   | 10.1% | 12.5% | 76.4% | 1.0% |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 11.2% | 11.7% | 74.8% | 2.3% |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 16.9% | 11.9% | 68.9% | 2.3% |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 10.9% | 14.6% | 70.1% | 4.4% |
|        | 大沢                   | 161   | 13.7% | 16.1% | 65.8% | 4.3% |

注）クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (4) 三鷹版 わたしの覚え書きノート

「持っている」という回答が6.4%、「知らない」は80.5%であった。認定状況別では、「持っている」人の割合に顕著な差はなかった。日常生活圏域別では、「下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1」や「新川 1、4-6、中原」で持っている人が多く（7.9%と7.6%）、「井の頭」で少なかった（2.9%）。

|        |                      | 人数    | 持っている | 知っている | 知らない  | 不明    |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 6.4%  | 10.6% | 80.5% | 2.5%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 6.3%  | 10.7% | 81.1% | 1.9%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 5.6%  | 13.9% | 73.1% | 7.4%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 8.1%  | 6.5%  | 82.1% | 3.3%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 8.9%  | 10.7% | 69.6% | 10.7% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 6.7%  | 12.7% | 79.2% | 1.4%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 7.9%  | 9.5%  | 80.5% | 2.1%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 2.9%  | 9.1%  | 86.5% | 1.4%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 5.2%  | 8.9%  | 83.7% | 2.3%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 7.6%  | 10.5% | 78.8% | 3.1%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 6.5%  | 12.8% | 77.3% | 3.4%  |
|        | 大沢                   | 161   | 6.8%  | 9.9%  | 78.9% | 4.3%  |

注）クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (5) 知ってあんしん 認知症ガイドブック

「持っている」という回答が6.3%、「知らない」は79.2%であった。認定状況別では、「要介護 3～5」で持っている人が多く（12.5%）、「自立（認定なし）」や「要支援 1・2」では少なかった（6.0%と5.6%）。日常生活圏域別では、「持っている」人の割合に顕著な地域差はなかった。

|        |                      | 人数    | 持っている | 知っている | 知らない  | 不明    |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 6.3%  | 11.7% | 79.2% | 2.8%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 6.0%  | 12.0% | 79.8% | 2.2%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 5.6%  | 11.1% | 75.0% | 8.3%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 10.6% | 8.9%  | 77.2% | 3.3%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 12.5% | 5.4%  | 71.4% | 10.7% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 6.7%  | 12.7% | 78.5% | 2.2%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 7.9%  | 9.8%  | 80.2% | 2.1%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 5.8%  | 10.6% | 82.2% | 1.4%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 5.4%  | 12.3% | 79.9% | 2.3%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 7.1%  | 12.1% | 77.4% | 3.4%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 4.7%  | 11.8% | 79.1% | 4.4%  |
|        | 大沢                   | 161   | 6.2%  | 12.4% | 77.0% | 4.3%  |

注）クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (6) 介護予防・日常生活支援総合事業のご案内

「持っている」という回答が7.6%、「知らない」は76.6%であった。認定状況別では、「要介護 3～5」で持っている人が多く（16.1%）、「自立（認定なし）」では少なかった（7.0%）。日常生活圏域別では、「持っている」人の割合に顕著な地域差はなかった。

|        |                      | 人数    | 持っている | 知っている | 知らない  | 不明    |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 7.6%  | 13.1% | 76.6% | 2.6%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 7.0%  | 12.9% | 77.9% | 2.2%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 11.1% | 17.6% | 64.8% | 6.5%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 11.4% | 13.0% | 73.2% | 2.4%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 16.1% | 8.9%  | 64.3% | 10.7% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 7.2%  | 13.6% | 77.0% | 2.2%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 7.6%  | 11.9% | 78.8% | 1.7%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 8.7%  | 12.0% | 77.9% | 1.4%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 6.0%  | 10.9% | 80.8% | 2.3%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 9.3%  | 14.7% | 72.6% | 3.4%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 6.9%  | 15.3% | 74.1% | 3.7%  |
|        | 大沢                   | 161   | 9.3%  | 12.4% | 73.3% | 5.0%  |

注）クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (7) 救急医療情報キット

「持っている」という回答が10.1%、「知らない」は72.3%であった。認定状況別では、「要支援 1・2」で持っている人が多く(17.6%)、「自立(認定なし)」では少なかった(9.5%)。日常生活圏域別では、「新川 1、4-6、中原」で持っている人が多く(13.3%)、「井の頭」で少なかった(6.7%)。

|        |                      | 人数    | 持っている | 知っている | 知らない  | 不明    |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 10.1% | 15.1% | 72.3% | 2.4%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 9.5%  | 15.6% | 72.9% | 2.0%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 17.6% | 13.0% | 62.0% | 7.4%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 11.4% | 11.4% | 75.6% | 1.6%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 12.5% | 8.9%  | 67.9% | 10.7% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 9.8%  | 14.8% | 73.7% | 1.7%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 10.2% | 15.7% | 72.1% | 1.9%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 6.7%  | 13.9% | 77.9% | 1.4%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 7.2%  | 15.8% | 74.8% | 2.3%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 13.3% | 13.8% | 70.1% | 2.8%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 12.1% | 15.9% | 68.5% | 3.4%  |
|        | 大沢                   | 161   | 9.9%  | 15.5% | 70.2% | 4.3%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (8) 地域資源マップ

「持っている」という回答が10.2%、「知らない」は75.5%であった。認定状況別では、「持っている」人の割合に顕著な差はなかった。日常生活圏域別では、「新川 1、4-6、中原」で持っている人が多く(13.0%)、「井の頭」で少なかった(7.7%)。

|        |                      | 人数    | 持っている | 知っている | 知らない  | 不明    |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 10.2% | 11.8% | 75.5% | 2.5%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 10.0% | 12.2% | 75.9% | 1.9%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 13.9% | 7.4%  | 71.3% | 7.4%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 9.8%  | 10.6% | 76.4% | 3.3%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 10.7% | 7.1%  | 69.6% | 12.5% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 9.1%  | 12.4% | 76.3% | 2.2%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 10.0% | 10.0% | 78.1% | 1.9%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 7.7%  | 9.1%  | 81.7% | 1.4%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 10.3% | 11.7% | 76.2% | 1.7%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 13.0% | 13.3% | 70.6% | 3.1%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 9.7%  | 14.0% | 72.3% | 4.0%  |
|        | 大沢                   | 161   | 11.2% | 10.6% | 74.5% | 3.7%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

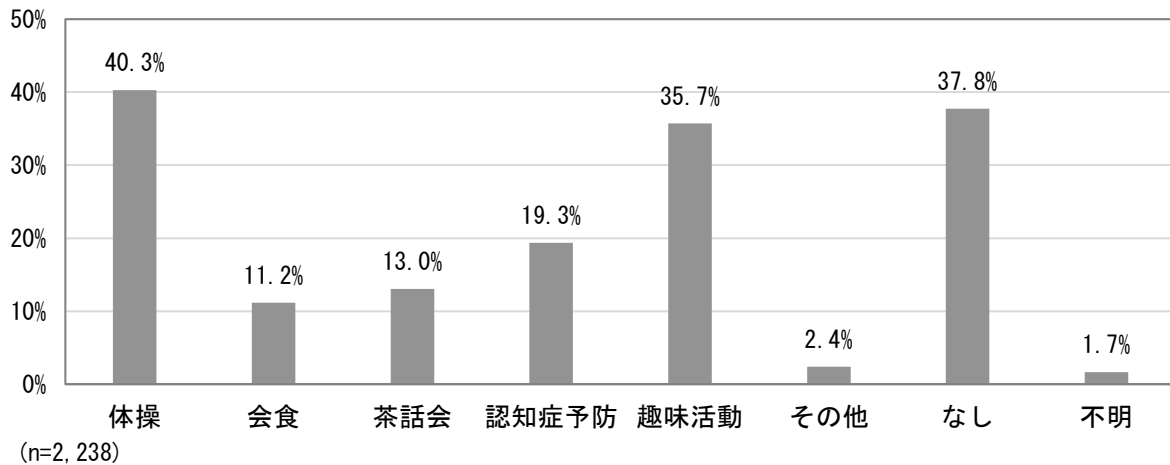
## (2)「通いの場」への希望

問 20 介護予防や健康維持のために、どのような「通いの場」があれば良いと思いますか。  
(複数回答)

「体操（運動）」が40.3%と最も割合が高く、「趣味活動」が35.7%と次に高かった。一方で、「特になし」という人も37.8%いた。

認定状況別にみると、「自立（認定なし）」～「要介護 1・2」では「体操」「趣味活動」「認知症予防」の順に希望者の割合が高かったが、「趣味活動」は「要支援 1・2」や「要介護 1・2」では減少し、「認知症予防」と同程度であった。「要介護 3～5」では、「体操」とともに「認知症予防」を希望する人の割合が、「趣味活動」を上回っていた。

日常生活圏域別にみると、いずれの圏域においても「体操」「趣味活動」「認知症予防」の順に希望者の割合が高かった。「特になし」の割合は、「井の頭」で最も高く（46.2%）、「新川 1、4-6、中原」や「牟礼、北野、新川 2-3」で低かった（35.0%と35.2%）。



|            |                      | 人数    | 体操<br>(運動) | 会食    | 茶話会   | 認知症<br>予防 | 趣味<br>活動 | 特になし  |
|------------|----------------------|-------|------------|-------|-------|-----------|----------|-------|
| 総数         |                      | 2,238 | 40.3%      | 11.2% | 13.0% | 19.3%     | 35.7%    | 37.8% |
| 認定<br>状況   | 自立                   | 1,944 | 41.9%      | 11.3% | 12.9% | 19.1%     | 37.7%    | 36.5% |
|            | 要支援 1・2              | 108   | 34.3%      | 13.9% | 19.4% | 24.1%     | 24.1%    | 38.0% |
|            | 要介護 1・2              | 123   | 32.5%      | 9.8%  | 11.4% | 21.1%     | 25.2%    | 48.0% |
|            | 要介護 3～5              | 56    | 16.1%      | 5.4%  | 7.1%  | 14.3%     | 10.7%    | 62.5% |
| 日常生活<br>圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 40.7%      | 13.9% | 12.9% | 19.4%     | 39.0%    | 38.0% |
|            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 42.9%      | 11.4% | 16.4% | 20.7%     | 34.0%    | 36.9% |
|            | 井の頭                  | 208   | 37.0%      | 10.1% | 7.2%  | 15.4%     | 36.5%    | 46.2% |
|            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 43.3%      | 8.6%  | 12.6% | 21.2%     | 36.7%    | 35.2% |
|            | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 41.2%      | 10.5% | 13.6% | 21.5%     | 34.2%    | 35.0% |
|            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 35.8%      | 11.2% | 11.5% | 17.8%     | 31.8%    | 40.2% |
|            | 大沢                   | 161   | 38.5%      | 11.8% | 14.3% | 15.5%     | 38.5%    | 36.0% |

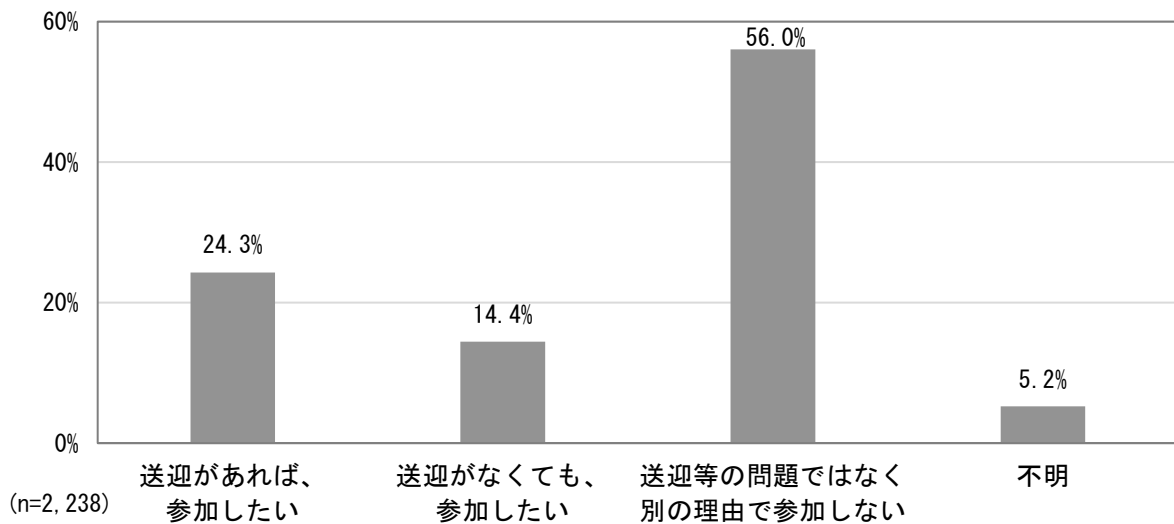
注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

問 21 送迎や安価な交通手段があれば、「通いの場」に参加したいですか。

「送迎や安価な交通手段があれば、参加したい」という人は 24.3%、「送迎や安価な交通手段がなくても、参加したい」という人が 14.4%、「送迎等の問題ではなく、別の理由で参加しない」という人が 56.0%であった。

認定状況別では、「送迎があれば、参加したい」という人は、「要支援 1・2」で 40.7%、「要介護 1・2」では 41.5%で、要支援 1～要介護 2 の人の 4 割は、送迎や安価な交通手段があれば「通いの場」に参加したいと答えていた。

日常生活圏域別では、「送迎があれば、参加したい」という人の割合は、「新川 1、4-6、中原」や「牟礼、北野、新川 2-3」で高く（27.7%と 27.2%）、「野崎 2-4、井口、深大寺」で低かった（19.9%）。



|        |                      | 人数    | 送迎があれば参加したい | 送迎がなくても参加したい | 別の理由で参加しない | 不明    |
|--------|----------------------|-------|-------------|--------------|------------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 24.3%       | 14.4%        | 56.0%      | 5.2%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 22.4%       | 15.9%        | 57.1%      | 4.5%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 40.7%       | 2.8%         | 49.1%      | 7.4%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 41.5%       | 4.9%         | 43.9%      | 9.8%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 21.4%       | 1.8%         | 60.7%      | 16.1% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 22.0%       | 15.1%        | 58.4%      | 4.5%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 23.6%       | 19.0%        | 51.9%      | 5.5%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 26.4%       | 9.6%         | 62.0%      | 1.9%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 27.2%       | 12.9%        | 54.2%      | 5.7%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 27.7%       | 13.6%        | 53.4%      | 5.4%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 19.9%       | 13.4%        | 60.4%      | 6.2%  |
|        | 大沢                   | 161   | 24.8%       | 13.0%        | 54.7%      | 7.5%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

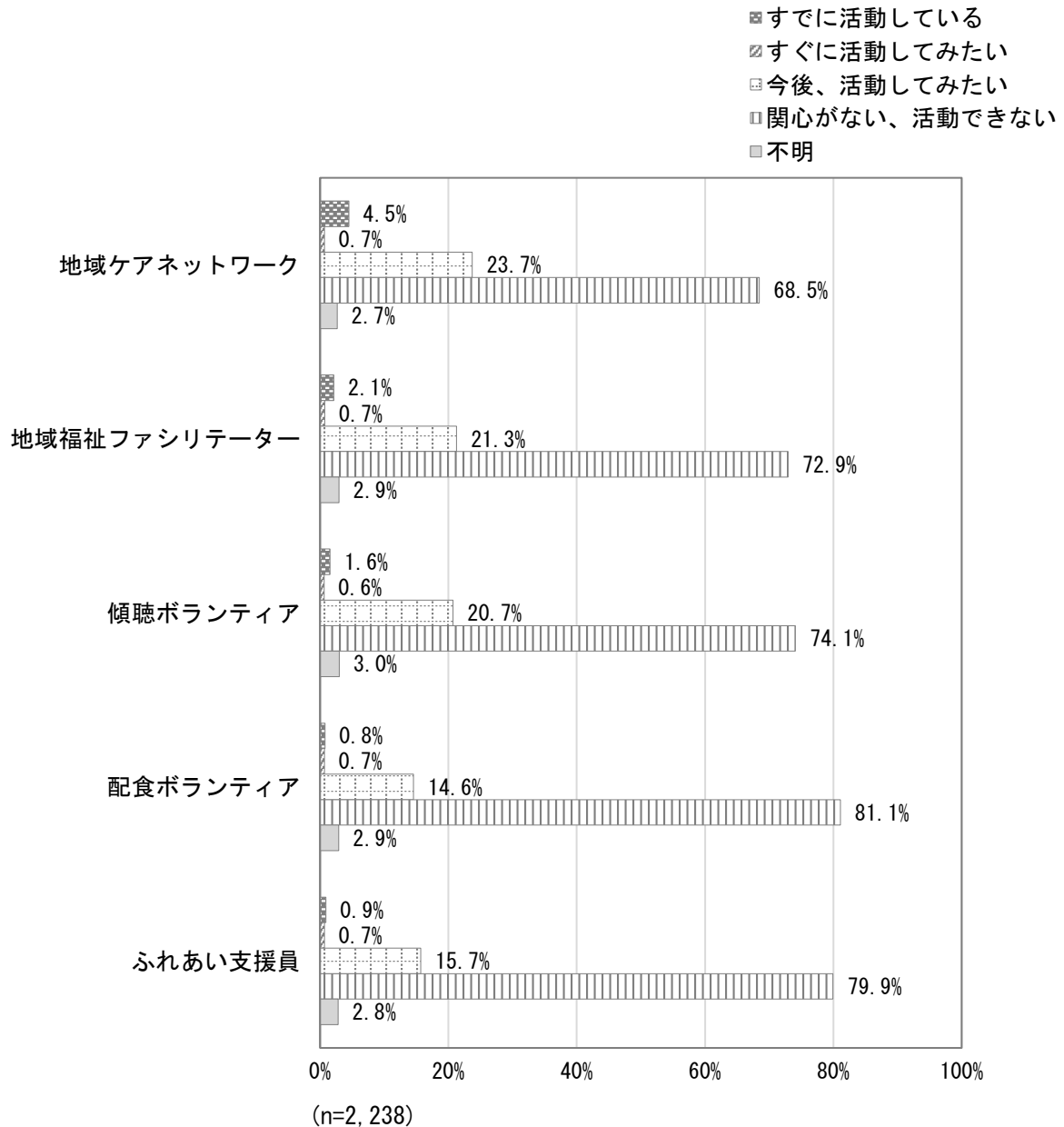
(3) 福祉ボランティア活動への参加意向

問 22 あなた（あて名の方）は、次のような活動をしてみたいですか。

- (1) 居場所づくりや声かけ、見守りなどの活動（地域ケアネットワーク）
- (2) 地域に役立つ支え合い活動を企画・実施（地域福祉ファシリテーター）
- (3) 高齢者や障がい者に寄り添い、話を聴く活動（傾聴ボランティア）
- (4) 高齢者などに食事を届ける活動（配食ボランティア）
- (5) 高齢者の買い物、調理、掃除等を手伝う活動（ふれあい支援員）

「すでに活動している」割合が高い活動は、「地域ケアネットワーク」であった(4.5%)。

「すぐに活動してみたい」や「今後、活動してみたい」の割合が高かった活動は、「地域ケアネットワーク」24.4%、「地域福祉ファシリテーター」22.0%、「傾聴ボランティア」21.3%であった。



## (1) 地域ケアネットワーク

「すでに活動している」「すぐに活動してみたい」「今後、活動してみたい」という意欲のある人は、28.9%であった。認定状況別では、このような意欲のある人は「自立（認定なし）」で31.7%であった。日常生活圏域別では、意欲のある人の割合は「下連雀 1-4、上連雀 1-5」で最も高く（32.8%）、「新川 1、4-6、中原」で最も低かった（25.4%）。

|                |                      | 人数    | すでに活動<br>している | すぐに活動<br>してみたい | 今後、活動<br>してみたい | 関心がない<br>活動できない | 不明   |
|----------------|----------------------|-------|---------------|----------------|----------------|-----------------|------|
| 総数             |                      | 2,238 | 4.5%          | 0.7%           | 23.7%          | 68.5%           | 2.7% |
| 認定<br>状況       | 自立                   | 1,944 | 4.8%          | 0.7%           | 26.2%          | 65.8%           | 2.5% |
|                | 要支援 1・2              | 108   | 1.9%          | 1.9%           | 15.7%          | 77.8%           | 2.8% |
|                | 要介護 1・2              | 123   | 1.6%          | 0.0%           | 3.3%           | 90.2%           | 4.9% |
|                | 要介護 3～5              | 56    | 1.8%          | 0.0%           | 0.0%           | 92.9%           | 5.4% |
| 日常<br>生活<br>圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 5.0%          | 0.5%           | 27.3%          | 65.8%           | 1.4% |
|                | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 3.8%          | 1.0%           | 26.0%          | 67.9%           | 1.4% |
|                | 井の頭                  | 208   | 3.4%          | 0.5%           | 23.1%          | 72.1%           | 1.0% |
|                | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 2.9%          | 0.3%           | 24.9%          | 68.5%           | 3.4% |
|                | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 5.1%          | 1.4%           | 18.9%          | 69.8%           | 4.8% |
|                | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 5.6%          | 0.6%           | 20.2%          | 70.7%           | 2.8% |
|                | 大沢                   | 161   | 5.6%          | 0.0%           | 25.5%          | 64.0%           | 5.0% |

注）クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (2) 地域福祉ファシリテーター

「すでに活動している」「すぐに活動してみたい」「今後、活動してみたい」という意欲のある人は、24.1%であった。認定状況別では、このような意欲のある人は「自立（認定なし）」で26.7%であった。日常生活圏域別では、意欲のある人の割合は「下連雀 1-4、上連雀 1-5」で最も高く（30.1%）、「井の頭」で最も低かった（20.2%）。

|                |                      | 人数    | すでに活動<br>している | すぐに活動<br>してみたい | 今後、活動<br>してみたい | 関心がない<br>活動できない | 不明   |
|----------------|----------------------|-------|---------------|----------------|----------------|-----------------|------|
| 総数             |                      | 2,238 | 2.1%          | 0.7%           | 21.3%          | 72.9%           | 2.9% |
| 認定<br>状況       | 自立                   | 1,944 | 2.3%          | 0.7%           | 23.7%          | 70.6%           | 2.7% |
|                | 要支援 1・2              | 108   | 0.9%          | 1.9%           | 11.1%          | 82.4%           | 3.7% |
|                | 要介護 1・2              | 123   | 0.8%          | 0.0%           | 3.3%           | 90.2%           | 5.7% |
|                | 要介護 3～5              | 56    | 0.0%          | 0.0%           | 0.0%           | 94.6%           | 5.4% |
| 日常<br>生活<br>圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 3.3%          | 0.7%           | 26.1%          | 68.2%           | 1.7% |
|                | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 1.0%          | 1.2%           | 22.1%          | 73.8%           | 1.9% |
|                | 井の頭                  | 208   | 2.4%          | 0.5%           | 17.3%          | 78.8%           | 1.0% |
|                | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 2.0%          | 0.0%           | 22.1%          | 72.5%           | 3.4% |
|                | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 1.7%          | 1.1%           | 18.4%          | 73.7%           | 5.1% |
|                | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 2.2%          | 0.6%           | 18.4%          | 75.1%           | 3.7% |
|                | 大沢                   | 161   | 2.5%          | 0.6%           | 23.0%          | 69.6%           | 4.3% |

注）クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (3) 傾聴ボランティア

「すでに活動している」「すぐに活動してみたい」「今後、活動してみたい」という意欲のある人は、22.9%であった。認定状況別では、このような意欲のある人は「自立（認定なし）」で25.0%であった。日常生活圏域別では、意欲のある人の割合は「牟礼、北野、新川2-3」で最も高く（26.1%）、「井の頭」で最も低かった（18.3%）。

|                |                      | 人数    | すでに活動<br>している | すぐに活動<br>してみたい | 今後、活動<br>してみたい | 関心がない<br>活動できない | 不明   |
|----------------|----------------------|-------|---------------|----------------|----------------|-----------------|------|
| 総数             |                      | 2,238 | 1.6%          | 0.6%           | 20.7%          | 74.1%           | 3.0% |
| 認定<br>状況       | 自立                   | 1,944 | 1.7%          | 0.6%           | 22.7%          | 72.2%           | 2.8% |
|                | 要支援 1・2              | 108   | 0.9%          | 0.9%           | 13.9%          | 80.6%           | 3.7% |
|                | 要介護 1・2              | 123   | 0.8%          | 0.8%           | 2.4%           | 91.1%           | 4.9% |
|                | 要介護 3～5              | 56    | 0.0%          | 0.0%           | 5.4%           | 89.3%           | 5.4% |
| 日常<br>生活<br>圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 2.4%          | 0.7%           | 20.3%          | 74.6%           | 1.9% |
|                | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 1.4%          | 0.7%           | 21.4%          | 74.5%           | 1.9% |
|                | 井の頭                  | 208   | 1.0%          | 1.0%           | 16.3%          | 80.8%           | 1.0% |
|                | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 1.7%          | 0.3%           | 24.1%          | 70.2%           | 3.7% |
|                | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 1.1%          | 0.6%           | 18.9%          | 74.6%           | 4.8% |
|                | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 1.9%          | 0.6%           | 19.9%          | 74.1%           | 3.4% |
|                | 大沢                   | 161   | 0.6%          | 0.6%           | 24.2%          | 69.6%           | 5.0% |

注）クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (4) 配食ボランティア

「すでに活動している」「すぐに活動してみたい」「今後、活動してみたい」という意欲のある人は、16.1%であった。認定状況別では、このような意欲のある人は「自立（認定なし）」で18.0%であった。日常生活圏域別では、意欲のある人の割合は「下連雀1-4、上連雀1-5」で最も高く（20.5%）、「井の頭」で最も低かった（13.0%）。

|                |                      | 人数    | すでに活動<br>している | すぐに活動<br>してみたい | 今後、活動<br>してみたい | 関心がない<br>活動できない | 不明   |
|----------------|----------------------|-------|---------------|----------------|----------------|-----------------|------|
| 総数             |                      | 2,238 | 0.8%          | 0.7%           | 14.6%          | 81.1%           | 2.9% |
| 認定<br>状況       | 自立                   | 1,944 | 0.9%          | 0.7%           | 16.4%          | 79.4%           | 2.6% |
|                | 要支援 1・2              | 108   | 0.0%          | 0.9%           | 3.7%           | 91.7%           | 3.7% |
|                | 要介護 1・2              | 123   | 0.0%          | 0.0%           | 2.4%           | 91.9%           | 5.7% |
|                | 要介護 3～5              | 56    | 0.0%          | 0.0%           | 0.0%           | 94.6%           | 5.4% |
| 日常<br>生活<br>圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 0.7%          | 0.7%           | 19.1%          | 78.0%           | 1.4% |
|                | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 0.7%          | 1.0%           | 16.0%          | 80.5%           | 1.9% |
|                | 井の頭                  | 208   | 2.4%          | 0.5%           | 10.1%          | 86.1%           | 1.0% |
|                | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 1.4%          | 0.6%           | 12.9%          | 81.7%           | 3.4% |
|                | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 0.0%          | 0.6%           | 13.3%          | 81.1%           | 5.1% |
|                | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 0.0%          | 0.6%           | 13.1%          | 82.9%           | 3.4% |
|                | 大沢                   | 161   | 0.6%          | 0.6%           | 14.9%          | 78.9%           | 5.0% |

注）クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (5) ふれあい支援員

「すでに活動している」「すぐに活動してみたい」「今後、活動してみたい」という意欲のある人は、17.3%であった。認定状況別では、このような意欲のある人は「自立（認定なし）」で19.5%であった。日常生活圏域別では、意欲のある人の割合は「下連雀1-4、上連雀1-5」で最も高く（20.1%）、「井の頭」で最も低かった（12.5%）。

|                            |                      | 人数    | すでに活動<br>している | すぐに活動<br>してみたい | 今後、活動<br>してみたい | 関心がない<br>活動できない | 不明   |
|----------------------------|----------------------|-------|---------------|----------------|----------------|-----------------|------|
| 総数                         |                      | 2,238 | 0.9%          | 0.7%           | 15.7%          | 79.9%           | 2.8% |
| 認<br>定<br>状<br>況           | 自立                   | 1,944 | 1.0%          | 0.7%           | 17.8%          | 78.0%           | 2.5% |
|                            | 要支援 1・2              | 108   | 0.9%          | 0.9%           | 3.7%           | 90.7%           | 3.7% |
|                            | 要介護 1・2              | 123   | 0.0%          | 0.0%           | 0.8%           | 93.5%           | 5.7% |
|                            | 要介護 3～5              | 56    | 0.0%          | 0.0%           | 0.0%           | 94.6%           | 5.4% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 1.4%          | 0.5%           | 18.2%          | 78.5%           | 1.4% |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 0.5%          | 1.2%           | 17.6%          | 78.8%           | 1.9% |
|                            | 井の頭                  | 208   | 0.5%          | 0.5%           | 11.5%          | 86.5%           | 1.0% |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 1.1%          | 0.6%           | 14.9%          | 80.2%           | 3.2% |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 0.6%          | 0.3%           | 15.5%          | 78.8%           | 4.8% |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 1.2%          | 0.6%           | 15.0%          | 79.8%           | 3.4% |
|                            | 大沢                   | 161   | 0.6%          | 1.2%           | 13.7%          | 79.5%           | 5.0% |

注）クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

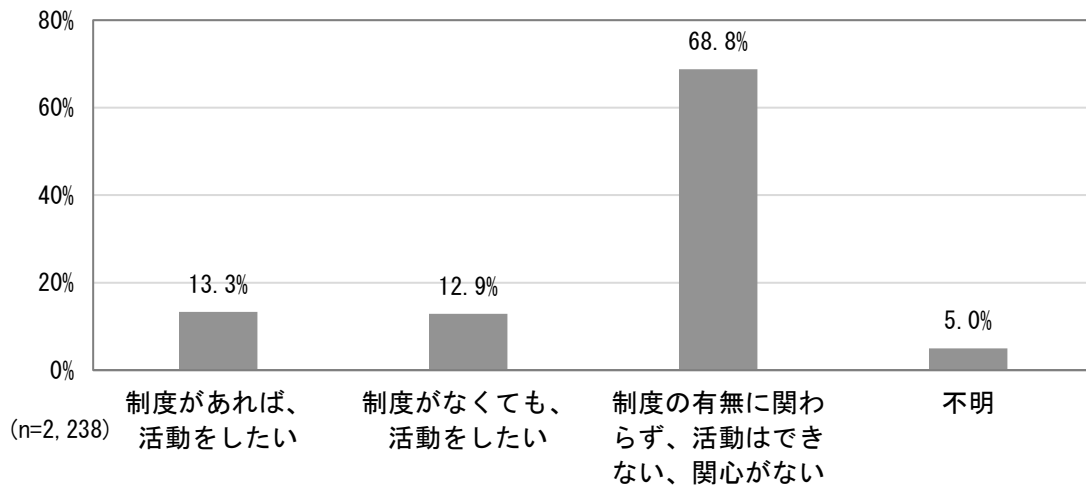
(4) ボランティア・ポイント制度への意見

問 23 高齢者が介護予防や介護支援のボランティア活動をした場合にポイントがたまり、ポイントに応じた特典を受けられる制度があったら、あなたは介護予防や介護支援のボランティア活動（問 22(1)～(4)のような活動）をしたいと思いますか。

「ポイント制度があれば、介護予防や介護支援のボランティア活動をしたい」という人は 13.3%で、「ポイント制度の有無に関わらず、そのような活動はできない、関心がない」が 68.8%であった。

認定状況別では、「自立（認定なし）」の人でも「制度があれば活動したい」という意見は 14.8%であった。

日常生活圏域別では、「制度があれば活動したい」という意見は「下連雀 1-4、上連雀 1-5」で最も高く（16.5%）、「大沢」で最も低かった（9.3%）。

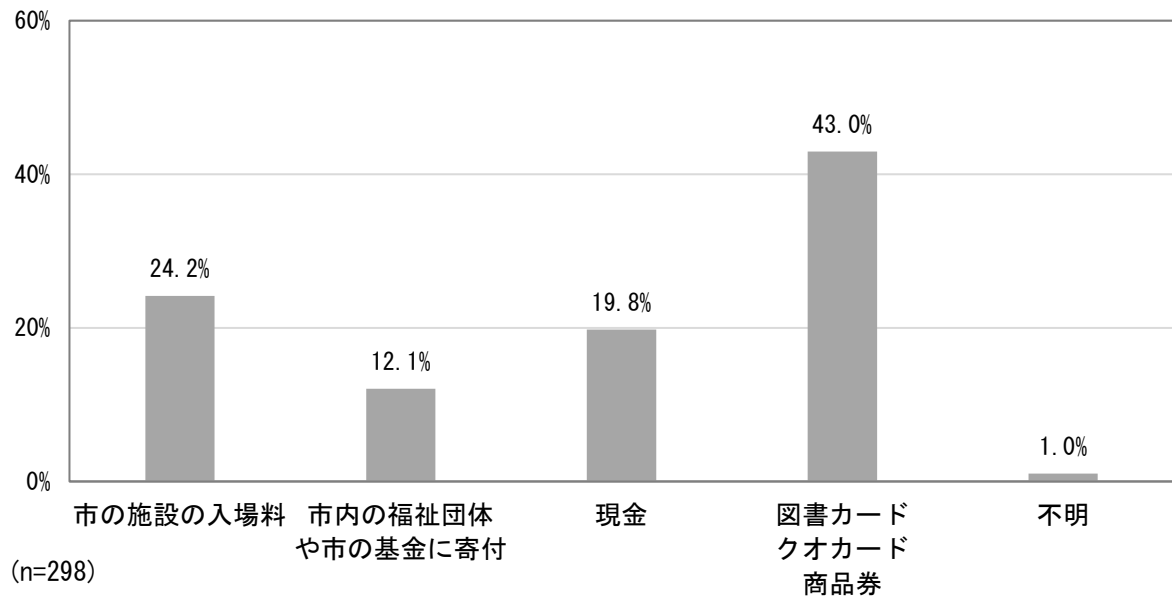


|        |                      | 人数    | 制度があれば活動したい | 制度がなくても活動したい | 制度の有無に関わらず活動できない、関心がない | 不明    |
|--------|----------------------|-------|-------------|--------------|------------------------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 13.3%       | 12.9%        | 68.8%                  | 5.0%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 14.8%       | 14.3%        | 66.3%                  | 4.6%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 3.7%        | 4.6%         | 83.3%                  | 8.3%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 3.3%        | 4.1%         | 87.0%                  | 5.7%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 3.6%        | 1.8%         | 83.9%                  | 10.7% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 16.5%       | 13.4%        | 67.0%                  | 3.1%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 14.3%       | 15.5%        | 66.7%                  | 3.6%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 13.5%       | 9.1%         | 73.6%                  | 3.8%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 11.2%       | 16.0%        | 68.2%                  | 4.6%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 11.0%       | 11.0%        | 70.6%                  | 7.3%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 15.0%       | 8.7%         | 68.8%                  | 7.5%  |
|        | 大沢                   | 161   | 9.3%        | 16.1%        | 68.3%                  | 6.2%  |

注）クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

問 23 補問 どのような特典が良いと思いますか。

「ポイント制度があれば、介護予防や介護支援のボランティア活動をしたい」という人に、どのような特典が良いか質問したところ、「図書カード、クオカード、商品券」が最も多く（43.0%）、次いで「市の施設の入場料」であった（24.2%）。



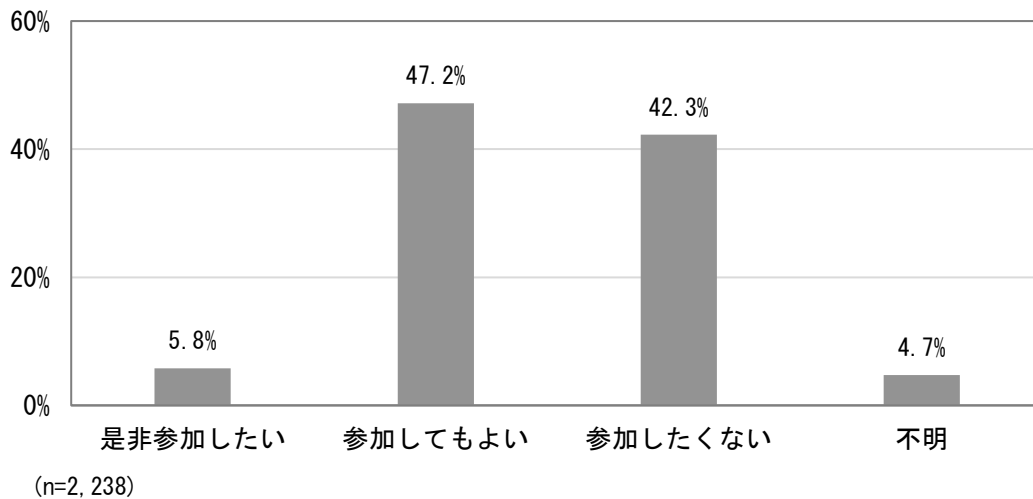
## (5) 地域づくり活動への参加意向

問 24 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。

参加者として「是非参加したい」という人は5.8%、「参加してもよい」は47.2%で、合わせると参加意向のある人は53.0%であった。

認定状況別では、「是非参加したい」または「参加してもよい」という人の割合は「自立（認定なし）」で56.1%、「要支援 1・2」では42.6%、「要介護 1・2」では29.2%、「要介護 3～5」では14.3%であった。

日常生活圏域別では、「是非参加したい」または「参加してもよい」という人の割合は、「新川 1、4-6、中原」で最多で（57.1%）、「井の頭」で最少であった（49.5%）。



|                            |                      | 人数    | 是非参加<br>したい | 参加して<br>もよい | 参加した<br>くない | 不明    |
|----------------------------|----------------------|-------|-------------|-------------|-------------|-------|
| 総数                         |                      | 2,238 | 5.8%        | 47.2%       | 42.3%       | 4.7%  |
| 認<br>定<br>状<br>況           | 自立                   | 1,944 | 6.4%        | 49.7%       | 39.7%       | 4.2%  |
|                            | 要支援 1・2              | 108   | 2.8%        | 39.8%       | 45.4%       | 12.0% |
|                            | 要介護 1・2              | 123   | 2.4%        | 26.8%       | 66.7%       | 4.1%  |
|                            | 要介護 3～5              | 56    | 0.0%        | 14.3%       | 73.2%       | 12.5% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 5.5%        | 47.4%       | 43.8%       | 3.3%  |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 6.9%        | 45.0%       | 45.0%       | 3.1%  |
|                            | 井の頭                  | 208   | 5.3%        | 44.2%       | 44.7%       | 5.8%  |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 4.0%        | 48.4%       | 41.8%       | 5.7%  |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 8.5%        | 48.6%       | 37.9%       | 5.1%  |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 5.0%        | 46.4%       | 42.1%       | 6.5%  |
|                            | 大沢                   | 161   | 4.3%        | 50.9%       | 39.8%       | 5.0%  |

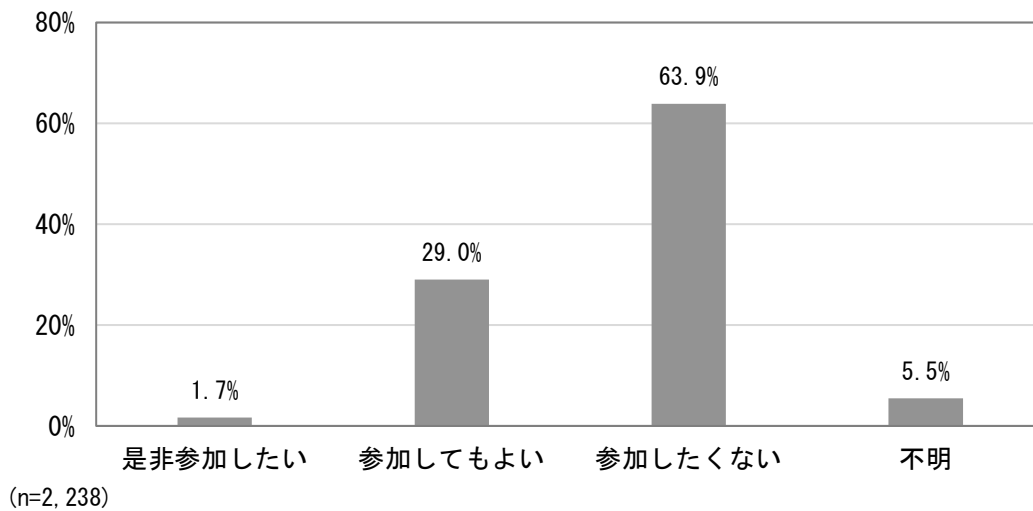
注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

問 25 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営（お世話役）として参加してみたいと思いますか。

企画・運営（お世話役）として「是非参加したい」という人は1.7%、「参加してもよい」は29.0%で、合わせると参加意向のある人は30.7%であった。

認定状況別では、「是非参加したい」または「参加してもよい」という人の割合は「自立（認定なし）」で33.3%、「要支援1・2」では17.6%、「要介護1・2」では13.8%であった。

日常生活圏域別では、「是非参加したい」または「参加してもよい」という人の割合は「大沢」と「下連雀1-4、上連雀1-5」で最多で（33.6%と33.5%）、「下連雀5-9、上連雀6-9、野崎1」で最少であった（26.4%）。



|                            |                      | 人数    | 是非参加<br>したい | 参加して<br>もよい | 参加した<br>くない | 不明    |
|----------------------------|----------------------|-------|-------------|-------------|-------------|-------|
| 総数                         |                      | 2,238 | 1.7%        | 29.0%       | 63.9%       | 5.5%  |
| 認<br>定<br>状<br>況           | 自立                   | 1,944 | 1.8%        | 31.5%       | 61.9%       | 4.8%  |
|                            | 要支援 1・2              | 108   | 0.0%        | 17.6%       | 69.4%       | 13.0% |
|                            | 要介護 1・2              | 123   | 1.6%        | 12.2%       | 80.5%       | 5.7%  |
|                            | 要介護 3～5              | 56    | 0.0%        | 1.8%        | 85.7%       | 12.5% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 1.2%        | 32.3%       | 63.2%       | 3.3%  |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 1.4%        | 25.0%       | 70.2%       | 3.3%  |
|                            | 井の頭                  | 208   | 2.9%        | 26.4%       | 64.4%       | 6.3%  |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 2.0%        | 28.9%       | 61.9%       | 7.2%  |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 2.3%        | 28.5%       | 63.6%       | 5.6%  |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 0.6%        | 30.8%       | 60.1%       | 8.4%  |
|                            | 大沢                   | 161   | 1.9%        | 31.7%       | 60.9%       | 5.6%  |

注）クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (6) 介護保険料の負担感

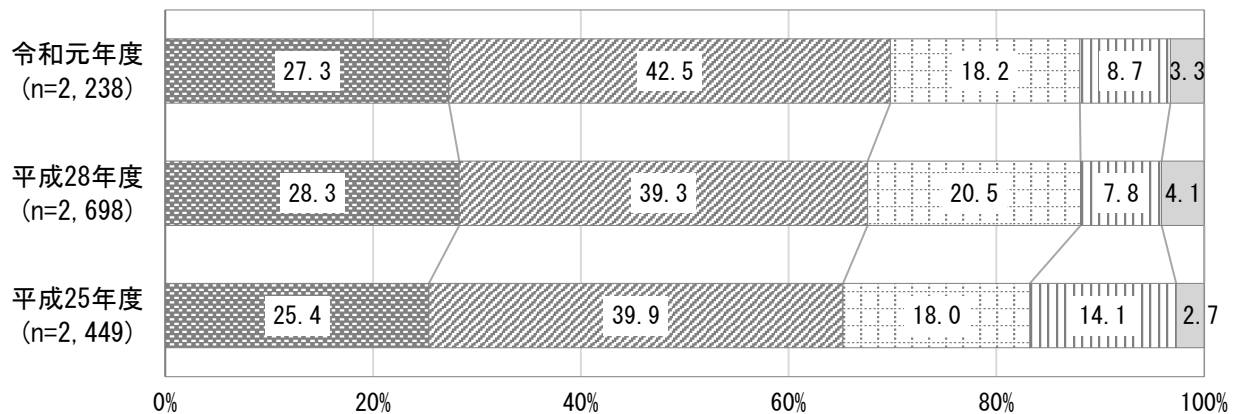
問 26 介護保険料の支払いについて、どのように感じていますか。

介護保険料の支払いを「負担に感じている」は 27.3%、「多少負担に感じている」は 42.5%で、両者を合わせると負担に感じている人は 69.8%であった。平成 25 年・平成 28 年では、「負担」または「多少負担」に感じている人が 65.3%と 67.6%であったので、負担に感じている人は増加傾向であった。

認定状況別では、「負担」または「多少負担」に感じている人の割合は「自立（認定なし）」で 72.3%と最多で、「要介護 3～5」では 44.7%と最少であった。

日常生活圏域別では、「負担」または「多少負担」に感じている人の割合は、「大沢」で最も高く（74.6%）、「下連雀 1-4、上連雀 1-5」で最も低かった（67.7%）。

■負担に感じている ■多少負担に感じている ■あまり負担に感じていない ■負担には感じていない ■不明



|        |                      | 人数    | 負担に感じている | 多少負担に感じている | あまり負担に感じていない | 負担には感じていない | 不明    |
|--------|----------------------|-------|----------|------------|--------------|------------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 27.3%    | 42.5%      | 18.2%        | 8.7%       | 3.3%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 28.4%    | 43.9%      | 17.5%        | 7.9%       | 2.3%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 24.1%    | 29.6%      | 21.3%        | 16.7%      | 8.3%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 17.9%    | 38.2%      | 24.4%        | 13.0%      | 6.5%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 16.1%    | 28.6%      | 25.0%        | 10.7%      | 19.6% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 24.4%    | 43.3%      | 19.1%        | 10.8%      | 2.4%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 29.5%    | 41.4%      | 18.1%        | 8.3%       | 2.6%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 23.1%    | 45.2%      | 18.3%        | 11.1%      | 2.4%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 26.4%    | 42.7%      | 20.1%        | 7.7%       | 3.2%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 27.4%    | 43.5%      | 16.9%        | 7.3%       | 4.8%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 28.0%    | 41.1%      | 19.0%        | 8.1%       | 3.7%  |
|        | 大沢                   | 161   | 34.8%    | 39.8%      | 13.7%        | 7.5%       | 4.3%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

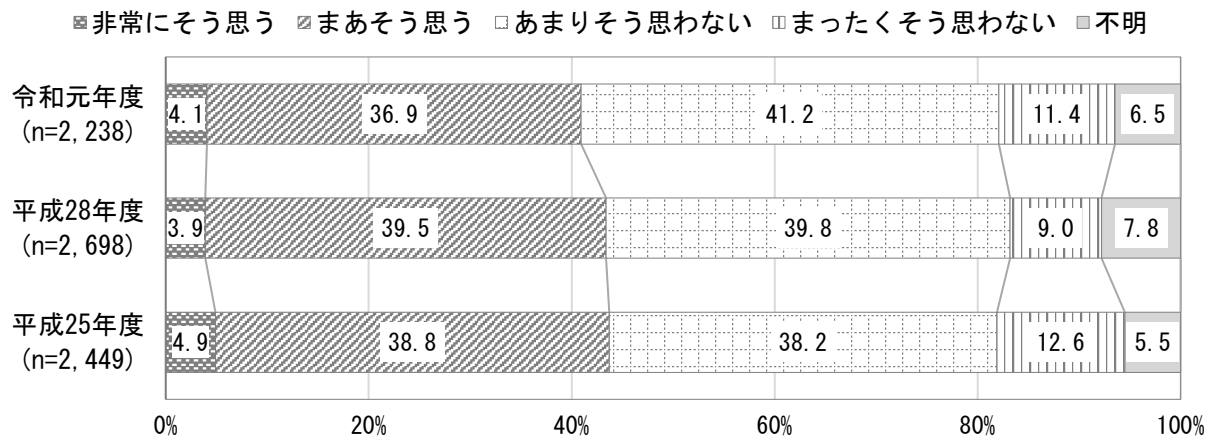
## (7) 介護保険制度の評価

問 27 介護保険制度は、あなた（あて名の方）が納めている保険料に見合うだけの制度だと思いますか。

「非常にそう思う」は4.1%、「まあそう思う」は36.9%で、両者を合わせると介護保険制度に対して肯定的な評価をしていた人は41.0%であった。平成25年・平成28年の調査では、肯定的な評価は43.7%と43.4%で、平成16年、平成19年、平成22年の調査では肯定的な評価は45%前後であったので、今回の調査では若干減少傾向であった。

認定状況別では、肯定的な評価は「要介護1・2」や「要介護3～5」で多く（63.4%と57.1%）、「自立（認定なし）」で38.6%と少なかった。

日常生活圏域別では、肯定的な評価の割合は「野崎2-4、井口、深大寺」や「牟礼、北野、新川2-3」で最も高く（43.7%と43.5%）、「大沢」で最も低かった（32.3%）。



|                            |                      | 人数    | 非常に<br>そう<br>思う | まあ<br>そう<br>思う | あまり<br>そう<br>思わ<br>ない | まったく<br>そう<br>思わ<br>ない | 不明    |
|----------------------------|----------------------|-------|-----------------|----------------|-----------------------|------------------------|-------|
| 総数                         |                      | 2,238 | 4.1%            | 36.9%          | 41.2%                 | 11.4%                  | 6.5%  |
| 認<br>定<br>状<br>況           | 自立                   | 1,944 | 3.3%            | 35.3%          | 43.6%                 | 11.9%                  | 5.9%  |
|                            | 要支援 1・2              | 108   | 7.4%            | 41.7%          | 33.3%                 | 10.2%                  | 7.4%  |
|                            | 要介護 1・2              | 123   | 10.6%           | 52.8%          | 23.6%                 | 7.3%                   | 5.7%  |
|                            | 要介護 3～5              | 56    | 10.7%           | 46.4%          | 10.7%                 | 7.1%                   | 25.0% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 4.8%            | 37.1%          | 41.6%                 | 11.0%                  | 5.5%  |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 3.1%            | 38.6%          | 41.9%                 | 11.2%                  | 5.2%  |
|                            | 井の頭                  | 208   | 4.8%            | 36.1%          | 36.5%                 | 14.9%                  | 7.7%  |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 3.7%            | 39.8%          | 37.0%                 | 12.6%                  | 6.9%  |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 3.7%            | 34.2%          | 44.4%                 | 9.3%                   | 8.5%  |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 4.4%            | 39.3%          | 40.8%                 | 10.3%                  | 5.3%  |
|                            | 大沢                   | 161   | 5.0%            | 27.3%          | 47.2%                 | 13.7%                  | 6.8%  |

注）クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

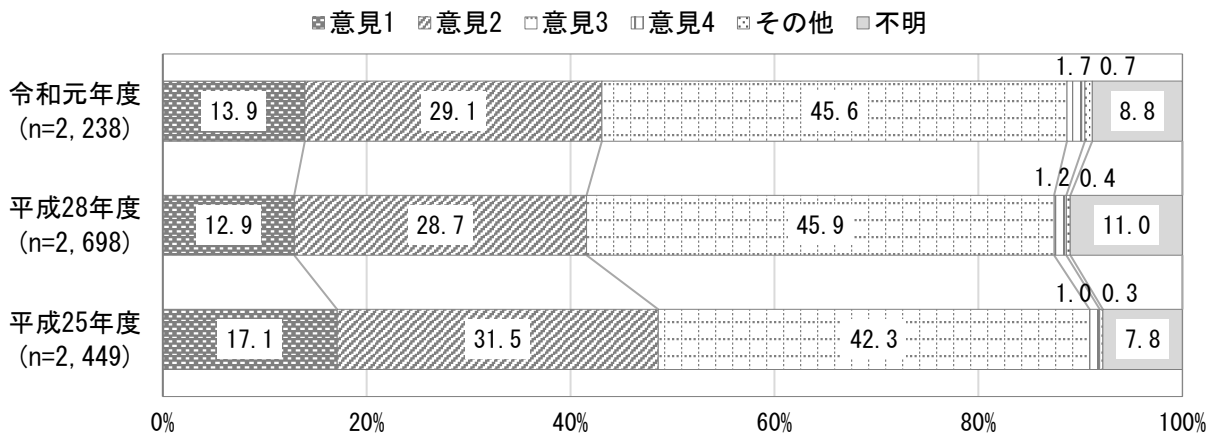
## (8) 介護サービスの給付と負担に関する意見

問 28 高齢者数が増えると、介護サービスの水準を維持するために、どうしても介護保険料が高くなってしまいます。あなたのご意見は、次のどれに近いですか。

最も多い意見は「介護サービスの水準を保つために、ある程度の介護保険料の増加はやむを得ない(意見3)」で、「介護サービスの水準を引き上げるために、大幅な介護保険料の増加もやむを得ない(意見4)」と合わせると、介護保険料の増加を「容認」する意見が47.3%であった。一方、「介護サービスの水準を大幅に引き下げて、介護保険料を安くするべき(意見1)」と「介護サービスの水準をある程度下げても、介護保険料は従来どおりとすべき(意見2)」を合わせると、介護保険料の増加に「反対」する意見も43.0%を占めた。

平成25年・平成28年の調査では、介護保険料の増加を「容認」する意見が43.3%と47.1%で、「反対」が48.6%と41.6%であり、「容認」「反対」とともに概ね45%前後と拮抗する形で推移していた。

認定状況別では、介護保険料の増加を「容認」する意見は「要介護1・2」で58.6%と割合が高かった。日常生活圏域別では、顕著な地域差はなかった。



|        |                      | 人数    | 意見1   | 意見2   | 意見3   | 意見4  | その他  | 不明    |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 13.9% | 29.1% | 45.6% | 1.7% | 0.7% | 8.8%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 14.7% | 29.6% | 45.1% | 1.7% | 0.8% | 8.2%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 13.9% | 28.7% | 48.1% | 0.9% | 0.0% | 8.3%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 8.1%  | 24.4% | 55.3% | 3.3% | 0.0% | 8.9%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 3.6%  | 25.0% | 35.7% | 1.8% | 0.0% | 33.9% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 11.5% | 32.3% | 45.0% | 1.9% | 1.2% | 8.1%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 13.8% | 29.8% | 46.4% | 1.4% | 0.5% | 8.1%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 13.0% | 30.3% | 43.8% | 1.9% | 1.0% | 10.1% |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 14.3% | 26.1% | 47.9% | 2.9% | 0.3% | 8.6%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 15.3% | 28.2% | 44.9% | 1.4% | 0.6% | 9.6%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 13.7% | 29.9% | 44.5% | 1.9% | 0.3% | 9.7%  |
|        | 大沢                   | 161   | 19.3% | 25.5% | 45.3% | 0.0% | 1.2% | 8.7%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

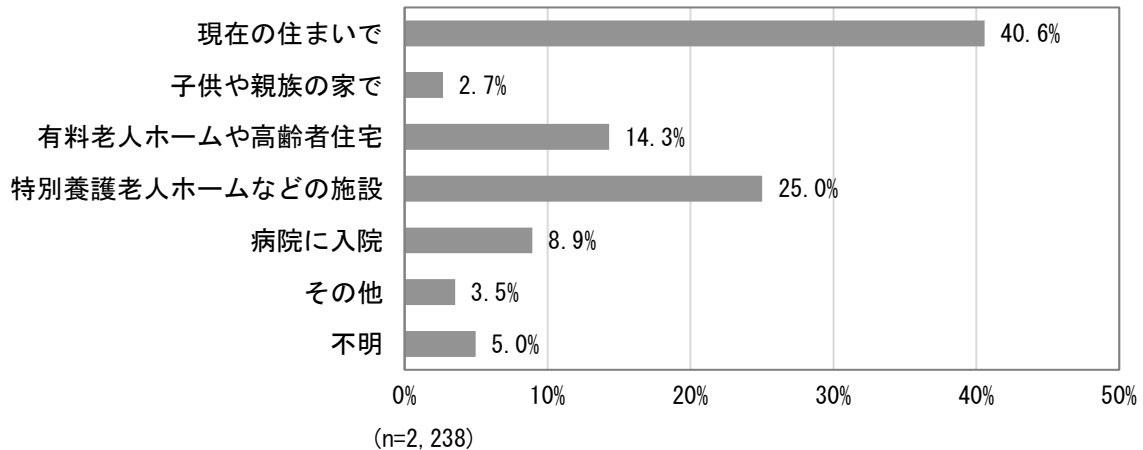
## (9) 療養場所の希望

問 29 仮に、あなた（あて名の方）が寝たきりのような状態になった時には、どのようにしたいですか。ご希望に最も近いものを選んで下さい。

「現在の住まいで介護を受けたい」の割合が 40.6%と最も高く、次いで「特別養護老人ホームなどの施設に入所して介護を受けたい」が 25.0%であった。

認定状況別では、「自立（認定なし）」～「要介護 1・2」の人では「現在の住まいで介護を受けたい」という意見が最多であったが、「要介護 3～5」では「現在の住まい」と「特別養護老人ホームなどの施設」を希望する人が同程度であった。

日常生活圏域別では、「現在の住まい」を希望する割合は「井の頭」で 50.0%と最も高く、「下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1」で 37.1%と低かった。「特別養護老人ホームなどの施設」を希望する割合は、「大沢」で 32.9%と高く、「井の頭」で 17.8%と低かった。



|                            |                      | 人数    | 現在の<br>住まい | 子供や<br>親族の家 | 有料老人<br>ホームや<br>高齢者<br>住宅 | 特別養護<br>老人ホーム<br>等の施設 | 病院に<br>入院 | その他  | 不明    |
|----------------------------|----------------------|-------|------------|-------------|---------------------------|-----------------------|-----------|------|-------|
| 総数                         |                      | 2,238 | 40.6%      | 2.7%        | 14.3%                     | 25.0%                 | 8.9%      | 3.5% | 5.0%  |
| 認<br>定<br>状<br>況           | 自立                   | 1,944 | 39.8%      | 2.6%        | 15.1%                     | 25.8%                 | 8.5%      | 3.7% | 4.6%  |
|                            | 要支援 1・2              | 108   | 48.1%      | 1.9%        | 8.3%                      | 18.5%                 | 16.7%     | 2.8% | 3.7%  |
|                            | 要介護 1・2              | 123   | 51.2%      | 4.9%        | 10.6%                     | 17.1%                 | 10.6%     | 0.8% | 4.9%  |
|                            | 要介護 3～5              | 56    | 30.4%      | 1.8%        | 7.1%                      | 28.6%                 | 7.1%      | 3.6% | 21.4% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 39.2%      | 2.4%        | 20.6%                     | 20.6%                 | 9.8%      | 3.1% | 4.3%  |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 37.1%      | 3.1%        | 12.9%                     | 26.4%                 | 10.0%     | 4.5% | 6.0%  |
|                            | 井の頭                  | 208   | 50.0%      | 1.0%        | 14.9%                     | 17.8%                 | 8.2%      | 2.9% | 5.3%  |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 40.1%      | 3.4%        | 10.9%                     | 28.4%                 | 10.3%     | 4.3% | 2.6%  |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 43.8%      | 3.4%        | 12.1%                     | 25.1%                 | 7.9%      | 3.7% | 4.0%  |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 38.3%      | 2.5%        | 15.6%                     | 26.2%                 | 7.8%      | 1.9% | 7.8%  |
|                            | 大沢                   | 161   | 39.1%      | 1.9%        | 10.6%                     | 32.9%                 | 6.8%      | 3.1% | 5.6%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (10) 認知症の方と接する機会

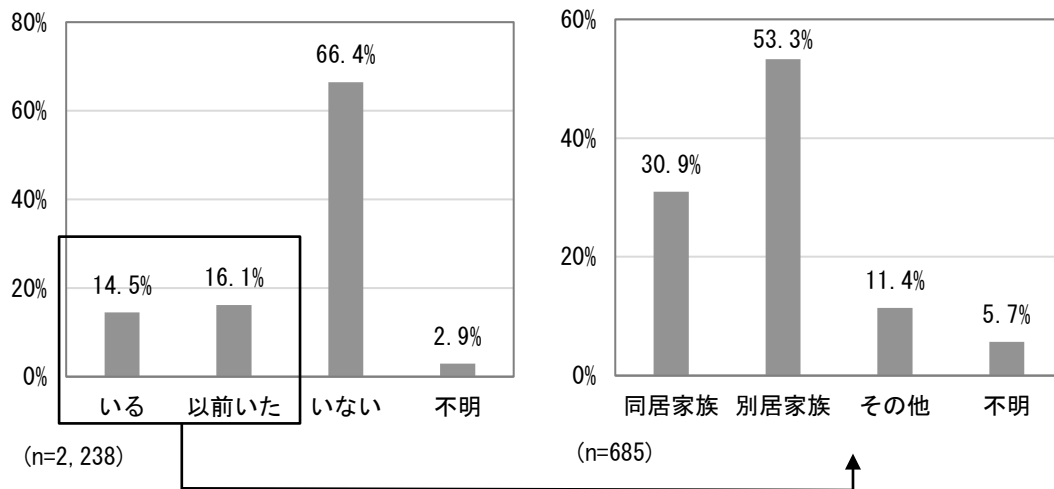
問 30 家族、親戚などあなた（あて名の方）の身近に、認知症の方はいますか。

（いると回答した場合）

補問 それは、どなたですか。（複数回答）

家族、親戚など身近に認知症の方が「いる」人は14.5%、「以前いた」が16.1%、「いない」が66.4%であった。「いる」または「以前いた」場合、「同居家族」が30.9%、「別居家族」が53.3%、「その他」が11.4%であった。

認定状況別では、認知症の方と接する経験の有無に顕著な差はなかった。日常生活圏域別でも、顕著な地域差はなかった。



|        |                      | 人数    | いる    | 以前いた  | いない   | 不明    |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 14.5% | 16.1% | 66.4% | 2.9%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 14.0% | 16.8% | 66.8% | 2.3%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 15.7% | 13.0% | 63.9% | 7.4%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 19.5% | 11.4% | 63.4% | 5.7%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 17.9% | 8.9%  | 62.5% | 10.7% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 13.9% | 17.0% | 66.3% | 2.9%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 14.8% | 15.7% | 67.1% | 2.4%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 13.0% | 17.3% | 67.3% | 2.4%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 13.8% | 15.5% | 68.2% | 2.6%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 12.7% | 15.0% | 68.6% | 3.7%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 18.4% | 15.6% | 62.3% | 3.7%  |
|        | 大沢                   | 161   | 15.5% | 18.6% | 62.7% | 3.1%  |

注）クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

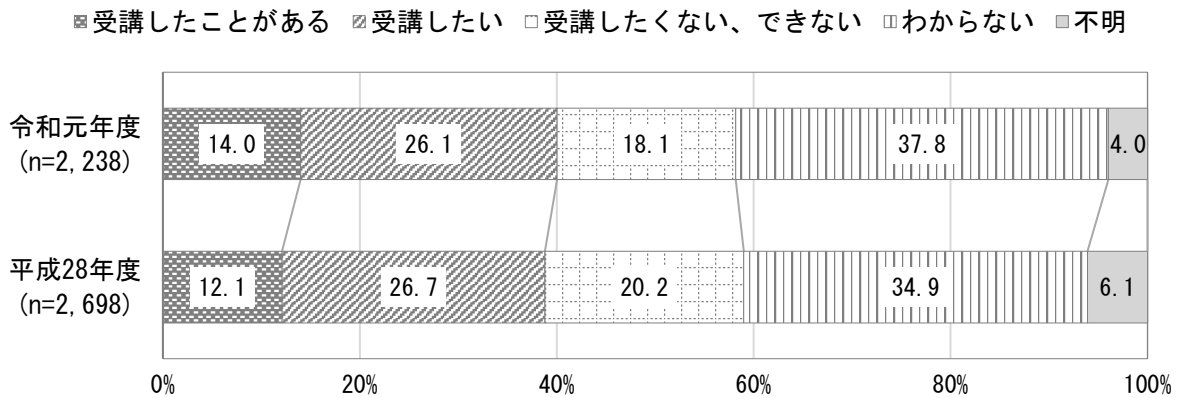
## (11) 認知症について学ぶ機会

問 31 あなた（あて名の方）は、認知症についての知識や接し方などを学ぶ講座を受講したことがありますか。受講したことがない方は、受講してみたいですか。

認知症についての知識や接し方などを学ぶ講座を「受講したことがある」人が 14.0%、「受講したい」という人が 26.1%、「受講したくない、できない」という人は 18.1%であった。平成 28 年の調査では、「受講したことがある」が 12.1%、「受講したい」は 26.7%で、今回の調査結果もほぼ同様の状況であった。

認定状況別では、「自立（認定なし）」の人では「受講したことがある」が 14.9%、「受講したい」が 27.6%であった。

日常生活圏域では、受講経験者と希望者の合計割合は、どの地域も概ね 4 割前後であったが、「井の頭」は 32.2%と少なかった。



|        |                      | 人数    | 受講したことがある | 受講したい | 受講したくない、できない | わからない | 不明    |
|--------|----------------------|-------|-----------|-------|--------------|-------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 14.0%     | 26.1% | 18.1%        | 37.8% | 4.0%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 14.9%     | 27.6% | 15.6%        | 38.2% | 3.7%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 8.3%      | 21.3% | 31.5%        | 35.2% | 3.7%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 7.3%      | 14.6% | 35.8%        | 36.6% | 5.7%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 5.4%      | 7.1%  | 41.1%        | 33.9% | 12.5% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 15.1%     | 27.0% | 17.0%        | 37.8% | 3.1%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 14.5%     | 26.9% | 18.3%        | 36.7% | 3.6%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 10.1%     | 22.1% | 23.6%        | 39.9% | 4.3%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 13.5%     | 26.4% | 16.6%        | 39.3% | 4.3%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 14.1%     | 26.0% | 20.1%        | 35.6% | 4.2%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 15.3%     | 25.9% | 15.9%        | 38.0% | 5.0%  |
|        | 大沢                   | 161   | 12.4%     | 26.1% | 17.4%        | 40.4% | 3.7%  |

注）クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

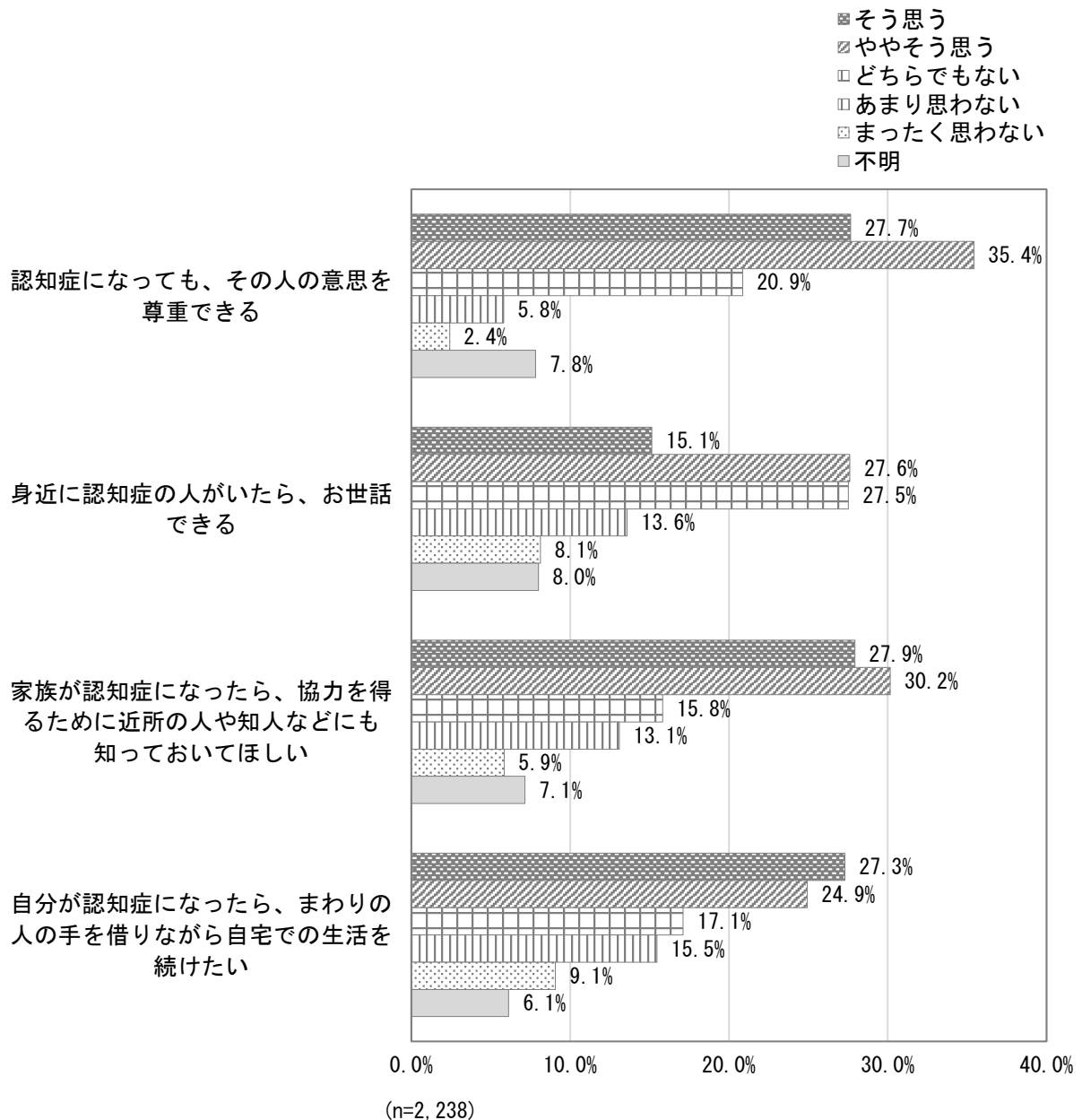
(12) 認知症に対する態度

問 32 認知症に対して、どのように思われますか。

- (1) 認知症になっても、その人の意思を尊重できる
- (2) 身近に認知症の人がいたら、お世話できる
- (3) 家族が認知症になったら、協力を得るために近所の人や知人などにも知っておいてほしい
- (4) 自分が認知症になったら、まわりの人の手を借りながら自宅での生活を続けたい

肯定的な回答の割合が高かったのは、「認知症になっても、その人の意思を尊重できる」で、「そう思う」「ややそう思う」の合計は 63.1%であった。

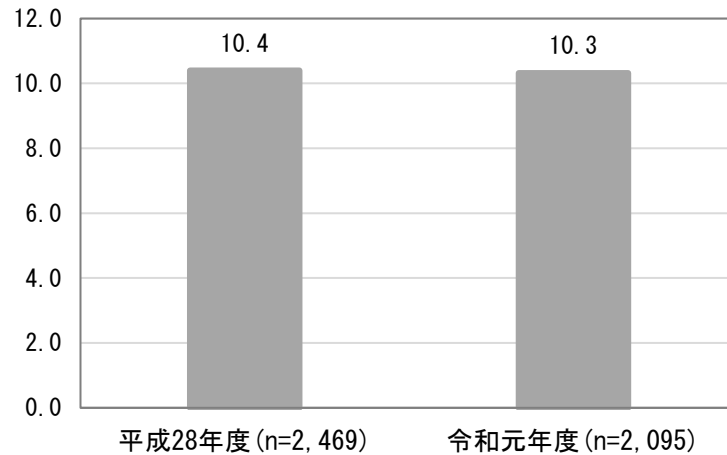
否定的な回答の割合が高かったのは、「自分が認知症になったら、まわりの人の手を借りながら自宅での生活を続けたい」で、「あまり思わない」「まったく思わない」の合計は 24.6%であった。



上記の4項目を用いて「認知症に対する態度」を得点化した。得点が高いほど、認知症に対して受容的な態度であるとみなすことができる。

「認知症に対する態度」の平均値は、10.3ポイントであった。平成28年の調査では、平均値は10.4ポイントで、今回の調査結果も同程度であった。

認定状況や日常生活圏域で「認知症に対する態度」の平均値に顕著な差はなかった。



注) 無回答のケースは除外して分析した。

|        |                      | 人数    | 平均値  |
|--------|----------------------|-------|------|
| 総数     |                      | 2,095 | 10.3 |
| 認定状況   | 自立                   | 1,850 | 10.4 |
|        | 要支援 1・2              | 97    | 9.9  |
|        | 要介護 1・2              | 108   | 10.2 |
|        | 要介護 3～5              | 33    | 9.5  |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 390   | 10.2 |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 399   | 10.3 |
|        | 井の頭                  | 194   | 10.5 |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 330   | 10.1 |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 324   | 10.5 |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 301   | 10.4 |
|        | 大沢                   | 150   | 10.3 |

注) 無回答のケースは除外して分析した。

## (13) 認知症の受診に対する意識

問 32 認知症に対して、どのように思われますか。

(5) 自分が認知症かもしれないと感じたとしても、すぐに病院に行くことには抵抗感がある

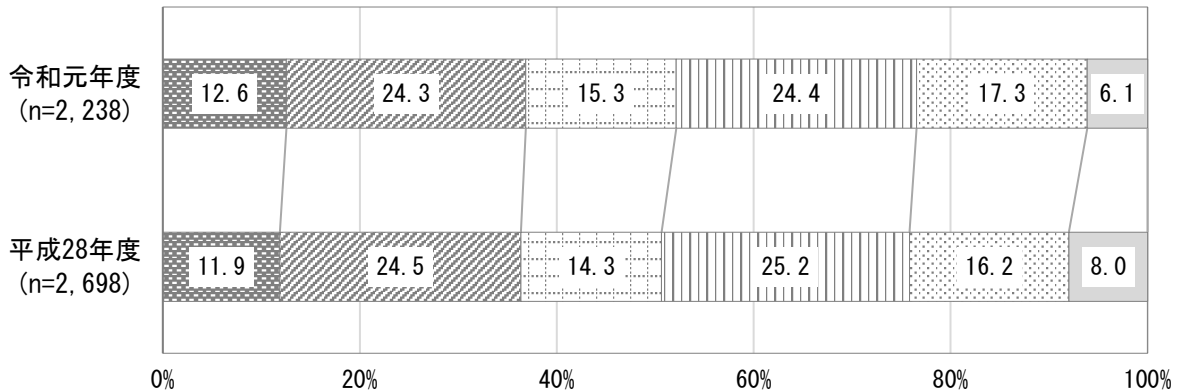
「自分が認知症かもしれないと感じたとしても、すぐに病院に行くことには抵抗感がある」という質問に、「そう思う」または「ややそう思う」と回答した人が 36.9%、「あまり思わない」「まったく思わない」が 41.7%であった。

平成 28 年の調査では、「そう思う」「ややそう思う」が 36.4%、「あまり思わない」「まったく思わない」が 41.4%で、今回の調査結果も大きな変化はなかった。

認定状況別では、受診に抵抗感がある人は「要介護 1・2」で 47.1%と最多であった。

日常生活圏域では、受診に抵抗感がある人は「下連雀 1-4、上連雀 1-5」や「大沢」で割合が高く（40.7%と 39.8%）、「下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1」で低かった（33.8%）。

■ そう思う ■ ややそう思う ■ どちらでもない ■ あまり思わない ■ まったく思わない ■ 不明



|                            |                      | 人数    | そう思う  | やや<br>そう思う | どちらで<br>もない | あまり<br>思わない | まったく<br>思わない | 不明    |
|----------------------------|----------------------|-------|-------|------------|-------------|-------------|--------------|-------|
| 総数                         |                      | 2,238 | 12.6% | 24.3%      | 15.3%       | 24.4%       | 17.3%        | 6.1%  |
| 認<br>定<br>状<br>況           | 自立                   | 1,944 | 12.0% | 24.3%      | 15.0%       | 26.1%       | 17.8%        | 4.7%  |
|                            | 要支援 1・2              | 108   | 13.9% | 25.0%      | 16.7%       | 17.6%       | 18.5%        | 8.3%  |
|                            | 要介護 1・2              | 123   | 20.3% | 26.8%      | 13.8%       | 14.6%       | 13.0%        | 11.4% |
|                            | 要介護 3～5              | 56    | 10.7% | 19.6%      | 21.4%       | 1.8%        | 5.4%         | 41.1% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 12.2% | 28.5%      | 12.2%       | 23.0%       | 17.7%        | 6.5%  |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 12.4% | 21.4%      | 15.0%       | 27.4%       | 19.5%        | 4.3%  |
|                            | 井の頭                  | 208   | 12.5% | 22.6%      | 13.9%       | 25.5%       | 19.2%        | 6.3%  |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 12.3% | 24.9%      | 18.9%       | 24.6%       | 14.6%        | 4.6%  |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 12.7% | 24.0%      | 15.3%       | 23.2%       | 16.7%        | 8.2%  |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 12.5% | 23.1%      | 15.9%       | 25.2%       | 16.8%        | 6.5%  |
|                            | 大沢                   | 161   | 14.3% | 25.5%      | 15.5%       | 20.5%       | 16.1%        | 8.1%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## 5 家族や社会的支援について

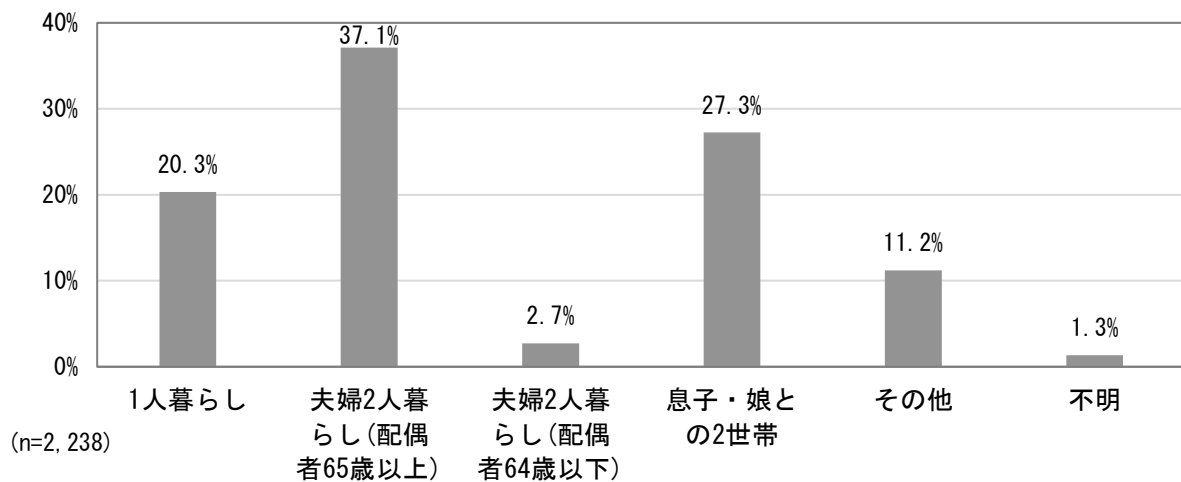
### (1) 家族構成

問 33 家族構成をお教えてください。

「1人暮らし」が20.3%、「夫婦2人暮らし(配偶者65歳以上)」が37.1%で、57.4%は単身または高齢者夫婦のみの世帯であった。

認定状況別では、「1人暮らし」の割合は「要支援 1・2」で38.0%と最も高く、「要介護 3～5」で14.3%と最も低かった。

日常生活圏域別では、「1人暮らし」の割合は「下連雀 1-4、上連雀 1-5」で23.7%と最も高く、「井の頭」で15.4%と最も低かった。



|        |                      | 人数    | 1人暮らし | 夫婦2人暮らし<br>(配偶者65歳以上) | 夫婦2人暮らし<br>(配偶者64歳以下) | 息子・娘との2世帯 | その他   | 不明   |
|--------|----------------------|-------|-------|-----------------------|-----------------------|-----------|-------|------|
| 総数     |                      | 2,238 | 20.3% | 37.1%                 | 2.7%                  | 27.3%     | 11.2% | 1.3% |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 19.3% | 38.7%                 | 3.0%                  | 27.3%     | 10.8% | 1.0% |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 38.0% | 31.5%                 | 0.9%                  | 20.4%     | 5.6%  | 3.7% |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 22.8% | 25.2%                 | 0.8%                  | 32.5%     | 17.1% | 1.6% |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 14.3% | 21.4%                 | 1.8%                  | 28.6%     | 25.0% | 8.9% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 23.7% | 38.5%                 | 1.7%                  | 23.0%     | 12.0% | 1.2% |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 20.7% | 37.4%                 | 2.4%                  | 29.5%     | 8.8%  | 1.2% |
|        | 井の頭                  | 208   | 15.4% | 39.9%                 | 2.9%                  | 27.9%     | 12.0% | 1.9% |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 21.2% | 34.1%                 | 3.4%                  | 30.4%     | 9.7%  | 1.1% |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 20.3% | 37.9%                 | 2.8%                  | 24.9%     | 12.7% | 1.4% |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 17.4% | 36.4%                 | 3.1%                  | 28.7%     | 12.5% | 1.9% |
|        | 大沢                   | 161   | 19.9% | 36.6%                 | 3.7%                  | 27.3%     | 11.8% | 0.6% |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

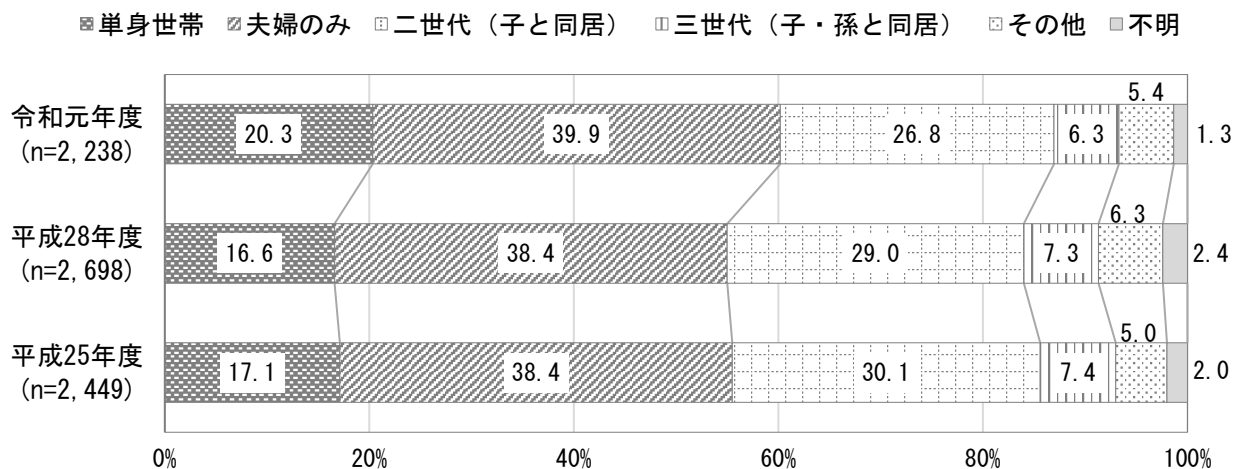
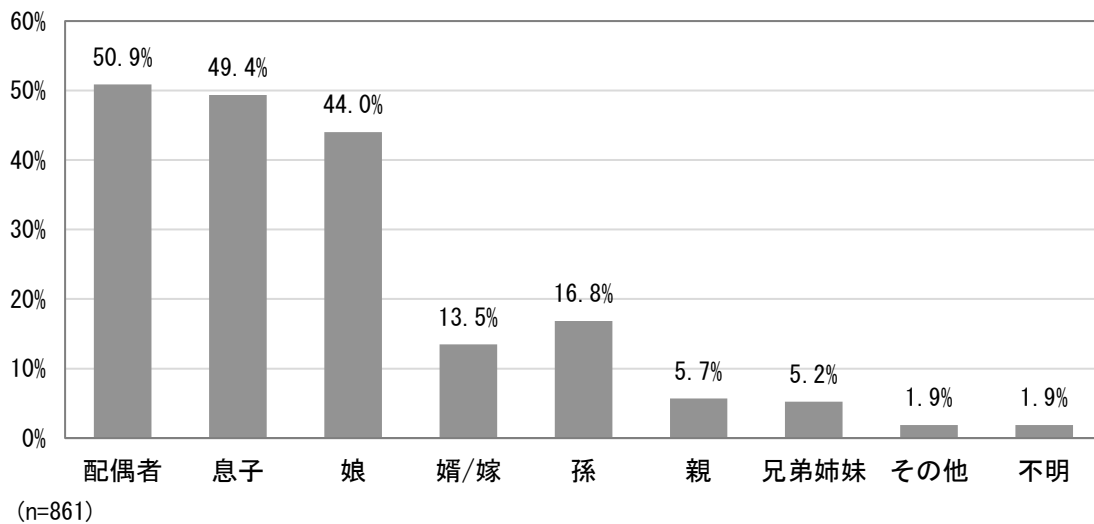
問 33 補問（問 33 で「息子・娘との 2 世帯」または「その他」と回答した人に）

同居している人は、どなたですか。あなた（あて名の方）からみた続柄でお答え下さい。（複数回答）

単身や夫婦のみの世帯ではない人に同居者を質問したところ、「配偶者」50.9%、「息子」49.4%、「娘」44.0%であった。

同居者の状況を踏まえ、世帯構成を問 33 とは違う類型（過年度の調査と比較可能な類型）で分類したところ、「単身世帯」20.3%、「夫婦のみ世帯」39.9%、「二世帯（子と同居）」26.8%、「三世帯（子・孫と同居）」6.3%という状況であった。

平成 25 年・平成 28 年の調査では、「単身世帯」がそれぞれ 17.1%と 16.6%であったので、今回の調査では「単身世帯」が増加していた。一方、「三世帯（子・孫と同居）」は減少していた。



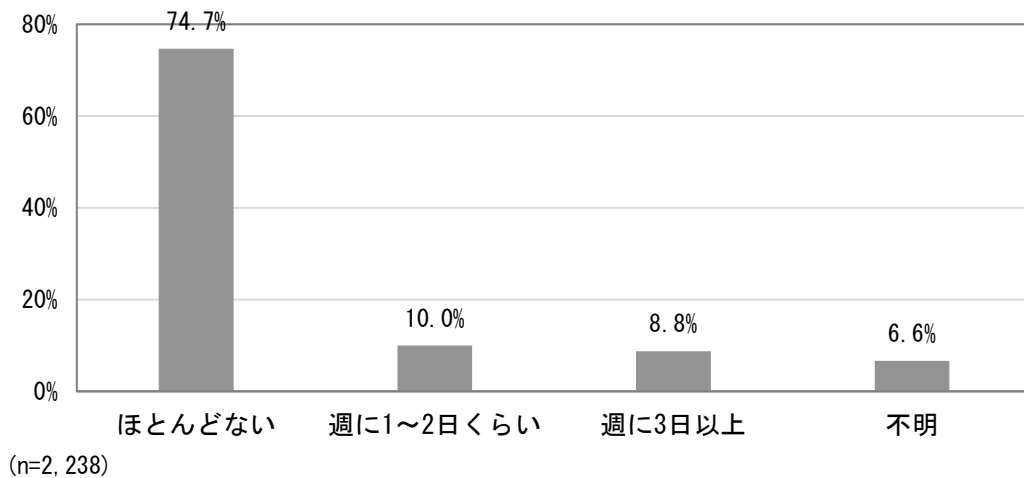
## (2) 誰とも話をしない日数

問 34 ふだん、「誰とも話をしない」という日がありますか。

誰とも話をしない日が「週に 1～2 日くらいある」が 10.0%、「週に 3 日以上ある」は 8.8%で、18.8%は誰とも話をしない日が「週に 1 日以上」ある状況であった。

平成 28 年の調査では、誰とも話をしない日が「週に 1 日以上」ある人は 19.7%で、今回の調査も同程度であった。

認定状況別では、誰とも話をしない日が「週に 1 日以上」ある人は「要支援 1・2」で 36.1%、「要介護 1・2」でも 24.4%と割合が高かった。日常生活圏域別では、誰とも話をしない日が「週に 1 日以上」ある人は「野崎 2-4、井口、深大寺」で割合が高く（20.9%）、「大沢」で低かった（13.7%）。



|                            |                      | 人数     | ほとんど<br>ない | 週に1～2日<br>くらい | 週に3日<br>以上 | 不明     |
|----------------------------|----------------------|--------|------------|---------------|------------|--------|
| 総数                         |                      | 2, 238 | 74. 7%     | 10. 0%        | 8. 8%      | 6. 6%  |
| 認<br>定<br>状<br>況           | 自立                   | 1, 944 | 76. 5%     | 9. 3%         | 8. 1%      | 6. 1%  |
|                            | 要支援 1・2              | 108    | 55. 6%     | 21. 3%        | 14. 8%     | 8. 3%  |
|                            | 要介護 1・2              | 123    | 65. 0%     | 11. 4%        | 13. 0%     | 10. 6% |
|                            | 要介護 3～5              | 56     | 69. 6%     | 8. 9%         | 7. 1%      | 14. 3% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418    | 73. 7%     | 11. 0%        | 9. 1%      | 6. 2%  |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420    | 72. 1%     | 11. 7%        | 8. 1%      | 8. 1%  |
|                            | 井の頭                  | 208    | 79. 3%     | 8. 2%         | 6. 3%      | 6. 3%  |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349    | 74. 8%     | 8. 9%         | 10. 0%     | 6. 3%  |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354    | 75. 1%     | 9. 0%         | 9. 0%      | 6. 8%  |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321    | 73. 5%     | 10. 3%        | 10. 6%     | 5. 6%  |
|                            | 大沢                   | 161    | 79. 5%     | 8. 7%         | 5. 0%      | 6. 8%  |

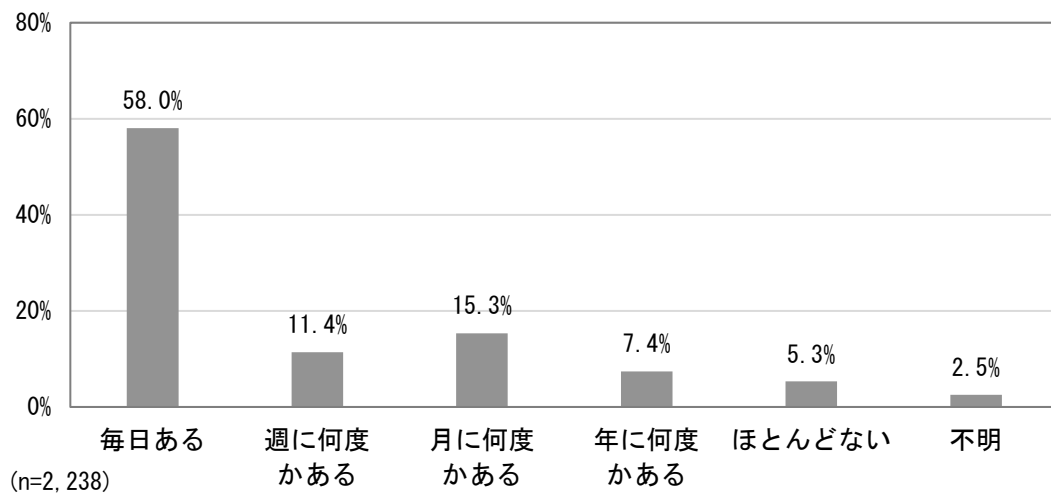
注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (3) 孤食

問 35 どなたかと食事をとる機会がありますか。

どなたかと食事をとる機会が「毎日ある」「週に何度かある」人が 69.4%であったが、「ほとんどない」「年に何度か」といった孤食が慢性化している人も 12.7%いた。

認定状況別では、「ほとんどない」「年に何度か」といった孤食が慢性化している人は、「要支援 1・2」で 22.2%と割合が高かった。日常生活圏域別では、孤食が慢性化している人の割合は「牟礼、北野、新川 2-3」が 15.2%と高く、「大沢」は 9.3%と低かった。



|        |                      | 人数    | 毎日ある  | 週に何度かある | 月に何度かある | 年に何度かある | ほとんどない | 不明    |
|--------|----------------------|-------|-------|---------|---------|---------|--------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 58.0% | 11.4%   | 15.3%   | 7.4%    | 5.3%   | 2.5%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 59.1% | 11.3%   | 15.5%   | 7.5%    | 4.6%   | 2.1%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 37.0% | 13.9%   | 22.2%   | 11.1%   | 11.1%  | 4.6%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 58.5% | 12.2%   | 10.6%   | 5.7%    | 8.9%   | 4.1%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 60.7% | 8.9%    | 7.1%    | 1.8%    | 10.7%  | 10.7% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 54.8% | 14.1%   | 16.0%   | 7.2%    | 5.5%   | 2.4%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 58.6% | 11.0%   | 14.5%   | 8.1%    | 5.0%   | 2.9%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 59.6% | 12.0%   | 12.5%   | 7.7%    | 5.3%   | 2.9%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 58.5% | 11.7%   | 12.6%   | 8.0%    | 7.2%   | 2.0%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 56.5% | 9.6%    | 20.1%   | 6.5%    | 4.8%   | 2.5%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 60.7% | 10.6%   | 13.4%   | 7.5%    | 5.0%   | 2.8%  |
|        | 大沢                   | 161   | 60.2% | 9.3%    | 19.3%   | 6.2%    | 3.1%   | 1.9%  |

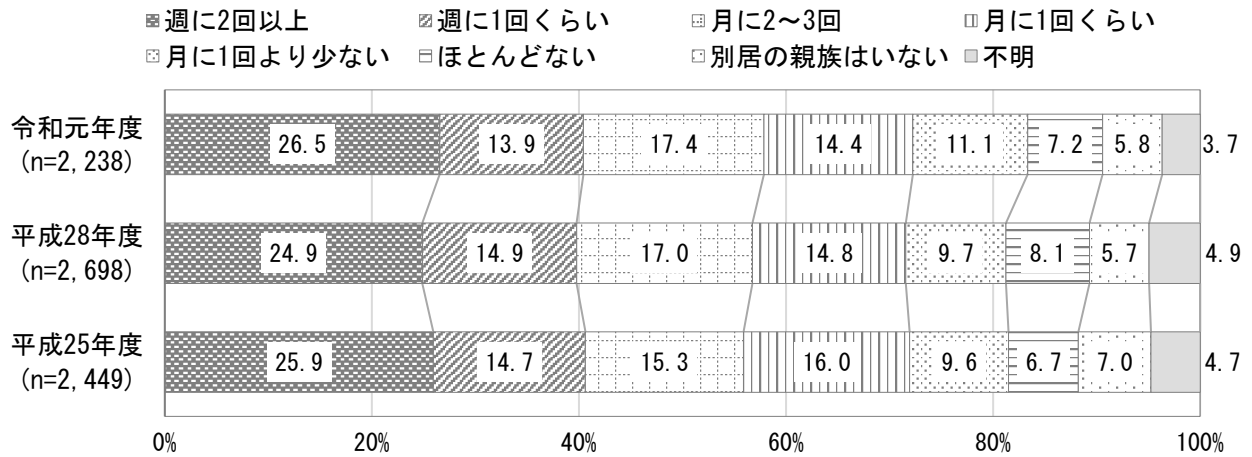
注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (4) 社会関係

問 36 別居のお子さんやご親戚とは、どのくらいの頻度で会ったり、電話やメールなどで連絡をとったりしていますか。

別居の子どもや親戚と「週に2回以上」または「週に1回」は交流している人が40.4%、「月に1回より少ない」または「ほとんどない」人が18.3%であった。平成25年・平成28年の調査では、「月に1回より少ない」と「ほとんどない」の合計は16.3%と17.8%であったので、概ね同程度で推移していた。

認定状況別では、「月に1回より少ない」と「ほとんどない」の合計割合は「要介護1・2」で21.2%と最も高かった。日常生活圏域別では、「月に1回より少ない」と「ほとんどない」の合計割合は、「牟礼、北野、新川2-3」「下連雀1-4、上連雀1-5」で最も高く(20.9%と20.3%)、「井の頭」や「大沢」で最も低かった(14.0%と14.3%)。



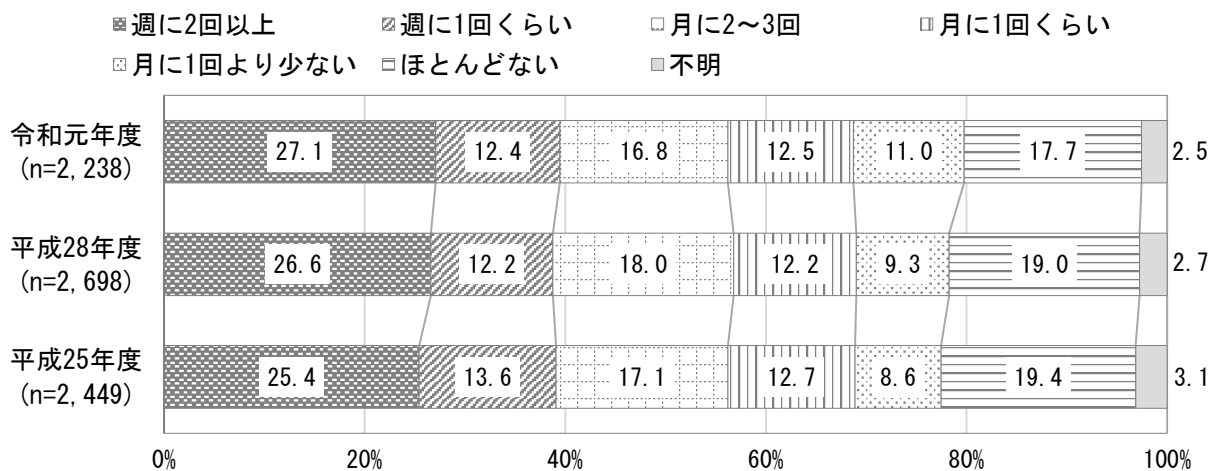
|        |                      | 人数    | 週に2回以上 | 週に1回  | 月に2~3回 | 月に1回  | 月に1回未満 | ほとんどない | 別居の親族はいない | 不明    |
|--------|----------------------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|--------|-----------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 26.5%  | 13.9% | 17.4%  | 14.4% | 11.1%  | 7.2%   | 5.8%      | 3.7%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 26.7%  | 13.3% | 17.5%  | 14.5% | 11.7%  | 7.0%   | 5.9%      | 3.3%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 29.6%  | 17.6% | 22.2%  | 11.1% | 5.6%   | 3.7%   | 3.7%      | 6.5%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 20.3%  | 15.4% | 16.3%  | 17.9% | 10.6%  | 10.6%  | 4.9%      | 4.1%  |
|        | 要介護 3~5              | 56    | 25.0%  | 26.8% | 8.9%   | 8.9%  | 1.8%   | 14.3%  | 3.6%      | 10.7% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 27.5%  | 14.8% | 17.9%  | 12.2% | 11.7%  | 8.6%   | 5.0%      | 2.2%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 23.1%  | 14.0% | 16.2%  | 18.8% | 11.2%  | 6.7%   | 6.0%      | 4.0%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 28.8%  | 18.8% | 14.4%  | 12.5% | 7.7%   | 6.3%   | 7.7%      | 3.8%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 28.1%  | 14.0% | 16.6%  | 12.0% | 12.6%  | 8.3%   | 4.3%      | 4.0%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 24.6%  | 11.6% | 18.4%  | 16.7% | 12.7%  | 6.2%   | 6.8%      | 3.1%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 28.7%  | 13.4% | 16.2%  | 12.5% | 10.3%  | 7.8%   | 6.2%      | 5.0%  |
|        | 大沢                   | 161   | 26.1%  | 11.2% | 26.1%  | 14.3% | 8.7%   | 5.6%   | 3.7%      | 4.3%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

問 37 お友達とは、どのくらいの頻度で会ったり、電話やメールなどで連絡をとったりしていますか。

友人と「週に2回以上」または「週に1回」は交流している人が39.5%、「月に1回より少ない」または「ほとんどない」人が28.7%であった。平成25年・平成28年の調査では、「月に1回より少ない」または「ほとんどない」の合計は28.0%と28.3%あったので、概ね同程度で推移していた。

認定状況別では、「月に1回より少ない」または「ほとんどない」という人が、「要介護3～5」で62.5%、「要介護1・2」の人でも55.3%と割合が高かった。日常生活圏域別では、友人との交流頻度に顕著な地域差はなかった。



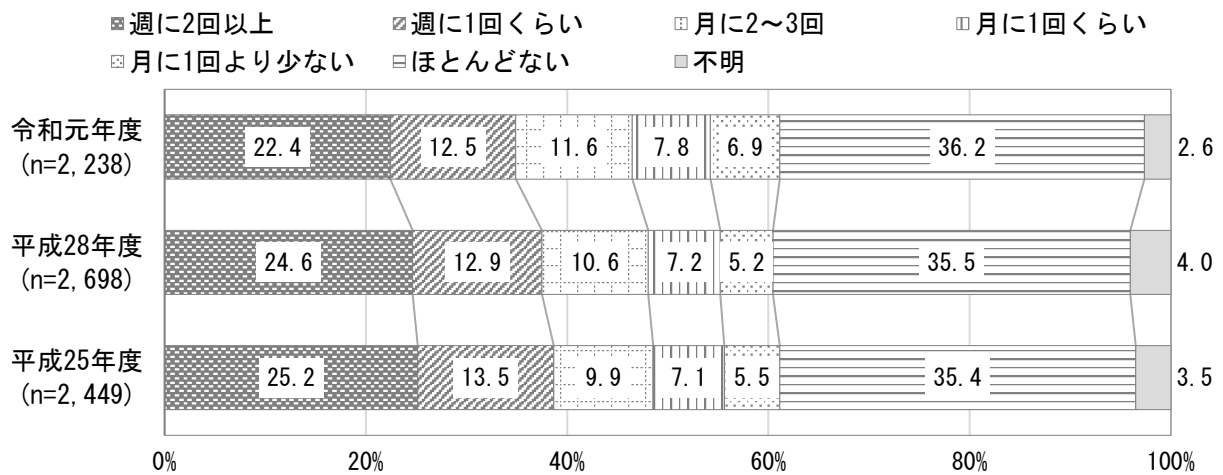
|        |                      | 人数    | 週に2回以上 | 週に1回  | 月に2～3回 | 月に1回  | 月に1回未満 | ほとんどない | 不明    |
|--------|----------------------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|--------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 27.1%  | 12.4% | 16.8%  | 12.5% | 11.0%  | 17.7%  | 2.5%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 28.5%  | 13.0% | 17.7%  | 12.6% | 11.4%  | 14.7%  | 2.2%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 26.9%  | 12.0% | 11.1%  | 15.7% | 9.3%   | 20.4%  | 4.6%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 8.9%   | 7.3%  | 14.6%  | 11.4% | 9.8%   | 45.5%  | 2.4%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 16.1%  | 1.8%  | 1.8%   | 7.1%  | 7.1%   | 55.4%  | 10.7% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 28.9%  | 12.2% | 17.2%  | 13.2% | 12.2%  | 14.4%  | 1.9%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 26.7%  | 11.9% | 15.7%  | 11.9% | 13.8%  | 17.6%  | 2.4%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 28.4%  | 16.8% | 16.3%  | 10.6% | 6.3%   | 19.7%  | 1.9%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 28.1%  | 10.6% | 16.9%  | 12.3% | 11.5%  | 18.1%  | 2.6%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 24.0%  | 11.9% | 18.6%  | 13.3% | 10.2%  | 19.5%  | 2.5%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 25.5%  | 13.1% | 16.8%  | 13.4% | 10.3%  | 18.1%  | 2.8%  |
|        | 大沢                   | 161   | 28.6%  | 11.8% | 14.9%  | 11.8% | 9.9%   | 18.0%  | 5.0%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

問 38 ご近所の人とは、どのくらいの頻度で会ったり、電話やメールなどで連絡をとったりしていますか。

近所の人と「週に2回以上」または「週に1回」は交流している人が34.9%、「月に1回より少ない」または「ほとんどない」という人が43.1%であった。平成25年・平成28年の調査では、「月に1回より少ない」または「ほとんどない」の合計は40.9%と40.7%で、今回の調査も概ね同程度であった。

認定状況別では、「月に1回より少ない」または「ほとんどない」という人は、「要介護3～5」で71.5%、「要介護1・2」でも61.8%と割合が高かった。日常生活圏域別では、「月に1回より少ない」または「ほとんどない」人の割合は、「牟礼、北野、新川 2-3」で46.4%と高く、「大沢」で36.0%と低かった。



|        |                      | 人数    | 週に2回以上 | 週に1回  | 月に2～3回 | 月に1回  | 月に1回未満 | ほとんどない | 不明   |
|--------|----------------------|-------|--------|-------|--------|-------|--------|--------|------|
| 総数     |                      | 2,238 | 22.4%  | 12.5% | 11.6%  | 7.8%  | 6.9%   | 36.2%  | 2.6% |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 23.4%  | 13.3% | 11.8%  | 8.0%  | 7.0%   | 34.4%  | 2.2% |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 28.7%  | 9.3%  | 9.3%   | 6.5%  | 9.3%   | 28.7%  | 8.3% |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 8.9%   | 6.5%  | 13.8%  | 6.5%  | 4.1%   | 57.7%  | 2.4% |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 7.1%   | 5.4%  | 1.8%   | 5.4%  | 5.4%   | 66.1%  | 8.9% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 21.8%  | 12.2% | 13.2%  | 5.5%  | 6.0%   | 38.5%  | 2.9% |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 22.6%  | 11.2% | 9.3%   | 9.0%  | 6.4%   | 38.8%  | 2.6% |
|        | 井の頭                  | 208   | 16.3%  | 17.8% | 9.6%   | 13.0% | 7.7%   | 32.2%  | 3.4% |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 25.2%  | 11.5% | 10.3%  | 4.3%  | 8.3%   | 38.1%  | 2.3% |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 22.0%  | 9.9%  | 13.3%  | 8.8%  | 6.5%   | 37.3%  | 2.3% |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 22.1%  | 14.3% | 11.8%  | 9.3%  | 8.4%   | 31.5%  | 2.5% |
|        | 大沢                   | 161   | 26.7%  | 14.3% | 14.3%  | 5.6%  | 4.3%   | 31.7%  | 3.1% |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

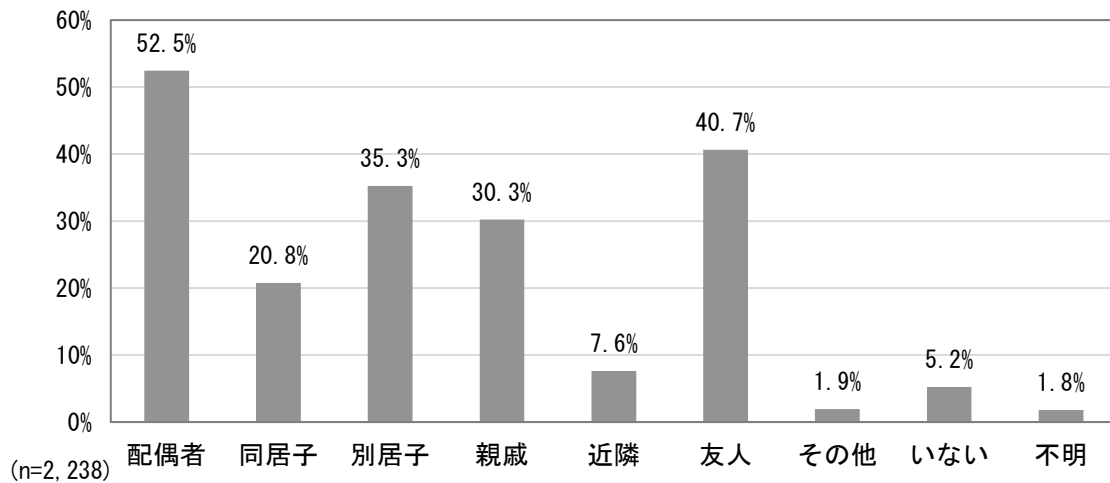
## (5) 社会的支援

問 39 次のような人はいますか。

(1) あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人 （複数回答）

「配偶者」が52.5%と割合が最も高く、「友人」が40.7%と次に高かった。「心配事や愚痴を聞いてくれる人」が「いない」という人は、5.2%であった。

認定状況別では、「心配事や愚痴を聞いてくれる人」が「いない」人は、「要介護 1・2」で10.6%、「要介護 3～5」で7.1%と、要介護認定者で割合が高かった。日常生活圏域では、「心配事や愚痴を聞いてくれる人」が「いない」人の割合に顕著な地域差はなかった。



|        |                          | 人数    | 配偶者   | 同居子   | 別居子   | 親戚    | 近隣    | 友人    | その他  | いない   | 不明    |
|--------|--------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|
| 総数     |                          | 2,238 | 52.5% | 20.8% | 35.3% | 30.3% | 7.6%  | 40.7% | 1.9% | 5.2%  | 1.8%  |
| 認定状況   | 自立                       | 1,944 | 55.2% | 20.1% | 34.6% | 31.1% | 7.8%  | 43.6% | 1.9% | 4.9%  | 1.4%  |
|        | 要支援 1・2                  | 108   | 38.9% | 13.0% | 43.5% | 25.9% | 9.3%  | 36.1% | 0.9% | 3.7%  | 3.7%  |
|        | 要介護 1・2                  | 123   | 30.9% | 33.3% | 33.3% | 26.8% | 4.9%  | 16.3% | 3.3% | 10.6% | 2.4%  |
|        | 要介護 3～5                  | 56    | 33.9% | 30.4% | 44.6% | 17.9% | 3.6%  | 3.6%  | 3.6% | 7.1%  | 10.7% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、<br>上連雀 1-5      | 418   | 53.6% | 17.2% | 33.7% | 33.0% | 4.8%  | 41.1% | 2.4% | 5.0%  | 1.4%  |
|        | 下連雀 5-9、<br>上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 52.6% | 19.3% | 36.0% | 29.3% | 10.5% | 40.2% | 2.1% | 4.8%  | 1.4%  |
|        | 井の頭                      | 208   | 54.3% | 22.1% | 37.0% | 23.1% | 8.2%  | 40.9% | 1.9% | 6.3%  | 1.9%  |
|        | 牟礼、北野、<br>新川 2-3         | 349   | 52.4% | 21.5% | 37.2% | 30.7% | 7.7%  | 43.0% | 1.7% | 5.2%  | 2.0%  |
|        | 新川 1、4-6、中原              | 354   | 50.6% | 21.8% | 32.2% | 31.4% | 5.9%  | 37.6% | 1.4% | 4.8%  | 1.4%  |
|        | 野崎 2-4、井口、<br>深大寺        | 321   | 53.3% | 24.9% | 36.8% | 30.5% | 8.1%  | 39.6% | 1.2% | 5.9%  | 2.8%  |
|        | 大沢                       | 161   | 50.3% | 19.3% | 34.2% | 31.1% | 9.3%  | 44.7% | 3.1% | 5.0%  | 1.9%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

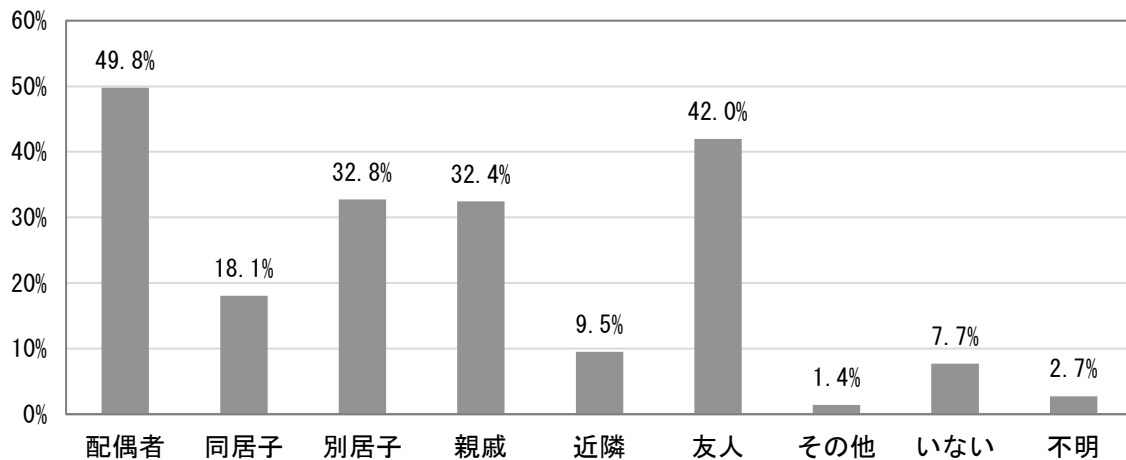
問 39 次のような人はいますか。

(2) 反対に、あなたが心配事や愚痴（ぐち）を聞いてあげる人 （複数回答）

「配偶者」が49.8%と割合が最も高く、「友人」が42.0%と次に高かった。「あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人」が「いない」という人は、7.7%であった。

認定状況別では、「心配事や愚痴を聞いてあげる人」が「いない」という人は、「要介護3～5」で33.9%と多く、要介護度が重くなるに従って、「いない」割合が増加していた。

日常生活圏域別では、「心配事や愚痴を聞いてあげる人」が「いない」割合に顕著な地域差はなかった。



(n=2,238)

|        |                      | 人数    | 配偶者   | 同居子   | 別居子   | 親戚    | 近隣    | 友人    | その他  | いない   | 不明    |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 49.8% | 18.1% | 32.8% | 32.4% | 9.5%  | 42.0% | 1.4% | 7.7%  | 2.7%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 53.1% | 18.9% | 34.1% | 34.1% | 10.2% | 45.0% | 1.4% | 5.8%  | 1.9%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 37.0% | 8.3%  | 33.3% | 28.7% | 9.3%  | 32.4% | 0.9% | 6.5%  | 4.6%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 20.3% | 15.4% | 17.1% | 18.7% | 2.4%  | 18.7% | 2.4% | 26.0% | 8.1%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 25.0% | 12.5% | 19.6% | 10.7% | 1.8%  | 7.1%  | 0.0% | 33.9% | 16.1% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 50.7% | 14.1% | 32.3% | 33.5% | 7.4%  | 44.5% | 2.4% | 7.9%  | 1.9%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 48.3% | 17.1% | 35.2% | 31.2% | 11.4% | 41.2% | 2.4% | 7.6%  | 2.4%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 51.4% | 22.6% | 34.1% | 26.9% | 10.6% | 43.3% | 1.9% | 6.3%  | 1.9%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 50.1% | 18.6% | 32.1% | 33.2% | 8.6%  | 43.6% | 1.1% | 7.2%  | 3.2%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 47.7% | 16.9% | 29.1% | 32.2% | 8.5%  | 39.5% | 0.6% | 8.2%  | 2.8%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 52.0% | 21.2% | 33.3% | 33.6% | 9.7%  | 38.3% | 0.6% | 7.2%  | 4.7%  |
|        | 大沢                   | 161   | 49.1% | 19.3% | 34.2% | 35.4% | 12.4% | 45.3% | 0.0% | 9.3%  | 1.9%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

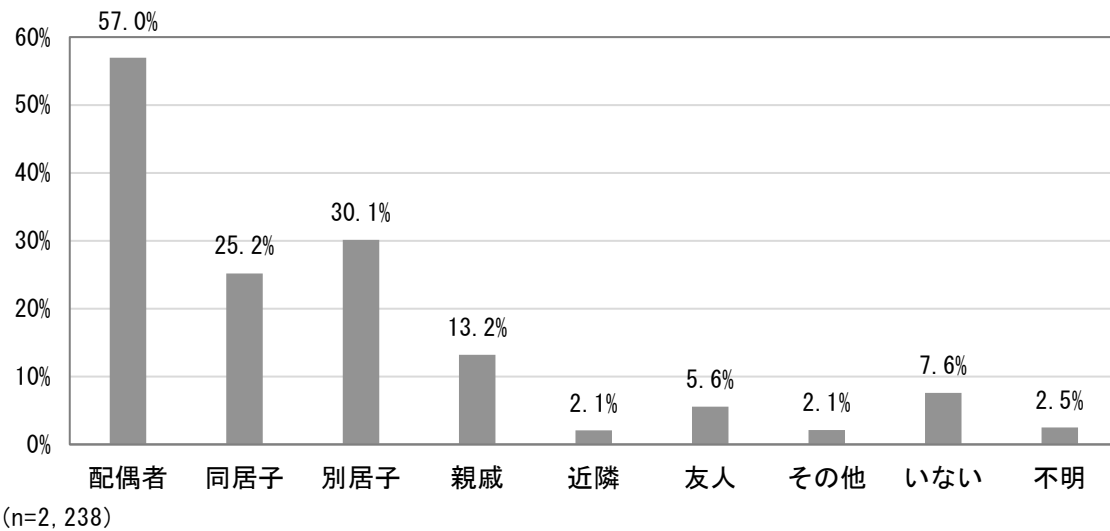
問 39 次のような人はいますか。

(3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人 (複数回答)

「配偶者」が 57.0%と最多で、「別居子」が 30.1%、「同居子」が 25.2%という順であった。「看病や世話をしてくれる人」が「いない」という人は、7.6%であった。

認定状況別では、「看病や世話をしてくれる人」が「いない」という人は、「要支援 1・2」で 9.3%、「要介護 1・2」で 8.9%と、支援や介護を必要とする人の中にも看病や世話をしてくれる人がいない人が見受けられた。

日常生活圏域別では、「看病や世話をしてくれる人」が「いない」割合に顕著な地域差は認められなかった。



|        |                      | 人数     | 配偶者   | 同居子   | 別居子   | 親戚    | 近隣   | 友人   | その他   | いない   | 不明    |
|--------|----------------------|--------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-------|-------|
| 総数     |                      | 2, 238 | 57.0% | 25.2% | 30.1% | 13.2% | 2.1% | 5.6% | 2.1%  | 7.6%  | 2.5%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1, 944 | 60.1% | 24.5% | 29.3% | 13.1% | 1.9% | 5.8% | 1.2%  | 7.5%  | 2.0%  |
|        | 要支援 1・2              | 108    | 38.9% | 18.5% | 43.5% | 13.9% | 3.7% | 6.5% | 3.7%  | 9.3%  | 5.6%  |
|        | 要介護 1・2              | 123    | 33.3% | 36.6% | 29.3% | 13.8% | 3.3% | 4.1% | 8.9%  | 8.9%  | 4.1%  |
|        | 要介護 3～5              | 56     | 37.5% | 35.7% | 33.9% | 12.5% | 1.8% | 1.8% | 14.3% | 3.6%  | 10.7% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418    | 56.7% | 22.0% | 28.7% | 14.4% | 1.9% | 6.0% | 1.4%  | 10.3% | 2.2%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420    | 57.4% | 24.8% | 27.6% | 14.0% | 1.9% | 6.9% | 3.3%  | 6.9%  | 2.1%  |
|        | 井の頭                  | 208    | 57.2% | 26.9% | 30.3% | 8.2%  | 3.4% | 4.8% | 2.4%  | 6.7%  | 1.9%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349    | 57.0% | 26.1% | 33.5% | 13.5% | 0.3% | 3.7% | 1.4%  | 7.2%  | 2.9%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354    | 55.6% | 24.9% | 30.8% | 13.6% | 2.5% | 5.9% | 2.3%  | 7.1%  | 2.5%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321    | 57.9% | 27.7% | 32.1% | 13.1% | 3.4% | 5.3% | 1.9%  | 6.2%  | 2.8%  |
|        | 大沢                   | 161    | 58.4% | 25.5% | 27.3% | 12.4% | 1.2% | 6.2% | 1.9%  | 8.1%  | 3.7%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

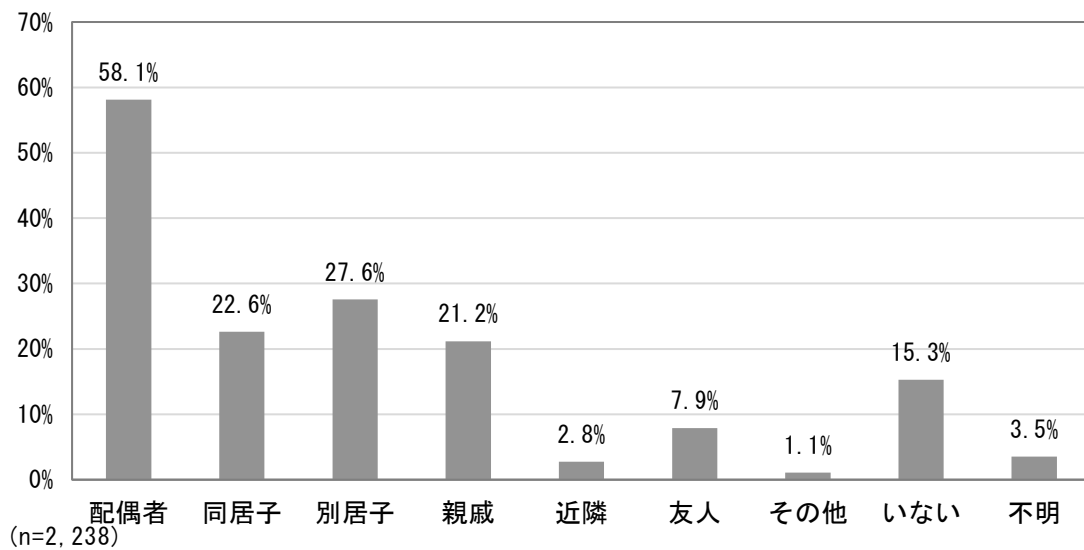
問 39 次のような人はいますか。

(4) 反対に、看病や世話をしてあげる人 (複数回答)

「配偶者」が 58.1%と最多で、「別居子」が 27.6%、「同居子」が 22.6%、「親戚」が 21.2%という順であった。「看病や世話をしてあげる人」が「いない」人は 15.3%であった。

認定状況別では、「看病や世話をしてあげる人」が「いない」割合は「要介護 3～5」で 46.4%と最多で、要介護度が重くなるに従って、「いない」が増加していた。

日常生活圏域別では、「看病や世話をしてあげる人」が「いない」割合は、「井の頭」で 7.2%と低かった。



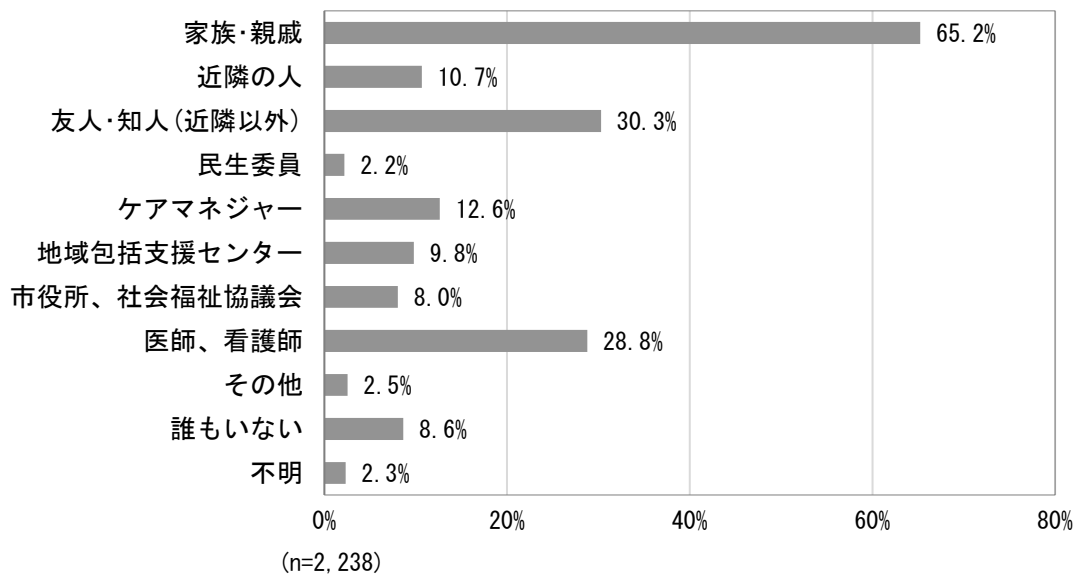
|        |                          | 人数    | 配偶者   | 同居子   | 別居子   | 親戚    | 近隣   | 友人   | その他  | いない   | 不明    |
|--------|--------------------------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|------|-------|-------|
| 総数     |                          | 2,238 | 58.1% | 22.6% | 27.6% | 21.2% | 2.8% | 7.9% | 1.1% | 15.3% | 3.5%  |
| 認定状況   | 自立                       | 1,944 | 62.2% | 24.5% | 30.0% | 22.9% | 2.9% | 8.6% | 0.9% | 11.8% | 2.5%  |
|        | 要支援 1・2                  | 108   | 42.6% | 9.3%  | 17.6% | 10.2% | 0.0% | 3.7% | 0.9% | 27.8% | 9.3%  |
|        | 要介護 1・2                  | 123   | 23.6% | 10.6% | 9.8%  | 11.4% | 2.4% | 4.9% | 2.4% | 44.7% | 8.1%  |
|        | 要介護 3～5                  | 56    | 26.8% | 7.1%  | 5.4%  | 1.8%  | 1.8% | 0.0% | 3.6% | 46.4% | 19.6% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、<br>上連雀 1-5      | 418   | 57.4% | 20.8% | 26.8% | 24.6% | 1.7% | 8.6% | 1.0% | 15.6% | 3.1%  |
|        | 下連雀 5-9、<br>上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 57.6% | 23.1% | 27.1% | 19.8% | 2.9% | 8.1% | 0.5% | 17.1% | 2.9%  |
|        | 井の頭                      | 208   | 63.0% | 24.0% | 31.7% | 21.2% | 3.8% | 8.2% | 2.4% | 7.2%  | 2.9%  |
|        | 牟礼、北野、<br>新川 2-3         | 349   | 58.7% | 22.1% | 27.5% | 20.1% | 0.6% | 6.3% | 0.3% | 17.8% | 4.0%  |
|        | 新川 1、4-6、中原              | 354   | 55.1% | 20.6% | 24.3% | 17.8% | 3.1% | 7.6% | 2.5% | 17.2% | 4.8%  |
|        | 野崎 2-4、井口、<br>深大寺        | 321   | 59.5% | 25.9% | 29.9% | 22.4% | 5.0% | 8.4% | 0.6% | 13.1% | 3.7%  |
|        | 大沢                       | 161   | 59.0% | 23.0% | 29.2% | 23.0% | 3.1% | 8.7% | 0.6% | 14.3% | 3.1%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

問 40 健康・生活・福祉のことで、相談にのってくれたり、情報を提供してくれる人はいいますか。それは誰ですか。（複数回答）

「家族・親戚」が65.2%と最多で、次いで「友人(近隣以外)」30.3%、「医師、看護師」28.8%であった。「健康・生活・福祉のことで、相談にのってくれたり、情報を提供してくれる人」が「誰もいない」という人は、8.6%であった。

認定状況別では、「誰もいない」という人は「自立（認定なし）」で9.3%と割合が高かった。日常生活圏域別では、「いない」割合に顕著な地域差はなかった。



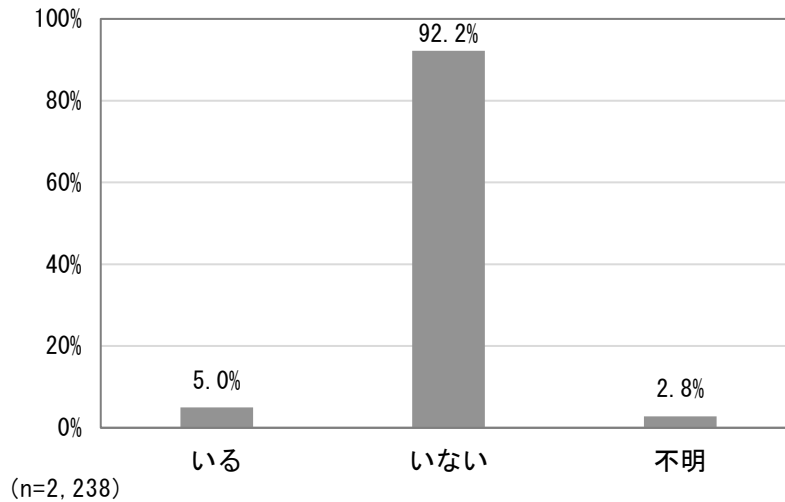
|                            |                            | 人数    | 家族<br>親戚 | 近隣    | 友人    | 民生<br>委員 | ケアマネ<br>ジャー | 地域包<br>括支援 | 市役所<br>社協 | 医師<br>看護師 | その他  | 誰も<br>いない | 不明   |
|----------------------------|----------------------------|-------|----------|-------|-------|----------|-------------|------------|-----------|-----------|------|-----------|------|
| 総数                         |                            | 2,238 | 65.2%    | 10.7% | 30.3% | 2.2%     | 12.6%       | 9.8%       | 8.0%      | 28.8%     | 2.5% | 8.6%      | 2.3% |
| 認<br>定<br>状<br>況           | 自立                         | 1,944 | 66.0%    | 11.3% | 32.9% | 2.0%     | 5.6%        | 7.2%       | 7.7%      | 28.1%     | 2.4% | 9.3%      | 2.1% |
|                            | 要支援 1・2                    | 108   | 60.2%    | 7.4%  | 17.6% | 1.9%     | 50.0%       | 37.0%      | 9.3%      | 34.3%     | 2.8% | 4.6%      | 3.7% |
|                            | 要介護 1・2                    | 123   | 61.0%    | 7.3%  | 13.0% | 4.1%     | 68.3%       | 20.3%      | 10.6%     | 32.5%     | 2.4% | 4.9%      | 1.6% |
|                            | 要介護 3～5                    | 56    | 58.9%    | 5.4%  | 0.0%  | 5.4%     | 62.5%       | 25.0%      | 10.7%     | 32.1%     | 5.4% | 1.8%      | 8.9% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4<br>上連雀 1-5         | 418   | 64.6%    | 9.6%  | 33.7% | 2.4%     | 12.0%       | 10.8%      | 10.0%     | 33.3%     | 1.9% | 10.0%     | 1.7% |
|                            | 下連雀 5-9<br>上連雀 6-9<br>野崎 1 | 420   | 64.0%    | 11.2% | 27.9% | 2.4%     | 10.0%       | 8.3%       | 8.6%      | 28.1%     | 3.3% | 7.6%      | 2.1% |
|                            | 井の頭                        | 208   | 62.0%    | 11.5% | 34.1% | 2.9%     | 15.4%       | 12.0%      | 3.8%      | 34.1%     | 3.4% | 9.1%      | 1.9% |
|                            | 牟礼、北野<br>新川 2-3            | 349   | 62.8%    | 9.7%  | 30.7% | 2.3%     | 11.7%       | 7.4%       | 7.2%      | 28.1%     | 3.2% | 7.4%      | 2.6% |
|                            | 新川 1、4-6<br>中原             | 354   | 66.4%    | 9.0%  | 27.1% | 2.3%     | 15.3%       | 10.5%      | 10.2%     | 24.9%     | 2.3% | 10.2%     | 2.8% |
|                            | 野崎 2-4、<br>井口、深大寺          | 321   | 68.8%    | 14.3% | 29.3% | 1.9%     | 13.1%       | 12.5%      | 6.2%      | 26.5%     | 1.6% | 7.5%      | 3.4% |
|                            | 大沢                         | 161   | 70.2%    | 9.9%  | 30.4% | 0.6%     | 13.0%       | 6.2%       | 6.8%      | 26.1%     | 1.9% | 8.1%      | 1.2% |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

(6) 家族のひきこもり

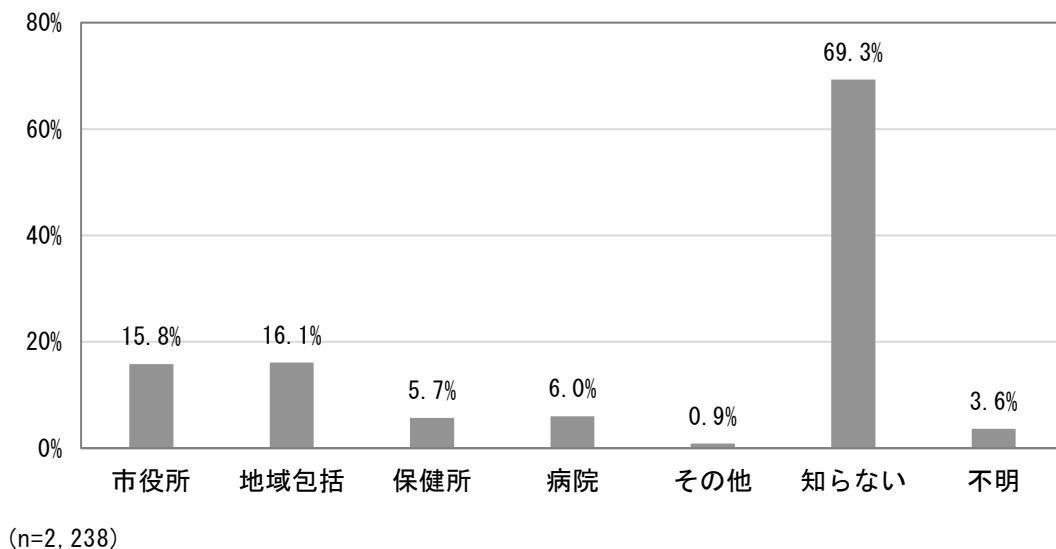
問 41 ご家族・ご親族の中に、ひきこもり（学校や仕事、人との交遊などの社会参加を避けて半年以上、家にとどまり続けている状態）の方はいらっしゃいますか。

ひきこもり状態の家族・親族が「いる」という人が、5.0%いた。



問 42 三鷹市内または近隣市区で、ひきこもりに関する相談や支援を行っている機関を知っていますか。それは、どの機関ですか。（複数回答）

ひきこもりに関する相談や支援を行っている機関を「知らない」人が 69.3%であった。知っている機関としては、「地域包括支援センター」や「市役所」を挙げる人の割合が高かった（16.1%と 15.8%）。



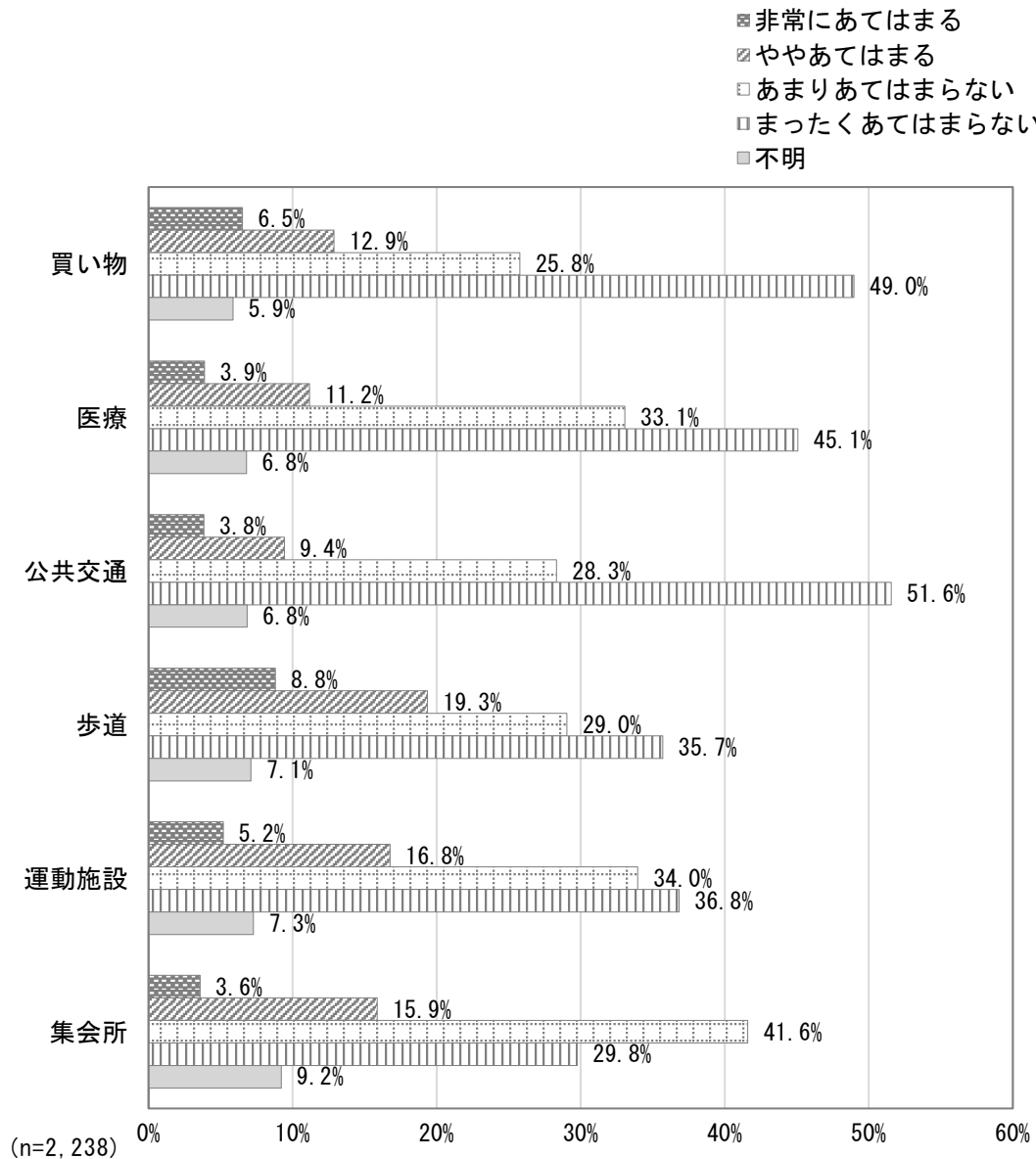
## 6 居住地域や現在の暮らしについて

### (1) 地域の問題

問 43 家の近く(歩いて15分程度の範囲)について次の問題はどの程度あてはまりますか。

- (1) 日常の買い物(生鮮食品や日用品)が不便
- (2) 体調が悪い時に診察してもらえる医院や病院が少ない
- (3) バスや電車などの公共交通機関が不便
- (4) 歩道が狭かったり、段差や坂などがあって歩きにくい(車椅子も含む)
- (5) 散歩や運動に適した公園や遊歩道、運動施設が少ない
- (6) 地域住民の活動に利用できる集会所や施設が少ない

居住地域の問題として「非常にあてはまる」「ややあてはまる」という回答の割合は、「歩道」が28.1%と最も高く、次いで「運動施設」22.0%、「集会所」19.5%、「買い物」19.4%であった。



## (1) 日常の買い物（生鮮食品や日用品）が不便

「非常にあてはまる」6.5%、「ややあてはまる」12.9%、「あまりあてはまらない」25.8%、「まったくあてはまらない」49.0%であった。「非常にあてはまる」と「ややあてはまる」の割合は、認定状況別では「要支援 1・2」で 39.8%と最も高く、日常生活圏域別では「大沢」で 62.7%と最も高かった。

|                            |                      | 人数    | 非常に<br>あてはまる | やや<br>あてはまる | あまり<br>あてはま<br>らない | まったく<br>あてはま<br>らない | 不明    |
|----------------------------|----------------------|-------|--------------|-------------|--------------------|---------------------|-------|
| 総数                         |                      | 2,238 | 6.5%         | 12.9%       | 25.8%              | 49.0%               | 5.9%  |
| 認<br>定<br>状<br>況           | 自立                   | 1,944 | 5.5%         | 12.3%       | 25.6%              | 51.7%               | 4.9%  |
|                            | 要支援 1・2              | 108   | 18.5%        | 21.3%       | 25.0%              | 25.0%               | 10.2% |
|                            | 要介護 1・2              | 123   | 14.6%        | 16.3%       | 26.8%              | 30.9%               | 11.4% |
|                            | 要介護 3～5              | 56    | 3.6%         | 8.9%        | 30.4%              | 37.5%               | 19.6% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 5.3%         | 8.9%        | 25.1%              | 55.7%               | 5.0%  |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 2.4%         | 6.9%        | 23.8%              | 60.7%               | 6.2%  |
|                            | 井の頭                  | 208   | 6.3%         | 16.8%       | 26.0%              | 46.6%               | 4.3%  |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 4.9%         | 8.3%        | 26.1%              | 53.6%               | 7.2%  |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 6.2%         | 13.0%       | 26.0%              | 46.9%               | 7.9%  |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 6.2%         | 16.5%       | 32.1%              | 40.8%               | 4.4%  |
|                            | 大沢                   | 161   | 26.1%        | 36.6%       | 18.6%              | 13.7%               | 5.0%  |

注）クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (2) 体調が悪い時に診察してもらえる医院や病院が少ない

「非常にあてはまる」3.9%、「ややあてはまる」11.2%、「あまりあてはまらない」33.1%、「まったくあてはまらない」45.1%であった。「非常にあてはまる」と「ややあてはまる」の割合は、認定状況別では「要支援 1・2」で 30.6%と最も高く、日常生活圏域別では「大沢」で 38.5%と最も高かった。

|                            |                      | 人数    | 非常に<br>あてはまる | やや<br>あてはまる | あまり<br>あてはま<br>らない | まったく<br>あてはま<br>らない | 不明    |
|----------------------------|----------------------|-------|--------------|-------------|--------------------|---------------------|-------|
| 総数                         |                      | 2,238 | 3.9%         | 11.2%       | 33.1%              | 45.1%               | 6.8%  |
| 認<br>定<br>状<br>況           | 自立                   | 1,944 | 3.5%         | 10.4%       | 33.5%              | 46.9%               | 5.7%  |
|                            | 要支援 1・2              | 108   | 10.2%        | 20.4%       | 29.6%              | 25.9%               | 13.9% |
|                            | 要介護 1・2              | 123   | 4.9%         | 13.8%       | 30.1%              | 38.2%               | 13.0% |
|                            | 要介護 3～5              | 56    | 3.6%         | 12.5%       | 30.4%              | 33.9%               | 19.6% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 3.6%         | 6.2%        | 29.4%              | 55.7%               | 5.0%  |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 1.7%         | 7.9%        | 32.6%              | 51.4%               | 6.4%  |
|                            | 井の頭                  | 208   | 1.4%         | 8.2%        | 36.5%              | 48.1%               | 5.8%  |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 3.2%         | 7.7%        | 35.0%              | 45.6%               | 8.6%  |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 4.2%         | 17.5%       | 29.1%              | 40.1%               | 9.0%  |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 6.9%         | 11.2%       | 38.3%              | 38.3%               | 5.3%  |
|                            | 大沢                   | 161   | 8.7%         | 29.8%       | 33.5%              | 19.9%               | 8.1%  |

注）クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (3) バスや電車などの公共交通機関が不便

「非常にあてはまる」3.8%、「ややあてはまる」9.4%、「あまりあてはまらない」28.3%、「まったくあてはまらない」51.6%であった。「非常にあてはまる」と「ややあてはまる」の割合は、認定状況別では「要支援 1・2」で28.7%と最も高く、日常生活圏域別では「大沢」で42.2%と最も高かった。

|                            |                      | 人数    | 非常に<br>あてはまる | やや<br>あてはまる | あまり<br>あてはまら<br>ない | まったく<br>あてはまら<br>ない | 不明    |
|----------------------------|----------------------|-------|--------------|-------------|--------------------|---------------------|-------|
| 総数                         |                      | 2,238 | 3.8%         | 9.4%        | 28.3%              | 51.6%               | 6.8%  |
| 認<br>定<br>状<br>況           | 自立                   | 1,944 | 3.0%         | 9.1%        | 28.1%              | 54.4%               | 5.5%  |
|                            | 要支援 1・2              | 108   | 13.0%        | 15.7%       | 29.6%              | 25.9%               | 15.7% |
|                            | 要介護 1・2              | 123   | 9.8%         | 8.9%        | 27.6%              | 39.0%               | 14.6% |
|                            | 要介護 3～5              | 56    | 1.8%         | 10.7%       | 35.7%              | 32.1%               | 19.6% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 1.9%         | 4.3%        | 26.8%              | 62.2%               | 4.8%  |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 1.7%         | 3.8%        | 25.7%              | 62.6%               | 6.2%  |
|                            | 井の頭                  | 208   | 3.4%         | 12.0%       | 23.6%              | 54.3%               | 6.7%  |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 5.2%         | 11.5%       | 29.8%              | 45.8%               | 7.7%  |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 2.5%         | 8.5%        | 30.2%              | 49.4%               | 9.3%  |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 5.0%         | 10.3%       | 31.8%              | 47.7%               | 5.3%  |
|                            | 大沢                   | 161   | 12.4%        | 29.8%       | 31.1%              | 16.8%               | 9.9%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (4) 歩道が狭かったり、段差や坂などがあって歩きにくい（車椅子も含む）

「非常にあてはまる」8.8%、「ややあてはまる」19.3%、「あまりあてはまらない」29.0%、「まったくあてはまらない」35.7%であった。「非常にあてはまる」と「ややあてはまる」の割合は、認定状況別では「要介護 1・2」で39.8%と最も高く、日常生活圏域別では「大沢」で37.9%と最も高かった。

|                            |                      | 人数    | 非常に<br>あてはまる | やや<br>あてはまる | あまり<br>あてはまら<br>ない | まったく<br>あてはまら<br>ない | 不明    |
|----------------------------|----------------------|-------|--------------|-------------|--------------------|---------------------|-------|
| 総数                         |                      | 2,238 | 8.8%         | 19.3%       | 29.0%              | 35.7%               | 7.1%  |
| 認<br>定<br>状<br>況           | 自立                   | 1,944 | 7.6%         | 19.4%       | 29.5%              | 37.8%               | 5.8%  |
|                            | 要支援 1・2              | 108   | 13.0%        | 20.4%       | 28.7%              | 18.5%               | 19.4% |
|                            | 要介護 1・2              | 123   | 19.5%        | 20.3%       | 22.0%              | 26.0%               | 12.2% |
|                            | 要介護 3～5              | 56    | 14.3%        | 12.5%       | 32.1%              | 21.4%               | 19.6% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 5.0%         | 16.0%       | 29.9%              | 43.5%               | 5.5%  |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 9.3%         | 20.2%       | 26.9%              | 36.4%               | 7.1%  |
|                            | 井の頭                  | 208   | 7.2%         | 17.3%       | 31.3%              | 36.5%               | 7.7%  |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 10.6%        | 20.6%       | 27.2%              | 34.1%               | 7.4%  |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 8.2%         | 18.9%       | 29.1%              | 34.7%               | 9.0%  |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 10.9%        | 18.7%       | 29.9%              | 34.9%               | 5.6%  |
|                            | 大沢                   | 161   | 10.6%        | 27.3%       | 32.9%              | 20.5%               | 8.7%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (5) 散歩や運動に適した公園や遊歩道、運動施設が少ない

「非常にあてはまる」5.2%、「ややあてはまる」16.8%、「あまりあてはまらない」34.0%、「まったくあてはまらない」36.8%であった。「非常にあてはまる」と「ややあてはまる」の割合は、認定状況別では「要介護 1・2」で34.2%と最も高く、日常生活圏域別では「野崎 2-4、井口、深大寺」で32.7%と最も高かった。

|                            |                      | 人数    | 非常に<br>あてはまる | やや<br>あてはまる | あまり<br>あてはまら<br>ない | まったく<br>あてはまら<br>ない | 不明    |
|----------------------------|----------------------|-------|--------------|-------------|--------------------|---------------------|-------|
| 総数                         |                      | 2,238 | 5.2%         | 16.8%       | 34.0%              | 36.8%               | 7.3%  |
| 認<br>定<br>状<br>況           | 自立                   | 1,944 | 4.8%         | 15.9%       | 34.5%              | 39.0%               | 5.8%  |
|                            | 要支援 1・2              | 108   | 7.4%         | 22.2%       | 31.5%              | 19.4%               | 19.4% |
|                            | 要介護 1・2              | 123   | 9.8%         | 24.4%       | 30.9%              | 22.0%               | 13.0% |
|                            | 要介護 3～5              | 56    | 3.6%         | 14.3%       | 30.4%              | 28.6%               | 23.2% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 5.7%         | 13.4%       | 30.6%              | 45.0%               | 5.3%  |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 5.2%         | 17.6%       | 38.6%              | 31.9%               | 6.7%  |
|                            | 井の頭                  | 208   | 2.4%         | 5.8%        | 29.3%              | 54.8%               | 7.7%  |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 6.6%         | 16.9%       | 31.5%              | 37.2%               | 7.7%  |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 4.8%         | 18.1%       | 38.4%              | 28.8%               | 9.9%  |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 6.2%         | 26.5%       | 34.6%              | 26.8%               | 5.9%  |
|                            | 大沢                   | 161   | 2.5%         | 13.7%       | 31.7%              | 42.2%               | 9.9%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (6) 地域住民の活動に利用できる集会所や施設が少ない

「非常にあてはまる」3.6%、「ややあてはまる」15.9%、「あまりあてはまらない」41.6%、「まったくあてはまらない」29.8%であった。「非常にあてはまる」と「ややあてはまる」の割合は、認定状況別では「要介護 1・2」で29.3%と最も高かった。日常生活圏域別では「大沢」が25.4%と最も高く、次いで「野崎 2-4、井口、深大寺」が24.9%であった。

|                            |                      | 人数    | 非常に<br>あてはまる | やや<br>あてはまる | あまり<br>あてはまら<br>ない | まったく<br>あてはまら<br>ない | 不明    |
|----------------------------|----------------------|-------|--------------|-------------|--------------------|---------------------|-------|
| 総数                         |                      | 2,238 | 3.6%         | 15.9%       | 41.6%              | 29.8%               | 9.2%  |
| 認<br>定<br>状<br>況           | 自立                   | 1,944 | 3.1%         | 15.3%       | 43.0%              | 30.9%               | 7.7%  |
|                            | 要支援 1・2              | 108   | 10.2%        | 16.7%       | 33.3%              | 19.4%               | 20.4% |
|                            | 要介護 1・2              | 123   | 6.5%         | 22.8%       | 29.3%              | 26.0%               | 15.4% |
|                            | 要介護 3～5              | 56    | 1.8%         | 17.9%       | 33.9%              | 19.6%               | 26.8% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 2.6%         | 12.7%       | 40.7%              | 37.3%               | 6.7%  |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 4.0%         | 16.0%       | 41.2%              | 29.3%               | 9.5%  |
|                            | 井の頭                  | 208   | 2.9%         | 9.1%        | 44.2%              | 34.6%               | 9.1%  |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 2.9%         | 18.6%       | 37.5%              | 30.7%               | 10.3% |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 3.7%         | 14.4%       | 42.4%              | 27.7%               | 11.9% |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 5.0%         | 19.9%       | 43.9%              | 24.0%               | 7.2%  |
|                            | 大沢                   | 161   | 4.3%         | 21.1%       | 43.5%              | 19.9%               | 11.2% |

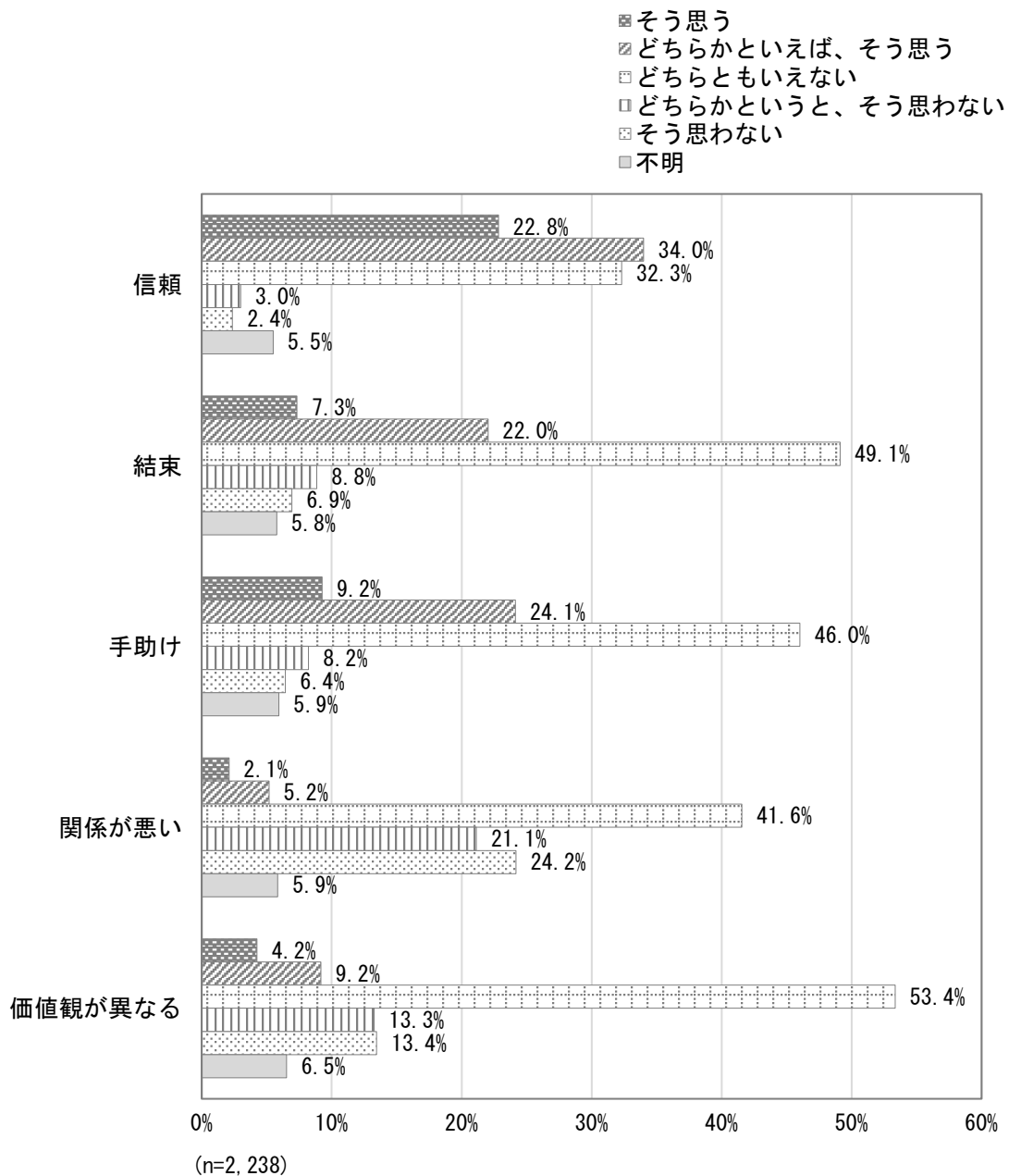
注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

(2) 地域住民の結束、信頼

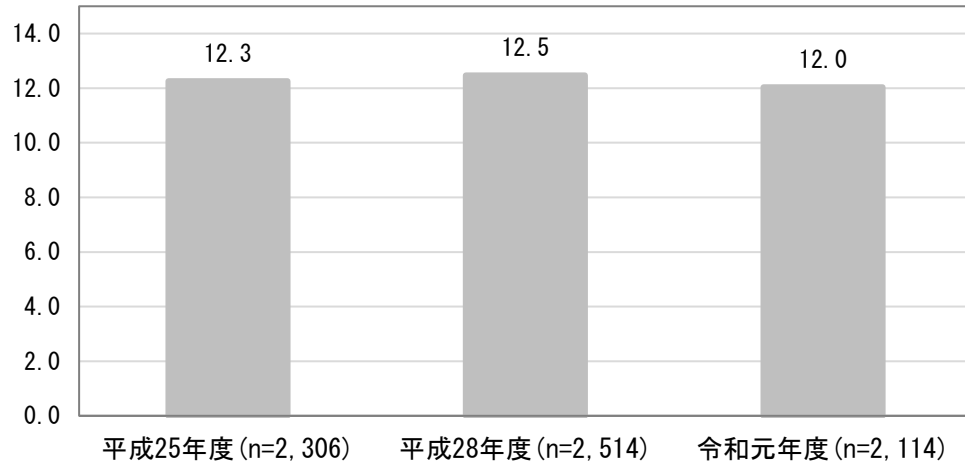
問 44 あなた（あて名の方）は、お住まいの地域について、どのように思いますか。

- (1) この地域の人信頼できる
- (2) この地域の人結束が強い
- (3) この地域の人、喜んで近所の人を手助けする
- (4) この地域の人、お互いに関係がよくない
- (5) この地域では、同じような価値観をもった人はあまりいない

「そう思う」または「どちらかといえば、そう思う」という回答の割合が高かったのは、「この地域の人信頼できる」が56.8%と最も高く、次に「この地域の人、喜んで近所の人を手助けする」が33.3%であった。



この5項目を使って作成した「社会的凝集性」得点の平均値は、12.0ポイントであった。社会的凝集性は、地域住民の信頼や結束の強さを表す「ソーシャル・キャピタル」の指標として汎用されている。平成25年・平成28年の調査では、社会的凝集性の平均値は、それぞれ12.3ポイントと12.5ポイントであったので、概ね同程度で推移していた。認定状況、日常生活圏域ともに、社会的凝集性特典の平均値に顕著な違いはなかった。



|        |                      | 人数    | 平均値  |
|--------|----------------------|-------|------|
| 総数     |                      | 2,114 | 12.0 |
| 認定状況   | 自立                   | 1,853 | 12.0 |
|        | 要支援 1・2              | 98    | 11.7 |
|        | 要介護 1・2              | 111   | 12.2 |
|        | 要介護 3～5              | 45    | 12.1 |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 396   | 12.3 |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 394   | 11.4 |
|        | 井の頭                  | 195   | 12.8 |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 325   | 12.0 |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 333   | 11.8 |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 311   | 12.2 |
|        | 大沢                   | 153   | 12.2 |

注) 無回答のケースは除外して分析した。

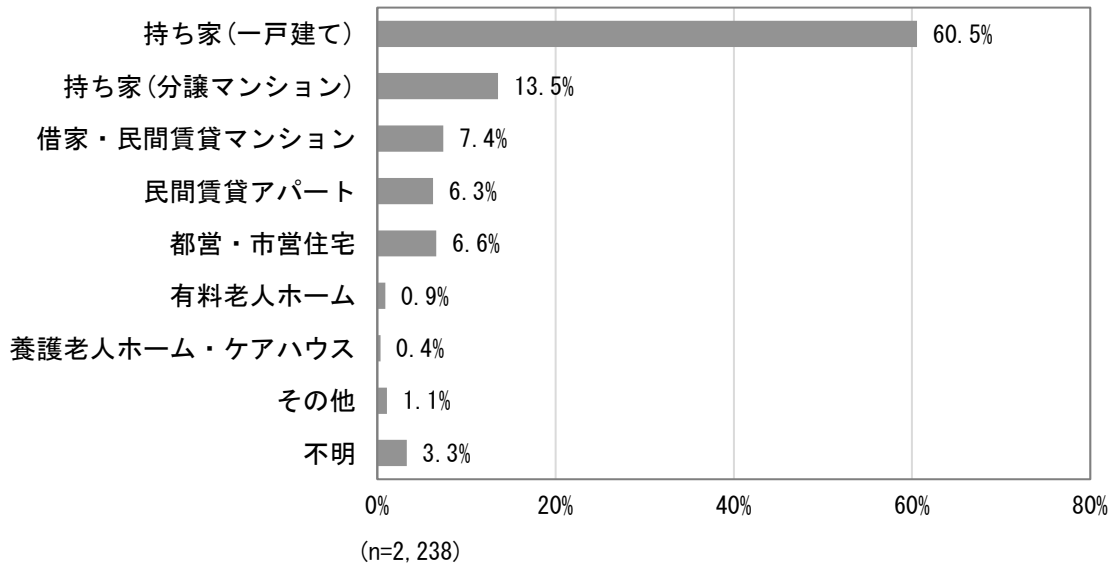
## (3) 住居

問 45 あなた（あて名の方）のお住まいは、次のどれにあたりますか。

「持ち家（一戸建て）」が 60.5%と最多で、次いで「持ち家（分譲マンション）」が 13.5%で、74.0%は持ち家に住んでいた。

認定状況別では、「自立（認定なし）」で持ち家に住んでいる人の割合が高く（75.3%）、「要介護 3～5」では「その他（有料老人ホーム等）」も 23.2%と高かった。

日常生活圏域別では、持ち家に住んでいる人は「井の頭」で 87.0%と最も割合が高く、「新川 1、4-6、中原」で 64.7%と最も低かった。



|                            |                      | 人数    | 持ち家<br>(戸建て・<br>分譲マンション) | 借家・民間<br>賃貸(マンショ<br>ン・アパート) | 都営・<br>市営住宅 | その他<br>(有料老人<br>ホーム等) | 不明   |
|----------------------------|----------------------|-------|--------------------------|-----------------------------|-------------|-----------------------|------|
| 総数                         |                      | 2,238 | 74.0%                    | 13.7%                       | 6.6%        | 2.4%                  | 3.3% |
| 認<br>定<br>状<br>況           | 自立                   | 1,944 | 75.3%                    | 13.7%                       | 6.7%        | 1.3%                  | 3.1% |
|                            | 要支援 1・2              | 108   | 69.4%                    | 14.8%                       | 7.4%        | 3.7%                  | 4.6% |
|                            | 要介護 1・2              | 123   | 65.9%                    | 14.6%                       | 5.7%        | 8.1%                  | 5.7% |
|                            | 要介護 3～5              | 56    | 62.5%                    | 7.1%                        | 3.6%        | 23.2%                 | 3.6% |
| 日<br>常<br>生<br>活<br>圏<br>域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 81.3%                    | 12.0%                       | 1.9%        | 2.4%                  | 2.4% |
|                            | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 67.9%                    | 11.9%                       | 14.0%       | 3.6%                  | 2.6% |
|                            | 井の頭                  | 208   | 87.0%                    | 4.8%                        | 2.4%        | 1.9%                  | 3.8% |
|                            | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 68.8%                    | 21.8%                       | 1.4%        | 3.2%                  | 4.9% |
|                            | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 64.7%                    | 16.1%                       | 13.3%       | 1.1%                  | 4.8% |
|                            | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 79.4%                    | 13.1%                       | 3.7%        | 1.9%                  | 1.9% |
|                            | 大沢                   | 161   | 77.0%                    | 11.8%                       | 6.8%        | 1.2%                  | 3.1% |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (4) 経済状態

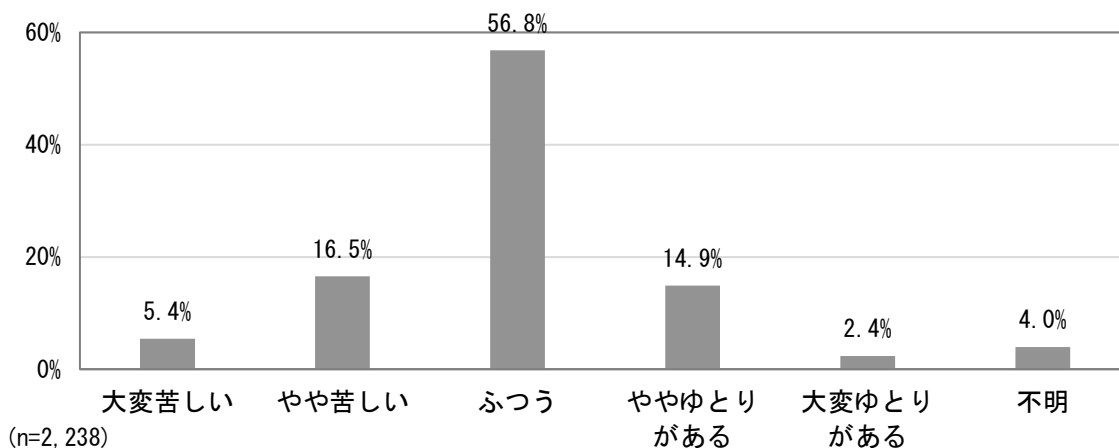
問 46 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。

「ふつう」が 56.8%と最多で、「ややゆとりがある」「大変ゆとりがある」の合計が 17.3%、「やや苦しい」「大変苦しい」の合計が 21.9%であった。選択肢が若干異なるので厳密な比較はできないが、平成 25 年・平成 28 年の調査でも「やや苦しい/苦しい」の合計はそれぞれ 23.4%と 22.4%で、経済的に苦しい高齢者の割合は、概ね 2 割強で推移していた。

平成 30 年国民生活基礎調査では、高齢者世帯の 55.1%が、生活が「やや苦しい/大変苦しい」という状況で、全国と比べると三鷹市は経済的に困窮している高齢者の割合は低い。

認定状況別では、「大変苦しい/やや苦しい」という人は「要介護 1・2」で 27.6%、「要介護 3～5」で 26.7%であり、要介護認定者で経済的に困窮している人の割合が高かった。

日常生活圏域別では、「大変苦しい/やや苦しい」の割合は「大沢」で 32.9%と多く、「井の頭」や「下連雀 1-4、上連雀 1-5」で少なかった（14.4%と 14.6%）。



|        |                      | 人数    | 大変苦しい | やや苦しい | ふつう   | ややゆとりがある | 大変ゆとりがある | 不明   |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|-------|----------|----------|------|
| 総数     |                      | 2,238 | 5.4%  | 16.5% | 56.8% | 14.9%    | 2.4%     | 4.0% |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 5.0%  | 16.4% | 57.4% | 15.1%    | 2.5%     | 3.6% |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 9.3%  | 10.2% | 60.2% | 13.9%    | 1.9%     | 4.6% |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 6.5%  | 21.1% | 50.4% | 13.0%    | 0.8%     | 8.1% |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 7.1%  | 19.6% | 51.8% | 14.3%    | 0.0%     | 7.1% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 4.3%  | 10.3% | 59.6% | 19.4%    | 3.8%     | 2.6% |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 5.5%  | 17.6% | 58.1% | 14.0%    | 1.2%     | 3.6% |
|        | 井の頭                  | 208   | 2.4%  | 12.0% | 56.7% | 20.2%    | 4.3%     | 4.3% |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 5.7%  | 18.1% | 53.6% | 14.0%    | 2.9%     | 5.7% |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 5.9%  | 22.3% | 54.0% | 11.3%    | 0.6%     | 5.9% |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 6.2%  | 13.4% | 60.4% | 15.0%    | 2.5%     | 2.5% |
|        | 大沢                   | 161   | 8.1%  | 24.8% | 54.7% | 8.1%     | 1.2%     | 3.1% |

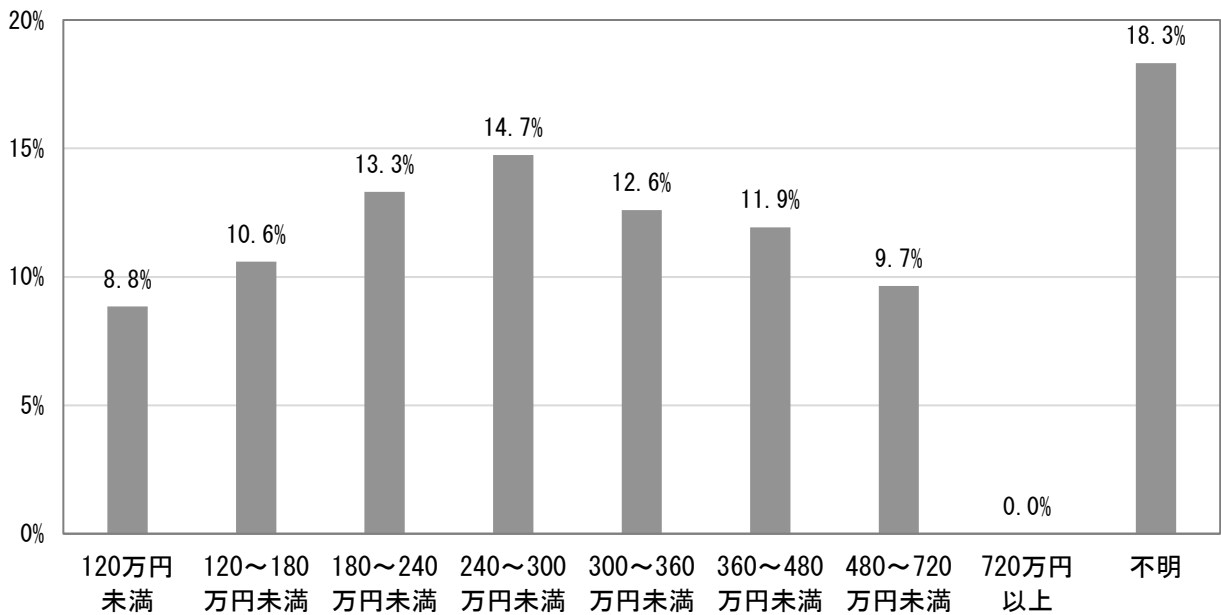
注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

## (5) 年収

問 47 あなた（配偶者がいる方は、あなた方ご夫婦）の去年1年間の収入をすべて合計すると、おおよそどのくらいでしたか。

「240～300 万円未満」が 14.7%と最多であった。

平成 30 年国民生活基礎調査では、高齢者世帯の所得の中央値は 260 万円であった。今回の調査結果では、「300 万円未満」が 47.4%であったので、本調査回答者の所得の中央値は 300 万円強であり、全国と比べて三鷹市の高齢者は年収が高いと考えられる。一方、年収「180 万円未満」の人も 19.4%と 2 割を占めていた。

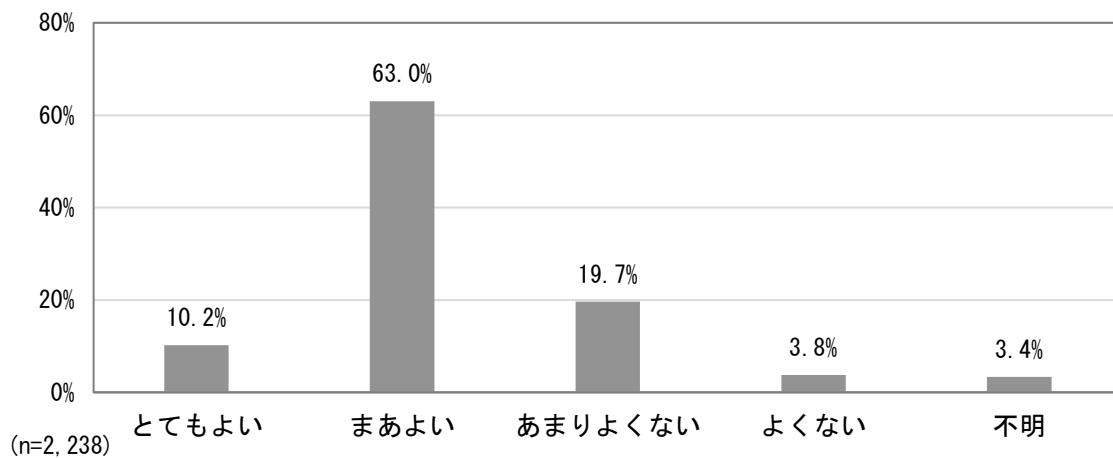


(n=2, 238)

## (6) 現在の暮らしの評価

問 48 現在のあなた（あて名の方）の健康状態はいかがですか。

「とてもよい」「まあよい」が73.2%、「あまりよくない」「よくない」が23.5%であった。認定状況別では、「あまりよくない」「よくない」が、「要介護 3～5」で60.8%、「要介護 1・2」で47.1%、「要支援 1・2」で57.4%、「自立（認定なし）」で19.0%であり、「自立（認定なし）」と「要支援・要介護認定者」との間で健康状態に大きな差がみられた。日常生活圏域別では、「あまりよくない」「よくない」の割合に顕著な地域差はなかった。



|        |                      | 人数    | とてもよい | まあよい  | あまりよくない | よくない  | 不明   |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|---------|-------|------|
| 総数     |                      | 2,238 | 10.2% | 63.0% | 19.7%   | 3.8%  | 3.4% |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 11.1% | 66.8% | 17.2%   | 1.8%  | 3.1% |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 5.6%  | 32.4% | 42.6%   | 14.8% | 4.6% |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 2.4%  | 43.9% | 33.3%   | 13.8% | 6.5% |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 3.6%  | 32.1% | 30.4%   | 30.4% | 3.6% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 10.5% | 65.8% | 17.2%   | 4.3%  | 2.2% |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 10.0% | 61.0% | 21.4%   | 4.5%  | 3.1% |
|        | 井の頭                  | 208   | 15.9% | 59.1% | 18.3%   | 2.4%  | 4.3% |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 10.0% | 62.2% | 20.6%   | 3.2%  | 4.0% |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 7.6%  | 64.4% | 18.4%   | 5.4%  | 4.2% |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 9.7%  | 64.8% | 19.3%   | 3.4%  | 2.8% |
|        | 大沢                   | 161   | 9.3%  | 60.9% | 24.8%   | 1.2%  | 3.7% |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

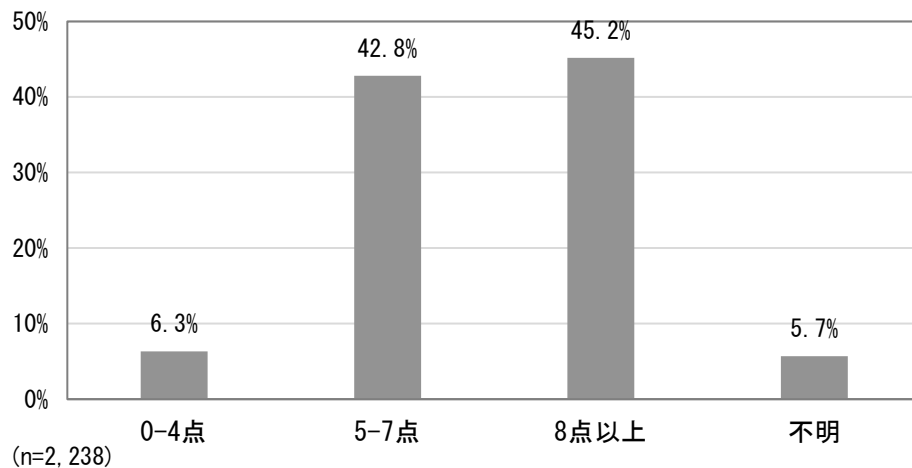
問 49 あなたは、現在どの程度幸せですか。

(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、ご記入ください)

「0～4点」が6.3%、「5～7点」が42.8%、「8点以上」が45.2%であった。

認定状況別では、幸福感が低い「0～4点」の割合は「要介護 3～5」で14.3%と最多で、「自立（認定なし）」では5.6%であり、「自立（認定なし）」と「要支援・要介護認定者」との間に幸福感に差がみられた。

日常生活圏域別では、「0～4点」の割合に顕著な地域差はなかったが、「8点以上」は「井の頭」で51.4%と、他地域に比べて割合が高かった。



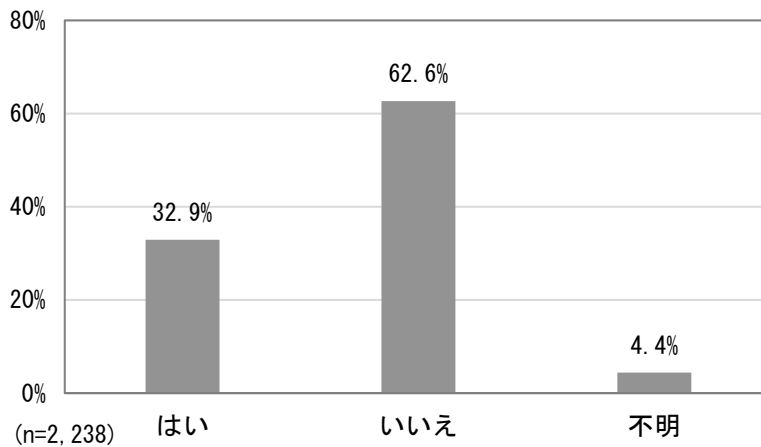
|        |                      | 人数     | 0～4点  | 5～7点  | 8点以上  | 不明    |
|--------|----------------------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 総数     |                      | 2, 238 | 6.3%  | 42.8% | 45.2% | 5.7%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1, 944 | 5.6%  | 43.1% | 46.9% | 4.4%  |
|        | 要支援 1・2              | 108    | 11.1% | 38.9% | 40.7% | 9.3%  |
|        | 要介護 1・2              | 123    | 10.6% | 44.7% | 30.9% | 13.8% |
|        | 要介護 3～5              | 56     | 14.3% | 35.7% | 25.0% | 25.0% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418    | 8.6%  | 40.0% | 47.4% | 4.1%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420    | 7.6%  | 43.6% | 43.8% | 5.0%  |
|        | 井の頭                  | 208    | 3.4%  | 38.9% | 51.4% | 6.3%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349    | 5.2%  | 44.1% | 43.6% | 7.2%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354    | 7.6%  | 40.7% | 42.9% | 8.8%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321    | 5.0%  | 46.1% | 45.2% | 3.7%  |
|        | 大沢                   | 161    | 3.1%  | 48.4% | 43.5% | 5.0%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

問 50 この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。

「はい」が32.9%で、「いいえ」が62.6%であった。

認定状況別では、「はい」が、「要支援 1・2」で52.8%と最多で、「自立（認定なし）」では30.9%であった。日常生活圏域別では、顕著な地域差はなかった。



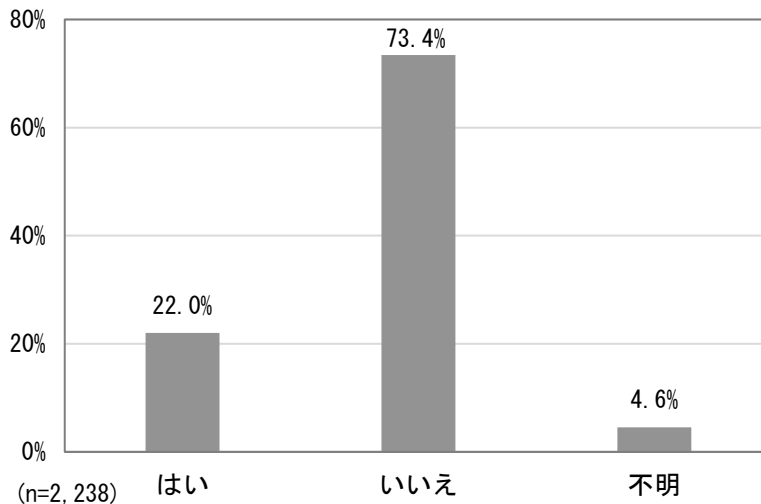
|        |                      | 人数    | はい    | いいえ   | 不明    |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 32.9% | 62.6% | 4.4%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 30.9% | 65.6% | 3.5%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 52.8% | 41.7% | 5.6%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 41.5% | 48.8% | 9.8%  |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 44.6% | 33.9% | 21.4% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 32.8% | 64.1% | 3.1%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 35.0% | 60.5% | 4.5%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 30.3% | 64.4% | 5.3%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 31.8% | 63.6% | 4.6%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 31.4% | 61.6% | 7.1%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 33.3% | 63.6% | 3.1%  |
|        | 大沢                   | 161   | 35.4% | 61.5% | 3.1%  |

注) クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

問 51 この1か月間、どうしても物事に対して興味がわからない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。

「はい」が22.0%で、「いいえ」が73.4%であった。

認定状況別では、「はい」が「要支援・要介護認定者」で4割弱みられた。「自立（認定なし）」では、「はい」と答えた人は19.6%であった。日常生活圏域別では、「はい」と答えた人は「牟礼、北野、新川2-3」で25.5%と最多で、「井の頭」で17.8%と少なかった。



|        |                      | 人数    | はい    | いいえ   | 不明    |
|--------|----------------------|-------|-------|-------|-------|
| 総数     |                      | 2,238 | 22.0% | 73.4% | 4.6%  |
| 認定状況   | 自立                   | 1,944 | 19.6% | 77.1% | 3.3%  |
|        | 要支援 1・2              | 108   | 36.1% | 55.6% | 8.3%  |
|        | 要介護 1・2              | 123   | 39.8% | 47.2% | 13.0% |
|        | 要介護 3～5              | 56    | 37.5% | 41.1% | 21.4% |
| 日常生活圏域 | 下連雀 1-4、上連雀 1-5      | 418   | 19.6% | 77.3% | 3.1%  |
|        | 下連雀 5-9、上連雀 6-9、野崎 1 | 420   | 23.8% | 71.7% | 4.5%  |
|        | 井の頭                  | 208   | 17.8% | 76.9% | 5.3%  |
|        | 牟礼、北野、新川 2-3         | 349   | 25.5% | 69.3% | 5.2%  |
|        | 新川 1、4-6、中原          | 354   | 23.2% | 69.5% | 7.3%  |
|        | 野崎 2-4、井口、深大寺        | 321   | 19.9% | 76.9% | 3.1%  |
|        | 大沢                   | 161   | 22.4% | 74.5% | 3.1%  |

注）クロス集計については、属性が不明なケースは除外して分析した。

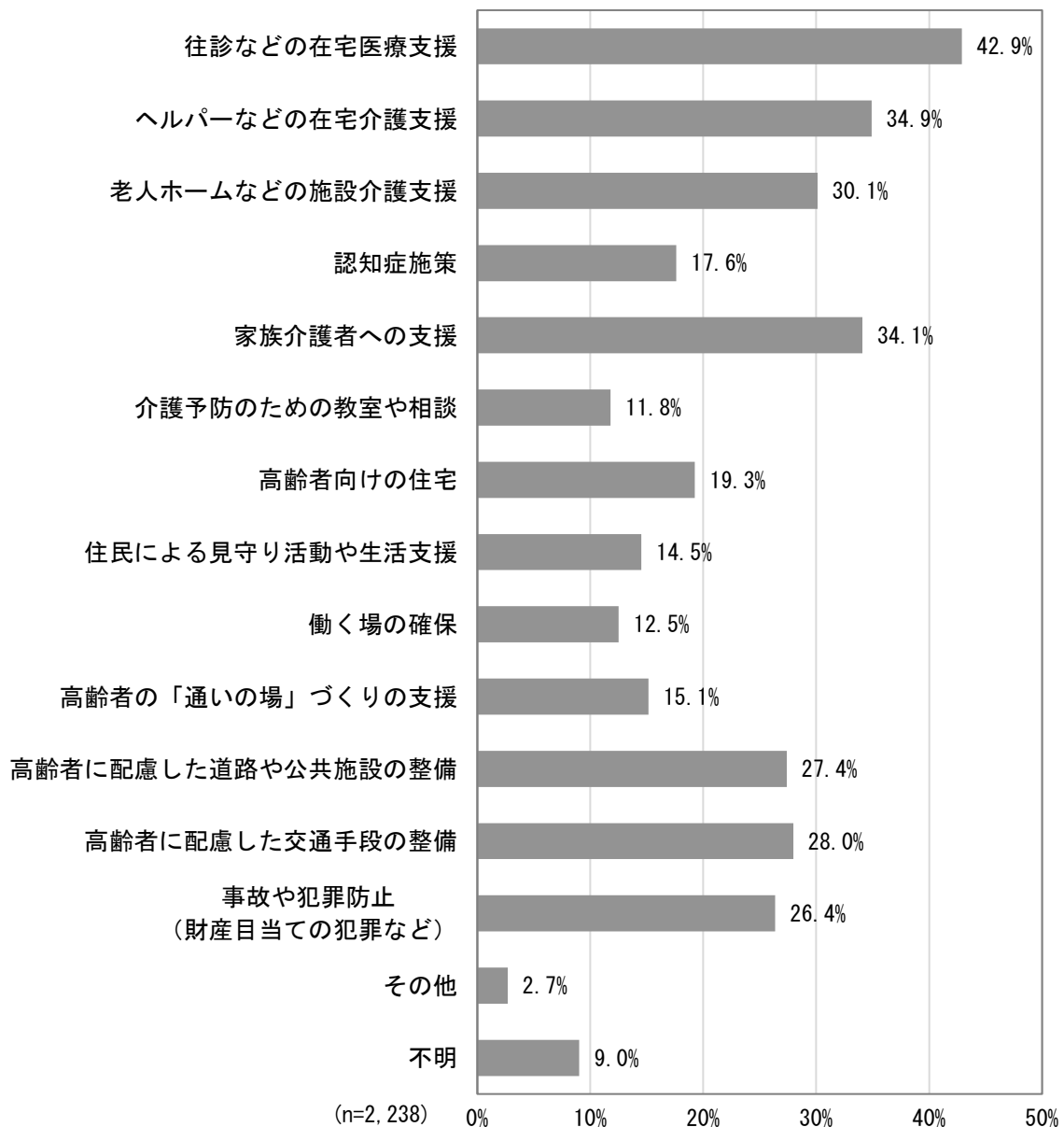
## 7 市の施策について

### (1) 高齢者に対する政策や支援への要望

問 52 高齢者に対する政策や支援のうち、今後、特に力を入れてほしい政策や支援はありますか。 (複数回答)

「往診などの在宅医療支援」が42.9%と最多で、次いで「ヘルパーなどの在宅介護支援」が34.9%、「家族介護者への支援」が34.1%、「老人ホームなどの施設介護支援」が30.1%で、医療や介護に関する施策・支援への要望が多かった。一方、医療・介護に関する事項のうち、「認知症施策」や「介護予防」は17.6%と11.8%で、さほど高い割合ではなかった。

「高齢者に配慮した道路や公共施設の整備」27.4%、「高齢者に配慮した交通手段の整備」28.0%、「事故や犯罪防止」26.4%といった環境整備も、医療・介護の次に要望が多かった。



(2) 市の施策への自由意見

●医療・介護

**在宅医療・在宅介護・在宅での看取り／見送り**

- ・ 在宅を希望するが、家族への負担が心配。家族の負担を減らす政策ができれば、家で最期まで過ごしたいと思う人、見送りたいと思う家族は多いと思う。
- ・ 認知症介護で共倒れになる。距離を置くことにより本人も落ち着き、安心して生活を送れるようになった。
- ・ 人手、介護者が高齢、家の間取りなどの条件によって、在宅での見送りができない。

**介護サービス**

- ・ 介護予防のための体操を身近な場所で開催してほしい。例えば老人ホームのホールを利用する。
- ・ 同居家族がいる時のヘルパーに、本当に手伝いが欲しいことの許可が下りず、ほぼ家族が頼り

**介護施設・高齢者住宅**

- ・ 自分は施設に入れてもらいたいと思うが、特別養護老人ホームでないと経済的に厳しい。
- ・ 特別養護老人ホームに入ることが難しい。待機期間が長い。
- ・ 市内で民間の介護施設が次々造られているが、入所にかかなりの経費がかかるため難しい。
- ・ 経管栄養等について受け入れ不可の施設が大多数。経管栄養が可能な特養が多くなって欲しい。
- ・ 高齢者だけが入居して暮らせる集合住宅はどうか。ワンルーム 6 畳と小さなキッチン、1.5 畳ほどの物入れで良い。スーパー、コンビニ、風呂屋が歩いて 15 分ほどの場所が良い。家賃は 2 万 7 千円ぐらい。

**経済的負担**

- ・ 介護の経費が高い。先が見えない本人・家族にとって経済的に大きな負担
- ・ 老人ホームは経済的に難しい。
- ・ 往診の在宅医療について、一回の往診費用 4,000 円は高い。
- ・ 老後預金から医療費、保険料、介護料の支払いが重圧
- ・ 介護保険料について、要介護 1・2 がサービスを受けづらくなっている。

**介護に関する精神的問題**

- ・ 家で寝たきり（要介護 5）の親を介護している。老々介護で、自分の時間も自由に使えず、なかなか外にも出られず主人と交互に出なければならない。この気持ちを気楽に話せて、本当にわかって聞いてくれるところがあったら救われる。
- ・ もし寝たきりになったら介護の方は四六時中ついていることはなく、一人で音のしない所で過ごしている事は非常に淋しく不安

### 介護保険制度

- 保険料を払っても介護保険を使わなかった場合は、何らかの特典があったらいいと思う。その特典が楽しみになって、一層各人が健康に気を付けるのでは。
- 元気な高齢者や高齢者でない方が、お世話を必要としている方等の手助けをして、ポイント制にして、そのポイントを必要な時（将来）に使うことが出来る様な仕組みを作ったらどうか。

### 財源

- ホスピスなどの終末期医療対応の施設が必須と思うので、介護制度以外のクラウドファンディングのような仕組みで財源を（非課税）確保するのはどうか。

### 手続き・情報

- 介護保険の手続きが大変で、時間がかかる。
- たまたま両親のことで関わり、ケアマネ等から介護の情報を知ることができた。独り暮らしでは情報があっても取りに行くことが難しい。
- 高齢者（65才以上年金暮らしの人）は、パソコンがあるか、使用できるか調査すべき。この調査も後はホームページと書いてあるが、見られない。

## ●地域環境

### 移動手段・公共交通機関

- 三鷹市内はバスに頼る地域が非常に多い。自分が住んでいる地域のバスは、1時間に1本で料金も通常通り。国分寺の「ぶんぶんバス」は本数もあり料金は100円
- 近所にお店がなく、買物に行くのに少なくとも1時間に3本のバスを運行してほしい。
- 買物、病院行のバス停が遠い故、小廻りのきく小型バスの運行を希望
- タクシーの初乗り賃を値下げしているが、逆に値上げし高齢者・弱者に割引券の発行
- 通院時に利用する介護タクシーの割引を希望

### 道路・歩道

- 道路・歩道が狭い。
- 杖やカートで移動するとき、歩道が途中でなくなる場所が危険
- 自転車・自動車とすれ違うときに恐怖を感じる。
- 路上駐車に困っている。
- 電動自転車や電動車イスの発展型電動カートのために、道路（歩道）の平坦化。

### 施設・設備

- 通いの施設に行くのに距離がある。
- 高齢者が買物や散歩する時にちょっと腰かけられるイスを設置してほしい。

### 災害・防犯

- 急な雨で仙川が氾濫する恐れがあり、とても心配。仙川の定期的な清掃をして(年1回位は)、スムーズに流れるようにしてほしい。
- 三鷹市民が詐欺犯に狙われ被害拡大しているが、市及び警察は広報だけでなく、行政機関として効果的施策を講じて欲しい。

### 地域のつながり

- 地域に参加しようとしないう人が増えている。高齢者、障害者を地域で見守るというスローガンの実現にほど遠い現状では。
- 介護保険につながらないような、高齢者家族の見守り体制、ネットワークの強化(有償でいい)をすることで、地域づくりもできるのでは。

### 催し

- 市民が参加したくなるような文化事業を企画して(市民劇とか市民ミュージカルとか)、音楽事業や会を招聘して、いろいろな文化に触れ合える機会を作してほしい。
- 広報みたか等に催し物が載っていても、介護度によって参加できたり、参加できなかったりするのはどうなのか。

### ●その他、アンケートについて

- 国や都の施策にふれる質問が欲しい。
- 問16に市民活動が入っていなかった。
- 問28について、今の介護の品質をより良くしつつも、少なくとも今の介護保険料は上げないという選択肢を考えていく必要があるのでは。

## 8 結果の概要と今後の課題

### (1) 高齢者の健康・生活の経年変化から見える課題

平成25年、平成28年に実施した調査の結果と、今年度（令和元年）に実施した調査の結果を比較し、高齢者の健康や生活等の変化を調べた。なお、各調査の回収状況が異なり、特に令和元年の調査では従来の調査より回収率が低下していたため、それが結果に影響を及ぼしている可能性がある。回収状況の違いを調整するための統計解析までは本報告書では実施していないため、調査結果の単純な比較には一定の注意が必要である。しかし、回答者の性別、年齢階級、要介護認定者、日常生活圏域の分布は、平成25年、平成28年と今回の調査で同程度であったので、概況を把握する上での参考資料にはなり得ると考える（所得段階は、調査年によって分類区分が異なるため比較できなかった）。

経年変化を調べた結果、改善傾向が認められた項目は、健康面では、自分の健康状態を「良い」または「まあ良い」と評価している人の割合と、バスや電車を使って1人で外出している人の割合であった。健康面の指標については、明確な悪化傾向を示したものはなかったもので、三鷹市の高齢者の健康状態は全体的に向上している可能性が示唆された。

経済的なことや住居に関することへの不安感、医療や介護サービス、急に具合が悪くなった時に対応してくれる人がいないことへの不安感も、経年的に改善する傾向がみられた。これらの結果から、医療、介護、住まい、生活支援、介護予防といった地域包括ケアシステムが重視する主要な項目について、一定の成果が得られている可能性が考えられる。しかし、上述のように今回の調査では回収率が低下していたため、例えば健康状態の悪い人から十分な回答を得ることができなかった可能性もあることから、結果の解釈は慎重に行わなければならない。

改善が認められなかった項目は、メンタルヘルス（気分・不安障害の疑い）、閉じこもり（外出が週に1回未満）、身体活動習慣、ボランティアグループへの参加、町内会・自治会等への参加、就労状況、社会的孤立、犯罪や詐欺への不安、居住地域の社会的凝集性（信頼や助け合いの度合い）、認知症に関する意識・態度、介護保険制度への肯定的な評価、介護保険料の負担感で、まだ多くの課題が残されていることが示された。

健康面では、健康状態の評価が大きく改善しているにも関わらず、メンタルヘルスが改善していないことから、その要因を検討する必要がある。推測される要因として、単身世帯の割合が増加していること、社会活動や社会的孤立に関する指標が改善していないことが関係している可能性が考えられる。これまでも三鷹市では、高齢者の社会活動の推進を図ってきたが、単身世帯の高齢者が増える中、社会活動や社会的孤立の改善を図る施策を、より一層推進する必要がある。

認知症については、厚生労働省が令和元年6月に「認知症施策推進大綱」を取りまとめ、「予防と共生」を柱とすることが示された。三鷹市でも以前から認知症関連の施策を推進しているが、一般高齢者の中には早期受診に抵抗感のある人が4割弱いること、認知症に関する知識や接し方などを学ぶ講座の受講者も2割未満であること等、改善が認められない項目もあったことから、施策のさらなる検討と推進が必要である。

## 改善傾向が認められた項目

| 分野       | 項目                                             | 平成25年 | 平成28年 | 令和元年  |
|----------|------------------------------------------------|-------|-------|-------|
| 健康       | 健康状態が「良い/まあ良い」                                 | 31.1% | 40.6% | 45.4% |
|          | バスや電車を使って1人で外出している                             | 83.4% | 85.7% | 87.2% |
| 経済<br>住居 | 生活費など経済的なことについて「非常に/やや不安」                      | 39.2% | 34.3% | 30.4% |
|          | 経済的に「やや苦しい/大変苦しい」<br>(平成25年・平成28年は「やや苦しい/苦しい」) | 23.4% | 22.4% | 21.9% |
|          | 住居に関することについて「非常に/やや不安」                         | 25.0% | 21.0% | 19.6% |
| 環境       | 必要な時に十分な医療を受けられないことについて<br>「非常に/やや不安」          | 43.5% | 31.3% | 18.2% |
|          | 必要な時に十分な介護サービスを受けられないことについて<br>「非常に/やや不安」      | 53.3% | 42.7% | 28.1% |
|          | 急に具合が悪くなった時に対応してくれる人がいない<br>ことについて「非常に/やや不安」   | 39.9% | 34.3% | 28.5% |

## 改善・悪化の傾向が認められなかった項目

| 分野       | 項目                                                   | 平成25年 | 平成28年 | 令和元年  |
|----------|------------------------------------------------------|-------|-------|-------|
| 健康       | 気分・不安障害の問題がない人(K6得点が0～4点)                            | 70.6% | 64.3% | 67.4% |
| 活動       | 外出頻度が「週に1回未満」                                        | 5.4%  | 4.4%  | 6.6%  |
|          | 1日40分以上、身体を動かす日が「ほぼ毎日」                               | —     | 52.6% | 53.2% |
|          | ボランティアのグループに参加していない                                  | 85.1% | 81.8% | 84.9% |
|          | 収入のある仕事を「月に1回以上」している                                 | 26.1% | 26.8% | 23.7% |
| 孤立       | 誰とも話をしない日が「週に1日以上」                                   | —     | 19.7% | 18.8% |
|          | 別居の子どもや親戚との交流が「月に1回未満」                               | 16.3% | 17.8% | 18.3% |
|          | 友人との交流が「月に1回未満」                                      | 28.0% | 28.3% | 28.7% |
|          | 近所の人との交流が「月に1回未満」                                    | 40.9% | 40.7% | 43.1% |
| 環境       | 犯罪や詐欺の被害について「非常に/やや不安」                               | 27.5% | 20.6% | 25.5% |
|          | 居住地域の「社会的凝集性」得点の平均値                                  | 12.3  | 12.5  | 12.0  |
| 認知症      | 認知症に関する講座を受講したことがある                                  | —     | 12.1% | 14.0% |
|          | 「認知症に対する受容的な態度」得点の平均値                                | —     | 10.4  | 10.3  |
|          | 自分が認知症かもしれないと感じたとしても、すぐに病院に行くことには抵抗感がある(そう思う/ややそう思う) | —     | 36.4% | 36.9% |
| 介護<br>保険 | 介護保険制度は、納めている保険料に見合うだけの制度だと思う(非常に/まあそう思う)            | 43.7% | 43.4% | 41.0% |
|          | 介護保険料の増加はやむを得ない                                      | 43.3% | 47.1% | 47.3% |

## 悪化傾向が認められた項目

| 分野       | 項目                    | 平成25年 | 平成28年 | 令和元年  |
|----------|-----------------------|-------|-------|-------|
| 活動       | 町内会・自治会・老人クラブに参加していない | 77.6% | 68.1% | 85.7% |
| 孤立       | 単身世帯の割合               | 17.1% | 16.6% | 20.3% |
| 介護<br>保険 | 介護保険料の支払いが「負担/多少負担」   | 65.3% | 67.6% | 69.8% |

## (2) 全国と三鷹市の比較

全国で実施されている調査結果と今回の三鷹市での調査結果を比較すると、三鷹市の方が全国よりも、健康状態の自己評価が良好な者の割合が高く、肥満の者の割合は低く、生活困窮者の割合も低いことがわかった。一方、低体重、メンタルヘルス、就労率に関しては、全国と同程度もしくは若干良くない傾向が認められた。

上述の経年変化から、メンタルヘルスと就労などの社会活動への参加に関する課題がうかがえたが、それとともに低体重も高齢者においては要介護のリスク要因であるので、注意すべき課題のひとつである。

## 全国と三鷹市の比較

| 分野 | 項目                            | 全国                      | 三鷹市   |
|----|-------------------------------|-------------------------|-------|
| 健康 | 健康状態が「良い/まあ良い」                | 平成28年国民生活基礎調査<br>25.2%  | 45.4% |
|    | 肥満1度以上(BMI:25以上)              | 平成29年国民健康・栄養調査<br>27.1% | 17.5% |
|    | 低体重(BMI:18.5未満)               | 平成29年国民健康・栄養調査<br>6.9%  | 9.0%  |
|    | 気分・不安障害の問題がない人<br>(K6得点が0～4点) | 平成28年国民生活基礎調査<br>66.9%  | 67.4% |
| 活動 | 就労率<br>(三鷹市では月1回以上の就労者の割合)    | 令和元年労働力調査<br>24.9%      | 23.7% |
| 経済 | 生活が「やや苦しい/大変苦しい」              | 平成30年国民生活基礎調査<br>55.1%  | 21.9% |

注) 全国の調査結果は、65歳以上を対象とした数値を示した。

## (3) 日常生活圏域別にみた地域差

本報告書では、日常生活圏域ごとの課題を探るために、各調査項目の結果を日常生活圏域別に比較した。若干の地域差は多くの項目で認められたが、ここでは、割合が高い地域と低い地域で10%以上の差があった項目について述べる。

健康に関する指標については、ほとんどの指標で顕著な地域差は認められなかったが、咀嚼機能や残存歯といった口腔機能に関する指標で、地域差が認められた。半年前に比べて固いものが食べにくくなった人の割合が高い地域は「野崎2-4、井口、深大寺」エリアで、残存歯が20本以上の人の割合が低い地域は「牟礼、北野、新川2-3」であった。このような地域差が生じた理由も含めて、今後より詳しい検証が必要である。

社会活動への参加状況については、いくつかの地域差が認められた。「下連雀1-4、上連雀1-5」エリアは、運動等の身体活動を毎日行っている人の割合が高く、スポーツ関係のクラブ・グループに参加している人の割合も高かった（参加していない人の割合が低かった）。一方、「新川1、4-6、中原」エリアは、身体活動習慣を有する人の割合が低く、

スポーツ関係のグループ等に参加していない人の割合が高く、さらに趣味関係のグループに参加していない人の割合も高い傾向が認められた。しかし、「新川1、4-6、中原」エリアでは、介護予防や健康維持のための「通いの場」の希望が「特になし」の割合が低い、すなわち「通いの場」を希望する人が比較的多いことも示された。このエリアで特に希望者が多かった「通いの場」の内容は、体操や趣味活動であったことから、運動や趣味活動に興味がないために、これらの活動をしていないわけではなく、何らかの阻害要因があるために、運動や趣味活動への参加が十分にできていない可能性が考えられる。

「井の頭」エリアは、介護予防や健康維持のための「通いの場」の希望は「特になし」の割合が最も高かったが、趣味関係のグループに参加している人の割合が高い（参加していない人の割合が低い）ことから、自分の興味のある活動に多くの人が参加していると考えられる。さらに、「井の頭」エリアは、地域福祉ファシリテーター等の福祉ボランティア活動への参加意向が、総じて他地域に比べて低かった。地域ケアネットワーク等の住民主体のボランティア活動を先駆的に実施してきたエリアではあるが、意識の高い一部の人のみに活動を依存しており、全体的には福祉ボランティアへの関心が低い人の多い地域である可能性が懸念される。

単身世帯の高齢者が増える中で、地域住民による支え合いの仕組みを検討する必要があるが、「牟礼、北野、新川2-3」エリアでは、近所の人との交流が少ない（交流が月に1回未満の割合が高い）可能性がうかがえた。しかし、「牟礼、北野、新川2-3」エリアも、介護予防や健康維持のための「通いの場」の希望が「特になし」の割合が低い、すなわち「通いの場」を希望する人が比較的多いことが示されており、「通いの場」の内容として体操や趣味活動を希望する人が多いことから、このような「通いの場」を拠点としつつ、近隣住民の交流の促進につなげていくことも、方策として考えられる。

経済的に苦しい人の割合は、「大沢」エリアで顕著に高かった。日常の買い物が不便、体調が悪い時に診察してもらえる医院や病院が少ない、バスや電車などの公共交通機関が不便、歩道が狭かったり、段差や坂などがあって歩きにくい、地域住民の活動に利用できる集会所や施設が少ないといった近隣環境の問題も、「大沢」エリアで訴えが目立った。特に、買い物や通院、歩きにくい道といった問題は、高齢者の日常生活を維持する上で重要な事項であるため、対応策の検討が必要である。介護保険制度に対する肯定的な評価も「大沢」エリアで低く、生活環境や医療・介護基盤の改善の観点から「大沢」エリアは重視すべき地域である。

## 地域差が認められた項目（割合が高い地域と低い地域で10%以上の差があった項目）

| 分野       | 項目                                        | 割合が高い地域                                 | 割合が低い地域                               |
|----------|-------------------------------------------|-----------------------------------------|---------------------------------------|
| 健康       | 半年前に比べて固いものが食べにくくなった                      | 野崎2-4、井口、深大寺<br>35.2%                   | 下連雀1-4、上連雀1-5<br>25.1%                |
|          | 残存歯が20本以上                                 | 大沢<br>55.3%                             | 牟礼、北野、新川2-3<br>44.7%                  |
| 活動       | 1日40分以上、身体を動かす日が「ほぼ毎日」                    | 下連雀1-4、上連雀1-5<br>59.1%                  | 新川1、4-6、中原<br>48.6%                   |
|          | スポーツ関係のグループやクラブに参加していない                   | 新川1、4-6、中原<br>75.1%                     | 下連雀1-4、上連雀1-5<br>63.9%                |
|          | 趣味関係のグループに参加していない                         | 新川1、4-6、中原<br>72.0%                     | 井の頭<br>60.1%                          |
|          | 介護予防や健康維持の「通いの場」の希望は特になし                  | 井の頭<br>46.2%                            | 新川1、4-6、中原:35.0%<br>牟礼、北野、新川2-3:35.2% |
|          | 地域福祉ファシリテーター（活動中・活動希望あり）                  | 下連雀1-4、上連雀1-5<br>30.1%                  | 井の頭<br>20.2%                          |
| 孤立       | 近所の人との交流が「月に1回未満」                         | 牟礼、北野、新川2-3<br>46.4%                    | 大沢<br>36.0%                           |
| 経済<br>住居 | 生活費など経済的なことについて「非常に/やや不安」                 | 大沢<br>41.0%                             | 下連雀1-4、上連雀1-5:23.0%<br>井の頭:23.1%      |
|          | 経済的に「大変苦しい/やや苦しい」                         | 大沢<br>32.9%                             | 井の頭:14.4%<br>下連雀1-4、上連雀1-5:14.6%      |
|          | 寝たきりのような状態になった時に「現在の住まいで介護を受けたい」          | 井の頭<br>50.0%                            | 下連雀5-9、上連雀6-9、野崎1<br>37.1%            |
|          | 寝たきりのような状態になった時に「特別養護老人ホームなどの施設」を希望       | 大沢<br>32.9%                             | 井の頭<br>17.8%                          |
|          | 持ち家（戸建て、分譲マンション）                          | 井の頭<br>87.0%                            | 新川1、4-6、中原<br>64.7%                   |
| 環境       | 住居に関することについて「非常に/やや不安」                    | 大沢<br>25.5%                             | 井の頭<br>14.9%                          |
|          | 日常の買い物が不便（非常に/ややあてはまる）                    | 大沢<br>62.7%                             | 下連雀5-9、上連雀6-9、野崎1<br>9.3%             |
|          | 体調が悪い時に診察してもらえる医院や病院が少ない                  | 大沢<br>38.5%                             | 下連雀5-9、上連雀6-9、野崎1<br>9.6%             |
|          | バスや電車などの公共交通機関が不便                         | 大沢<br>42.2%                             | 下連雀5-9、上連雀6-9、野崎1<br>5.5%             |
|          | 歩道が狭かったり、段差や坂などがあって歩きにくい                  | 大沢<br>37.9%                             | 下連雀1-4、上連雀1-5<br>21.0%                |
|          | 散歩や運動に適した公園や遊歩道、運動施設が少ない                  | 野崎2-4、井口、深大寺<br>32.7%                   | 井の頭<br>8.2%                           |
|          | 地域住民の活動に利用できる集会所や施設が少ない                   | 大沢<br>25.4%                             | 井の頭<br>12.0%                          |
| 介護<br>保険 | 介護保険制度は、納めている保険料に見合うだけの制度だと思う（非常に/まあそう思う） | 野崎2-4、井口、深大寺:43.7%<br>牟礼、北野、新川2-3:43.5% | 大沢<br>32.3%                           |

## (4) 第7期介護保険事業計画の主な項目に関する現状と課題

## 1) 社会参加の推進

## (1) 就業支援、生きがい活動の充実

社会参加に関する質問項目が過去の調査と多少異なるため、経年変化を把握できないものもあるが、経年変化を把握可能な項目をみると、就労状況やボランティア活動への参加は増加が認められず、町内会・自治会・老人クラブへの参加率は、むしろ低下していた。ボランティア、スポーツ関係、趣味関係、学習・教養、町内会・自治会・老人クラブ、収入のある仕事について調べたが、いずれの活動に関しても参加していない人が7～8割を占めていたことから、社会参加の推進については、今後もさらなる検討が必要である。

## (2) 地域福祉の担い手としての活動支援

社会参加の中でも、特に地域福祉の担い手としての参加を促進するための支援を三鷹市でも行ってきたが、活動者の割合が最も高かった「地域ケアネットワーク」でさえ、活動している人は4.5%にとどまった。しかし、「すぐに活動してみたい」や「今後、活動してみたい」という人が、「地域ケアネットワーク」「地域福祉ファシリテーター」「傾聴ボランティア」について、それぞれ2割程度いたことから、潜在している参加希望者を、これらの活動につなげていくための支援を一層推進する必要がある。

住民のボランティア活動を推進するために「ポイント制度」を導入する自治体が増えているが、「ポイント制度があれば、介護予防や介護支援のボランティア活動をしたい」という人は13.3%にとどまった。要介護認定を受けていない「自立」の人でも、「ポイント制度があればボランティア活動したい」という人は、14.8%であった。7割は「ポイント制度の有無に関わらず、そのような活動はできない、関心がない」と答えていたことから、ポイント制度を導入したとしても効果が限定的である可能性が高い。しかし、ポイント制度の導入を訴える声は、調査の自由意見などにおいても従来から散見される。ポイント制度があればボランティア活動をしたいという人に、どのような特典が良いか質問したところ、「図書カード、クオカード、商品券」が最多で、次いで「市の施設の入場料」であった。ポイント制度の導入を検討する場合は、このような意見も参考になるであろう。

## (3) 社会的孤立の防止

社会参加の推進とともに、社会的孤立の防止も、重要な課題である。今回の調査では、誰とも話をしない日が「週に1日以上」ある人が18.8%いた。これは、平成28年の調査結果と同程度で、状況が改善されていなかった。誰とも話をしない日が週に1日以上ある人は、要支援～要介護2の人で割合が高かった。さらに、誰かと食事を共にする機会が「ほとんどない/年に何度か」といった孤食が慢性化している人も12.7%いた。孤食が慢性化している人は、要支援認定者で割合が高かった。「気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者」の割合も要支援・要介護認定者で顕著に高かったことから、要介護度の悪化防止とともに孤立の防止も合わせた支援を充実させる必要がある。

## 2) 安全・安心の生活の確保

## (1) 環境整備

バリアフリーのまちづくりを推進しているが、居住地域の問題として指摘されたのは、割合が高い順に、「歩道が狭かったり、段差や坂などがあって歩きにくい（車椅子も含む）」「散歩や運動に適した公園や遊歩道、運動施設が少ない」「地域住民の活動に利用できる集会所や施設が少ない」「日常の買い物（生鮮食品や日用品）が不便」であった。これらの環境問題には地域差があり、上述のように総じて「大沢」エリアで問題が多く指摘された。道路や施設等のインフラ整備は早急には対応が難しいものの、買い物や集会所、運動スペース等は工夫することによって改善可能であるため、他地域の実施事例等も参考にしつつ、検討を進める必要がある。

## (2) 災害時の対応

地震や水害などの災害発生時の避難や安全確保も、重要な課題である。特に要支援・要介護認定者において、災害発生時の避難や安全確保について不安に感じている人が多かった。災害時避難行動要支援者支援事業の推進や、福祉避難所等の周知、避難行動に関する助言・情報提供等を一層推進する必要がある。

## (3) 在宅生活の支援・推進

今回の調査では、「必要な時に十分な医療を受けられない」「必要な時に十分な介護サービスを受けられない」「急に具合が悪くなった時に対応してくれる人がいない」について不安に感じている人の割合が低下していたことから、在宅生活を支えるために必要な医療、介護等の体制整備について一定の成果が得られつつある可能性がある。しかし、要支援・要介護認定者では、これらの項目に不安を感じている人の割合が高かったので、要支援・要介護認定者といった医療・介護ニーズの高い人の安心を得るまでには至っていないと考えられる。さらに、今回の調査では、単身世帯の割合が増加していた。単身世帯の高齢者においても、これらの項目に関する不安感が高いことから、要支援・要介護認定者とともに、単身世帯の人が安心して生活できる基盤整備について、地域における公的・私的資源を活用・連携しながら検討を進めていかなければならない。

三鷹市では、在宅生活の維持に役立つ資料等を作成・配布しているが、いずれの資料等についても周知度が低い状況であった。周知度が最も高かった「介護保険のしおり」と「高齢者のためのしおり」でさえ、「持っている」または「知っている」割合は3割程度であったので、これらの資料等の周知についても、さらなる工夫が必要である。

## (4) 健康づくりと介護予防のための取組

介護予防や健康維持のための「通いの場」としては、自立（認定なし）～要介護2の人では「体操（運動）」「趣味活動」「認知症予防」の順に希望者の割合が高かった。要介護3～5の人では、「認知症予防」の希望も高かった。現在、体操や趣味などの活動に参加していない人の中でも、このような場への参加意向を有する人がいたので、参加意向のある人が参加できるよう、場の増加や内容面の工夫、情報提供等の支援を推進する必要がある。

「通いの場」への参加を阻害する要因のひとつに、歩いて通うことが困難であったり、通うための交通手段がないという問題がある。送迎や安価な交通手段があれば「通いの場」に参加したいという人は24.3%いて、その割合は、要支援1～要介護2の人では4割にのぼった。この結果から、要支援や軽度要介護者の重度化防止や孤立防止のために、送迎等の移動支援が有用となる可能性が示唆された。

### 3) 地域の支え合いの仕組みづくりの推進

#### (1) 住民主体の地域づくり

地域住民による健康づくり活動や趣味等のグループ活動に「参加者として」の参加意向を示した人は53.0%で、要支援認定者の中でも参加意向のある人は42.6%いた。一方、「企画・運営（お世話役）として」の参加意向を示した人は30.7%であった。しかし、3割の人が世話役を担っても良いと考えていることから、これらの潜在する担い手を発掘し、地域づくりの活動につなげるための支援を推進する必要がある。

#### (2) 社会的包摂

地域の中には社会的排除とみられる高齢者が少なからずいて、特に外からは見えにくい社会的排除は、問題が相当深刻化してから顕在する場合が多い。昨今、「8050」といった、高齢の親が中年のひきこもり等の状態の子どもを抱えて、誰にも相談できず、あるいは相談しても状況が改善されずに孤立化している問題が注目されている。今回の調査では、ひきこもり状態の家族・親族がいると答えた人が5.0%いることが示された。加えて、ひきこもりに関する相談や支援を行っている機関を知らない人が7割にのぼることもわかった。

「8050問題」だけでなく社会的排除の状態にある人を包摂するための仕組みを考える上では、役所や専門職だけでなく、地域住民からの情報提供等の協力が不可欠である。地域のさまざまな社会資源を活用しつつ、社会的包摂の仕組みを検討していかなければならない。

### 4) 認知症高齢者の支援

「認知症施策推進大綱」において「予防と共生」を施策の両輪とすることが発表されたが、予防とともに、早期発見と早期受診も重度化防止のために重要である。しかし、「自分が認知症かもしれないと感じたとしても、すぐに病院に行くことには抵抗感がある」という人が36.9%いて、この割合は平成28年から改善していなかった。早期受診の重要性については、さらなる周知の工夫が必要である。

認知症との「共生」を促進するために、認知症についての知識や接し方などを学ぶ講座を開催しているが、受講者は14.0%にとどまり、この割合も平成28年から改善していなかった。「認知症に対する受容的な態度」得点の平均値も、平成28年から大きな変化はみられなかったので、講座への参加を促進するための工夫や啓発、情報提供などを一層充実させる必要がある。

## 5) 介護保険制度、高齢者のための施策

## (1) 介護保険制度や介護保険料に関する意見

介護保険制度に対する肯定的な評価は、若干減少傾向であった。特に認定を受けていない「自立」の人では、介護保険サービスを利用していないにもかかわらず、保険料を徴収されるため、肯定的な評価が少ない傾向がみられた。社会保障としての制度の趣旨や仕組みが十分に理解されていないことが、評価の低さにつながると考えられるため、制度への理解を促すための情報提供のあり方を工夫する必要がある。

介護保険料の支払いを負担に感じている人も、経年的に増加傾向であった。特に認定を受けていない「自立」の人では7割が負担に感じていた。一方、負担と給付のバランスに関する意見としては、「介護サービスの水準を保つために、ある程度の介護保険料の増加はやむを得ない」という意見が最も多く、「介護サービスの水準を引き上げるために、大幅な介護保険料の増加もやむを得ない」と合わせると、介護保険料の増加を「容認」する意見が47.3%を占めた。介護保険料の増加に「反対」する意見も43.0%と半数近いものの、負担に感じつつも制度を維持するために理解を示してくれる市民も多いことがうかがえる。

## (2) 高齢者のための施策

推進して欲しい高齢者施策としては、「往診などの在宅医療支援」が42.9%と最多で、次いで「ヘルパーなどの在宅介護支援」が34.9%、「家族介護者への支援」が34.1%、「老人ホームなどの施設介護支援」が30.1%で、医療や介護に関する施策・支援への要望が多かった。これは、以前の調査と同様の傾向で、引き続き医療や介護の基盤整備・支援拡充が求められている。

医療・介護以外では、「高齢者に配慮した道路や公共施設の整備」27.4%、「高齢者に配慮した交通手段の整備」28.0%、「事故や犯罪防止（財産目当ての犯罪など）」26.4%といった環境整備に関する要望が多かった。地域で暮らし続けるためには、環境整備も不可欠であることから、インフラ整備だけでなく、ソフト面での環境整備も、さらなる工夫が求められている。

